

# 北海道議会時報

平成 8 年 第 4 回 定 例 会  
決 算 特 別 委 員 会 ( 7 年 度 決 算 )



北海道議会事務局

(表紙写真)

#### 釧路湿原から雌阿寒岳・雄阿寒岳を望む

東北海道に位置する釧路湿原は、日本に現存する最大規模の湿原で、昭和62年7月31日、国内で28番目の国立公園として指定された。指定面積は、湿原の一部その周辺を含めた26,861ヘクタールで、東京ドームの約5,635個分に相当する。

釧路湿原を生活のフィールドとして分布している約2,000種の動植物の中には特別天然記念物のタンチョウをはじめとする希少価値をもつ動物も数多く含まれて、また、湿原が考古学上「古釧路湾」と呼ばれる昔から人間が生活していたことを物語る湿原周辺の遺跡群もあり、氷河期にまでさかのぼる地層もあるなど、生物学、地学、考古学的にも豊かで多彩な内容を含んでいる。

萌黄、緑、ベージュ、白と四季折々にその色を変え、動物たちの姿を包み込むヨシ、スゲ類の湿原やハンノキ林、蛇行する川と水鳥が翼を休める大小の湖沼など、釧路湿原はたくさんの自然の博物館と言えるだろう。

(釧路市役所提供)

…… も く じ ……

第 4 回 定 例 会

|           |    |
|-----------|----|
| 概 要       | 1  |
| 本 会 議     | 3  |
| 提 出 案 件   | 13 |
| 意 見 書     | 15 |
| 請 願 ・ 陳 情 | 17 |

委 員 会 の 動 き

|                    |    |
|--------------------|----|
| 議会運営委員会            | 19 |
| 常 任 委 員 会          | 22 |
| 特 別 委 員 会          | 27 |
| 総合開発調査特別委員会        |    |
| 産炭地域振興対策特別委員会      |    |
| 北方領土対策特別委員会        |    |
| エネルギー問題調査特別委員会     |    |
| 交通安全対策特別委員会        |    |
| 地方分権・行政改革問題調査特別委員会 |    |
| 予算特別委員会            | 29 |
| 決算特別委員会            | 40 |

資 料

|                   |    |
|-------------------|----|
| 平成 8 年提出案件の議決状況   | 52 |
| 平成 8 年請願・陳情の審査状況  | 52 |
| 平成 8 年議員提出案件の件名及び |    |
| 議決結果一覧            | 53 |
| 平成 8 年請願・陳情の件名及び  |    |
| 審査経過一覧            | 55 |

11・12月のメモ

# 議 会 日 誌

~~~~~

## ▶11月

5 日(火) 各常任委員会  
 6 日(水) 総合開発調査特別、産炭地域振興対策特別、北方領土対策特別、エネルギー問題調査特別、交通安全対策特別、地方分権・行政改革問題調査特別各委員会  
 18日(月) 決算特別委員会  
 決算第1・第2各分科会  
 19日(火) 決算第1・第2各分科会  
 20日(水) 議会運営委員会  
 決算第1・第2各分科会  
 21日(木) }  
 22日(金) } 決算特別委員会  
 25日(月) }  
 26日(火) 議会運営、各常任、総合開発調査特別、産炭地域振興対策特別、北方領土対策特別、エネルギー問題調査特別、交通安全対策特別、地方分権・行政改革問題調査特別各委員会  
 27日(水) **(第4回定例会閉会)**  
 議会運営委員会  
**本会議** (会期決定〈10日間〉、提案説明、前会より継続審査の報告第4号〈平成7年度北海道各会計歳入歳出決算に関する件〉認定しないものと決定、請願審査)  
 29日(金) 議会運営委員会  
**本会議** (一般質問〈3人〉)

## ▶12月

2 日(月) 議会運営委員会  
**本会議** (一般質問〈1人〉)  
 4 日(水) 議会運営委員会  
**本会議** (追加提案説明、議案第22号〈北海道監査委員の選任につき同意を求める件〉同意議決、一般質問〈5人〉)  
 5 日(木) 議会運営委員会  
**本会議** (一般質問〈6人〉、予算特別委員会設置、会期延長〈3日間〉)

予算特別委員会 (正副委員長の互選、2分科会設置)  
 予算第1・第2各分科会 (正副委員長の互選)  
 6 日(金) 予算第1・第2各分科会 (各部所管審査)  
 9 日(月) 議会運営委員会  
 予算第1・第2各分科会 (各部所管審査)  
**本会議** (意見案2件可決、会期延長〈2日間〉)  
 10日(火) 予算第1・第2各分科会 (各部所管審査)  
 11日(水) 議会運営委員会  
 予算第1分科会 (各部所管審査)  
 予算特別委員会 (各分科委員長報告、総括質疑)  
**本会議** (会期延長〈1日間〉)  
 12日(木) 議会運営委員会  
 予算特別委員会 (総括質疑)  
**本会議** (会期延長〈1日間〉)  
 13日(金) 議会運営委員会  
 予算特別委員会 (総括質疑、意見調整、議案等可決)  
 各常任委員会  
**本会議** (各委員長報告、議案等可決、追加提案説明、北海道函館方面公安委員会委員選任同意、選挙管理委員及び同補充員の選挙、決議案1件否決、請願審査)  
**(第4回定例会閉会)**

# 第4回定例会

## 平成7年度各会計歳入歳出決算を認定しないものと決定

▶ 総額7億8,883万円の補正予算を可決 ◀

### 概 要

- ① 平成8年度補正予算案等を審議する第4回定例会は、11月27日招集され、会議録署名議員の指定を行い、会期を12月6日までの10日間と決定。その後、総額7億8,883万円の平成8年度各会計補正予算等の議案等が上程され、知事から保健所の不祥事に関する発言及び提案説明。

次に、前会より継続審査の平成7年度各会計歳入歳出決算について、決算特別委員長から報告があり、討論、採決の結果、全会一致により認定しないものと決定。

次に、請願審査の件について、異議なく請願審査報告書（採択）のとおり決定。

議案調査のため、11月28日は休会することに決定して、散会。

- ② 休会明けの11月29日から一般質問に入った。
- ③ 12月3日、議案調査のため、休会。
- ④ 12月4日、北海道監査委員の人事案件が追加提案され、知事から提案説明の後、採決の結果、同意議決。
- ⑤ 12月5日、一般質問を終結。直ちに予算特別委員会を設置し、議案等を各委員会に付託した。その後、12月6日までとなっていた会期を12月9日まで3日間延長し、各委員会付託議案審査のため、12月6日は休会することに決定して、散会。
- ⑥ 休会明けの12月9日、私学助成制度の充実強化に関する意見案ほか1件の意見案を、いずれも異議なく原案可決の後、各委員会付託議案審査が議了していないため、会期を12月11日まで延長し、翌10日は各委員会付託議案審査のため休会とすることに決定して、散会。
- ⑦ 12月11日も、会期を1日間延長し、散会。
- ⑧ 12月12日、さらに会期を1日間延長し、散会。
- ⑨ 予算特別委員会は、12月5日に正副委員長の互選を行い、2分科会を設置。12月6日から各分科会において各部所管の審査に入り、12月11日をもって終了。翌日、各分科委員長報告の後、総括質疑に入った。質疑の中で、「不正経理の全庁再調査の実施を求める決議案」を提出すべきとの動議が出されたが、採決の結果、可否同数となり、委員長の裁決権行使により否決した。12月13日、一切の質疑を終結し、意見調整を行い、付託議案をいずれも原案可決と決定。なお、審査の経緯にかんがみ、平成7年11月以降の全庁調査及び札幌医科大学附属病院における医薬材料の過剰購入問題について意見を付すことに決定した。
- ⑩ 12月13日は、各付託議案に対する委員長報告の後、討論、採決の結果、いずれも原案可決。

次に、北海道函館方面公安委員会の人事案件が追加提案され、知事から提案説明の後、採決の結果、同意議決。

次に、選挙管理委員及び同補充員の選挙を行い、指名推選の方法をもって、議長指名により選出した。

次に、道庁公金不正問題調査特別委員会設置に関する決議案について提案説明があり、討論、採決の結果、否決。

次に、請願審査の件について、異議なく請願審査報告書（採択）のとおり決定。

閉会中請願・陳情継続審査及び事務調査の件を決定し、開会以来17日目の12月13日に閉会した。

⑪ 提出案件の議決状況は次のとおりである。

| 提出者 | 提出件数 | 議 決 の 状 況 |      |      |       |     | 計      |
|-----|------|-----------|------|------|-------|-----|--------|
|     |      | 原案可決      | 同意議決 | 報告のみ | 認定しない | 否 決 |        |
| 知 事 | 24   | 21        | 2    | 1    | (1)   | —   | 24 (1) |
| 議 員 | 3    | 2         | —    | —    | —     | 1   | 3      |
| 計   | 27   | 23        | 2    | 1    | (1)   | 1   | 27 (1) |

注 ( ) 内は、継続審査に係る議決件数を示し外数である。

## 本 会 議

○11月27日（水） 午前10時42分開議、中川義雄議長、平成8年第4回定例会の開会を宣し、

**日程第1 会議録署名議員の指定**を行い、諸般の報告の後、議長から元議員堀野豊夫氏の逝去（11月9日）について弔意を表した旨報告。

**日程第2 会期決定の件**を議題とし、今期定例会の会期を本日から12月6日までの10日間と決定。

**日程第3 議案第1号ないし第21号**を議題とし、知事から保健所の不祥事に関する発言及び提出議案についての説明。

**日程第4 前会より継続審査の報告第4号**を議題とし、決算特別委員長から委員会における審査の経過と結果について報告の後、討論に入り、大橋 晃議員（共産）から反対討論があつて討論終結。採決に入り、起立採決の結果、全会一致により認定しないものと決定。

**日程第5 請願審査の件（採択1件）**を議題とし、委員長報告を省略の上採決に入り、簡易採決の結果、異議なく委員長報告（採択）のとおり決定。

議案調査のため、11月28日は休会することに決定して、午前11時6分散会。

### 決算特別委員長報告

私は、ただいま議題となりました平成8年第3回定例会から継続審査中の報告第4号平成7年度北海道各会計歳入歳出決算に関する件につきまして、その審査の経過と結果について御報告申し上げます。

御承知のとおり、本委員会は、10月3日に設置され、同日、直ちに正・副委員長の互選を行いますとともに、審査の方法等について協議の結果、各部所管に対する審査については、分科会方式によりこれを行うこととし、直ちに2分科会を設置し、各分科会において正・副委員長の互選を行った次第であります。

7日には、本件に関するその後の審査方法等を決定するとともに、理事長から決算概要について、監査委員からは決算審査意見について、それぞれ説明を聴取し、本件を閉会中継続審査の扱いとすることに決定いたしました。

その後、審査に必要な20項目の資料の提出を受け、決算内容の審査に入った次第であります。

次いで、11月18日から、分科会において各部所管に対する審査を行う予定でありましたが、監査委員から、保健所に係る随時監査の結果の報告、及び理事長から、保健所臨時職員の雇用実態確認調査の報告を行いたい旨の要請があり、各部所管質疑に入る前に本委員会において報告を聴取した後、一部審議日程を変更して分科会審査に入り、20日に分科会における質疑を終了した次第であります。

その後、21日及び22日の2日間、保健所に係る報告に関し、保健所臨時職員雇用実態確認委員長である西村副知事、代表監査委員及び関係部長に対し集中審議を行い、22日、知事に対する総括質疑を行って、付託案件に対する質疑を終結した次第であります。

11月25日の本委員会におきまして、報告第4号平成7年度北海道各会計歳入歳出決算に関する件について採決の結果、賛成者はなく、これを認定しないことに決定した次第であります。

各部所管ごとに質疑及び保健所に係る報告に関する集中審議において論議の対象となりました主な事項につきましては、別紙お手元に配付の審査概要により御承知願いたいと思います。

なお、各部所管ごとの質疑において保留となった総括質疑におきましては、

1、不正経理問題について

1、国立公園内の道道の路線認定について

また、集中審議に係る総括質疑におきましては、

1、報告漏れの理由について

1、処分及び返還について

1、知事の責任について

それぞれ論議が交わされた次第であります。

現在、昨年からの一連の不正経理の調査結果に対する監査委員の確認監査を実施中であり、平成7年度につきましてもその対象となっていることから、不正経理分が計数として確定しておらず、それが審査意見に反映していないことなど、本決算特別委員会の審議は従来とは異なった状況のもとで行ったものであり、これらの状況から、特に委員会の総意といたしまして、監査委員の確認監査に当たっては、これを厳正に行うことは言うまでもないが、できるだけ早期に取りまとめ、議会に報告するよう努めること。

また、昨年11月以降の不適正と思われるものとして指摘を受けた事例についても厳正に調査を行い、その結果を議会に報告することを求めるとともに、今後の議会の議論に誠実に対応すべきことを理事者に強く申し入れ、本委員会を閉じることとしたものであります。

以上、本委員会に付託されました案件の審査経過と結果を申し上げ、私の報告を終わります。

○11月29日（金） 午前11時32分開議、諸般の報告の後、

日程第1 議案第1号ないし第21号を議題とし、一般質問に入り、

本間 勲議員（自民）から、

- 1 地域振興と一村一品運動について
  - ・一村一品運動の廃止された時期
  - ・横路道政下における一村一品運動に対する概算投資額
  - ・一村一品運動が地域に浸透しなかった理由
  - ・一村一品運動が経済効果を上げることができなかった理由
  - ・相当数ある一村一品運動関連事業の存続
  - ・新一村一品運動の内容
  - ・一村一品運動と新一村一品運動との違い及び旧一村一品運動の反省点並びに一村一品運動を新一村一品運動に変更した理由
  - ・新一村一品運動による市町村の持つ課題の解決
  - ・新一村一品運動の見直し
  - ・札幌への一極集中が進んでいる現状の認識
  - ・市町村と一体となった過疎地域の人材育成の取組み
- 2 不正経理問題について
  - ・今日までの民間顧問会議及びその内容
  - ・民間顧問による助言の有無
  - ・新しい不正に対する民間顧問の意見、考え方についての確認の有無
  - ・今回の事態についての認識と心境
  - ・前回調査の具体的内容及び事故報告書提出の有無並びに今回の保健所不正についての事故報告書提出の有無
  - ・職場ぐるみで隠ぺいを続けている状況に対する認識及び有効な解決策
  - ・平成7年10月以降の新たな不正が明らかになった場合の対処

- ・西村委員会の再設置に対する見解
- ・返還方法と処分方針を明示した自己申告による全庁的調査に対する見解
- ・知事の進退について秋田県における事情が北海道と異なる理由

等について質問があり、知事から答弁。議事進行の都合により午後零時8分休憩。午後1時44分再開し、同議員から再質問、知事から答弁。同議員から再々質問、知事から答弁。議長から会議規則第57条ただし書の規定による発言許可の後、同議員から発言。

滝口 信喜議員（社民）から、

- 1 国の行政改革について
  - ・国の行政改革についての認識及び国へ求める内容
  - ・北海道開発庁の見直し、統廃合に対する見解
- 2 道政改革について
  - ・道政改革についての認識
  - ・道としての政策決定のプロセスにおいて支庁長が一定の権限を発揮できるようにすることに対する見解
  - ・今後の市町村を重視した道政推進
  - ・パートナーシップ計画の策定における市町村の参画
  - ・変革の時代に対応する組織改革の検討状況
  - ・今後の組織改革のスケジュール
  - ・今後の事業施策に対する考え及びその推進の取組み
- 3 平成9年度予算編成について
  - ・基本的な考え方とその特徴
  - ・道職員の倫理の確立と意識改革の取組み
  - ・地方重視による現行の予算枠組みの改正及び支庁から提案されている地域振興政策事業や地域での共通課題の推進に対する見解
  - ・社民からの政策提言についての認識
- 4 「道民の森」構想について
  - ・計画の見通しと道としての対応
  - ・計画が頓挫した場合の当別町地域振興計画に対する道としての責任と今後の方策
- 5 新千歳空港の活用と地域航空の取組みについて
  - ・新千歳空港の国際化に向けた長期的な環境整備を求めることに対する見解
  - ・ロシア機乗り入れに対する防衛庁の判断がなされる時期とその見通し
  - ・24時間運用に係る住民合意の見通しに対する

見解

## 6 教育問題について

- ・公立中学校の免許外教科担任の現状についての認識
- ・これまで講じてきた小規模中学校の免許外教科担任の解消策及び人事上の配慮に対する見解
- ・農、林、水産業の後継者教育の受止め及び農業高校、水産高校の充実に対する所見
- ・産業教育に係る設備内容の実態についての認識及び今後の整備方針

等について質問があり、知事及び教育長から答弁。議事進行の都合により午後3時2分休憩。午後3時35分再開し、

**伊東 良孝議員（自民）** から、

### 1 旅費規定の見直しについて

- ・半径8キロの移動における日当支給に対する認識
- ・他府県等の旅費規定の調査状況
- ・旅費支給の最低基準引上げについての考え

### 2 公金不正問題について

- ・保健所における不正経理の認識とその責任に対する考え及びこのような不正に至る理由と背景についての認識
- ・賃金以外の経費についての調査もしくは確認の必要性
- ・既に処分した網走保健所以外の保健所の処分及び処分方針転換の有無
- ・出先機関における責任者及び管理監督の立場にある責任者の処分
- ・互助会と金融機関との返済に係る契約内容
- ・互助会の会員以外からの寄付金の種類及び寄付による返済期間の短縮や返済額などの影響
- ・新たな不正経理金を個別に対応させた場合の返還者数及び1人当たりの返済額
- ・保健所に係る新たな1億円の返還の処理
- ・道職員の配偶者に係る臨時職員の任用状況の調査結果
- ・土木現業所における臨時職員の雇用実態確認委員会の設置
- ・確認監査のこれまでの経過と監査内容等の状況
- ・副知事を先頭にする調査委員会と監査委員会事務局との違い又は限界点についての知事及び代表監査委員それぞれの認識
- ・昨年11月以降のカラ雇用疑惑が定期監査で発

見できなかった理由及びこれらの疑惑の対処方法

等について質問があり、知事、総務部長、保健環境部長及び代表監査委員から答弁。同議員から再質問、知事から答弁準備に時間を要する旨の発言があり、午後4時22分休憩。午後4時23分再開し、議事進行の都合により午後4時24分延会。

○12月2日（月） 午後1時18分開議、諸般の報告の後、議事進行の都合により午後1時19分休憩。午後3時40分再開し、

**日程第1 議案第1号ないし第21号**を議題とし、一般質問を継続。知事及び保健環境部長から、11月29日の伊東良孝議員（自民）の再質問に対する答弁があり、同議員から再々質問、知事から答弁。議長から会議規則第57条ただし書の規定による発言許可の後、同議員から発言。

**小原 葉子議員（社民）** から、

### 1 エイズ対策について

- ・検討中のエイズ治療の質的向上を図るシステムの内容

- ・医療従事者の海外研修の考え方と今後の計画

### 2 女性行政について

- ・女性室を全庁的に目配りができる位置付けにすること及び機能そのものも拡充することの必要性
- ・女性政策担当部門の支庁への設置
- ・男女共同参画懇話会の委員公募による成果
- ・男女共同参画懇話会の提言を受けた行動計画作成のスケジュール及びその提言の反映状況の懇話会委員と道民に対する明示
- ・道立女性相談援助センターの最近の利用状況及び同センターで緊急避難的に対応したものと他機関に依頼したものとの状況
- ・北海道に援助センターが一つしかないことに対する見解

- ・公的シェルターの充実と民間シェルターへの支援や連携の必要性

- ・オンブズパーソン制度の導入の考え

### 3 公安行政について

- ・性犯罪指定捜査員任命の考え方
- ・性犯罪指定捜査員に対する研修
- ・性犯罪に対する相談機関と他機関との連携
- ・今後の性犯罪に対する取組み姿勢

等について質問があり、知事、生活福祉部長及び警察本部長から答弁。

議案調査のため、12月3日は休会することに決定して、午後4時31分延会。

○12月4日（水） 午前11時35分開議、諸般の報告の後、

**日程第1 議案第22号**を議題とし、知事から追加提出議案について説明。その後、委員会付託を省略の上採決に入り、簡易採決の結果、異議なく原案のとおり同意議決。

**日程第2 議案第1号ないし第21号**を議題とし、一般質問を継続。

**船橋 利実議員（自民）**から、

1 不正経理問題について

- ・不正経理に係る調査に当たって職員へ期待したもの
  - ・道職員の意識改革が図られず古い体質が依然として残っている理由
  - ・昨年の決算特別委員会における知事発言の道職員による受止めに対する認識
  - ・昨年の全庁調査の際に知事が具体的に指示した調査内容及び調査に取り組むに当たっての姿勢並びに直接的に指示した相手
  - ・調査における各部、各支庁等のそれぞれの責任者及び各課、各係等における調査方法並びに調査結果報告への担当者、調査員名の記載の有無
  - ・知事が支庁に出向いて訓示した際の保健所長をはじめとした幹部職員の出席の有無
  - ・平成7年度分の支出関係書類の保管状況
  - ・保健所の雇用実態確認調査における公文書紛失への対応
  - ・土木部出先機関における任用決定書の紛失理由
  - ・任用決定書の紛失が不正を隠すためという疑念に対する見解
  - ・今年度の食糧費予算の執行状況及び昨年度までの食糧費の執行に対する見解並びに職員の間での食糧費の受止め
  - ・来年度の食糧費についての考え及び今年度の食糧費不用額の扱い
- 2 高齢者歯科医療等について
- ・今後の歯科保健医療対策
  - ・保健医療計画策定に当たっての歯科保健医療の位置付け
  - ・在宅の介護を必要とする高齢者や障害者への

対策

3 傷病鳥獣保護対策について

- ・傷病鳥獣の保護収容に関する基本認識及び道が果たすべき役割
- ・傷病鳥獣として保護される主な鳥獣の種類及びその持ち込まれ方並びに各支庁での対応
- ・保護収容の実態について把握している内容及び収容スペースや経費の確保等の解決策
- ・保護収容ネットワークシステムの試行を実施している事業の状況及び今後の展開

等について質問があり、知事、保健環境部長及び土木部長から答弁。議事進行の都合により午後零時16分休憩。午後1時56分再開し、同議員から再質問、知事及び土木部長から答弁。同議員から再々質問、知事から答弁。議長から会議規則第57条ただし書の規定による発言許可の後、同議員から発言。

**見延 順章議員（自民）**から、

1 民間副知事、民間顧問について

- ・民間から登用された副知事の果たしてきた任務及び民間の発想が生かされた政策や民間副知事だからできた職務
  - ・民間副知事の担当事務に対する見解
  - ・民間顧問の中に民間人ではない者がいる理由
  - ・民間顧問が職務上知り得た内容についての遵守事項の有無及び遵守事項に違反した場合の対応並びに民間顧問による道庁全体に対する批判が許される程度
  - ・大学教授からの不適切な助言の有無
  - ・改善プログラム作成時の民間顧問からの助言内容及びその後の民間顧問の役割
- 2 道庁不正の知事の責任について
- ・新たな不正発覚の原因及びその責任の果たし方
  - ・改善プログラムを含めた知事による指示の職員への周知方法
  - ・知事の言う責任の重大さと不退転の決意
  - ・知事の返還責任
  - ・2年連続の決算不認定に対する見解
  - ・知事の進退について秋田県における事情が北海道と異なる理由
  - ・知事の出処進退についての考え
  - ・確認監査により申告漏れや不正が明らかになった場合の職員の処分と返還金の実行及び確認監査後の不正発覚における知事の責任の果たし方
  - ・民間企業における組織的、長期的不正があつ

た場合の最高責任者の責任の処し方等について質問があり、知事及び西村副知事から答弁。同議員から再質問、知事から答弁。同議員から再々質問、知事から答弁。議長から会議規則第57条ただし書の規定による発言許可の後、同議員から発言。

**大谷 和則議員（21'道民）** から、

- 1 昇任試験などについて
  - ・昇任試験の対象を課長職への昇任とした理由
  - ・試験実施の方法
  - ・昇任試験における公平性の確保
  - ・民間経験者採用試験の導入に対する新規採用試験で採用された通常の職員の士気低下
- 2 エゾシカ問題について
  - ・現在把握しているエゾシカの頭数及び農林業被害の状況
  - ・これまで及び今後の農業被害防止策
  - ・これまで及び今後の林業被害防止策並びに国有林、道有林を所管している部署との連携
  - ・農業被害者の救済
  - ・適正な個体数の管理についての考え
  - ・交通事故対策
  - ・猟銃による事故の防止対策
  - ・道東地区のフィールド・リサーチセンター設置の見通し
- 3 児童福祉問題について
  - ・里子が幼稚園や保健所へ通うことに対する考え及び扶助費の支援
  - ・児童虐待に対する認識及びその対応

等について質問があり、知事、保健環境部長、農政部長、土木部長、林務部長及び人事委員長から答弁。議事進行の都合により午後3時43分休憩。午後4時7分再開し、

**佐藤 寿雄議員（自民）** から、

- 1 消防防災体制の強化について
  - ・全ての救急隊員が拡大9項目の応急処置を行えない実態についての説明及びその解決策
  - ・製造物責任法の施行による高度な災害原因判断の要求への対応及びその担当者の研修、教育の状況
  - ・女性消防職員に対する教育訓練
  - ・消防学校における初任教育の需要増大への対策
  - ・災害対策におけるヘリコプターの配備についての考え並びに道有ヘリコプター1号機と2号機の運航管理が異なることによる支障の有無、そのような運航管理形態になった経過及

び今後の運航管理の考え

- ・札幌丘珠航空隊の隊舎の整備、陸上自衛隊帯広駐屯地での道警ヘリ駐機活動の存続及びヘリの代替時期による道東駐機への支障並びに国費に頼らないヘリ整備の事例の有無
- ・災害時における広域消防相互応援に必要な資機材の整備及び複数地域での備蓄の必要性
- ・丘珠空港に隣接した救急医療施設の整備
- ・救急救命士の養成、指示病院の確保及び通信設備の整備

等について質問があり、知事及び警察本部長から答弁。同議員から再質問、知事から答弁。

**森 成之議員（公明）** から、

- 1 道民の森について
  - ・利用者の拡大に向けての取組み
  - ・施設利用者からの要望、意見の把握
  - ・小中学生の利用を図るための教育委員会等との連携並びに学校行事による利用及び学校週5日制に対応した施設料金の低廉化についての検討
  - ・当別ダム後背地域の土地利用に向けた検討委員会等による検討の必要性
- 2 医療問題について
  - ・地方センター病院及び地域センター病院の機能の充実
  - ・これまで及び今後の地域センター病院指定道立病院の整備充実に向けた取組み
  - ・腎透析医療の現状に対する認識と医療機器の整備
  - ・江差、羽幌病院の人工透析機器の整備
  - ・入院給食費の負担軽減措置  
(議長から会議時間を延長する旨発言)
- 3 教育問題について
  - ・道立学校運営費調査結果についての認識及びこの報告を受けた学校運営費の適正な予算措置
  - ・団体会計の見直しや父母負担の適正なあり方についての認識及び父母負担の軽減に向けた取組み

等について質問があり、知事、保健環境部長及び教育長から答弁があつて、午後5時14分延会。

○12月5日（木） 午前10時40分開議、諸般の報告の後、

**日程第1 議案第1号ないし第21号を議題とし、**

一般質問を継続。

**石井 孝一議員（自民）** から、

1 地方財政、税制問題について

- ・過度の道債依存から脱却を図るための企業経営感覚による税制及び財政制度確立に対する見解
- ・近年の道府県財政力指数の状況及び本道実態の分析
- ・地方交付税制度についての認識及び本道の地域特性等が反映された交付税制度の確立に向けた国への要求
- ・知事の考える適正な市町村標準人口の規模及び国に対する標準人口改定の要求
- ・基準財政需要額の基礎数値の見直し及び地方交付税制度の改善を国に対して働きかけることに対する見解
- ・面積的要素を加味した交付税制度とするよう国に要求することに対する見解
- ・市町村における全道一本化した法定外普通税の創設
- ・森林整備財源対策としての酸素供給交付税の創設を国に対して要求する考えの有無及び国民負担による森林整備の仕組みの創設に向けた決意

等について質問があり、知事及び企画振興部長から答弁。同議員から発言。

**加藤 和久議員（自民）** から、

1 第3次北海道長期総合計画について

- ・新しい総合計画の策定に対する見解
- ・実施計画とパートナーシップの取り合い及びその策定責任者
- ・市町村と連携した計画策定のスケジュール及び道の一連の不祥事による支障の状況
- ・札幌圏以外の各生活圏域の格差解消に対する見解
- ・新しい総合計画における地域格差解消の取り組み
- ・主要施策、指標及び計画の推進に対する基本的見解
- ・新しい総合計画原案における将来人口の推計やフレーム及び地域生活経済圏や20の広域市町村圏毎の人口フレーム並びに交流人口への対応
- ・就業人口の拡大の取り組み
- ・総生産拡充への取り組みと1人当たり所得増への

の総合計画での指標についての考え及び札幌周辺と他地域の1人当たり所得差などの課題や豊かな夏冬通した経済計画への取り組み

- ・産業構造の動向と内外環境の変化についての見解
- ・今後伸びると思われる産業及び計画における具体的産業戦略
- ・21世紀特別対策事業における農業政策に対する見解
- ・観光産業にも力を入れた新しい計画への対応
- ・有効かつ効率的な行政改革や歳入歳出構造改革
- ・地域の声の反映
- ・インフラ整備を含む公共投資への新しい計画に対する見解及び平方キロメートル当たりの小さな投資額の現状や道債と市町村債への認識と課題並びにこれからの目的別公共投資の計画策定に当たっての基本的見解
- ・高速交通体系整備の方向性
- ・エネルギー対策

等について質問があり、知事から答弁。同議員から再質問、知事から答弁。議事進行の都合により午後零時22分休憩。午後1時31分再開し、

**久田 恭弘議員（自民）** から、

1 第3次北海道長期総合計画について

- ・新計画における現計画から引き継いだ内容及び発想を転換した内容
  - ・産業の空洞化への対応
  - ・域際収支の改善に向けた取り組み
  - ・人口フレームとの関係における工業出荷額についての考え
  - ・すでに見直しに着手している二つの都市計画区域を含む10都市計画区域の見直し
  - ・新計画における水資源やエネルギーの確保
  - ・背後地の活用を含めた港湾整備についての考え
  - ・農林水産業の振興に対する見解
  - ・産業振興のための人材育成の取り組み
  - ・歯科衛生士、理美容師、調理師などの厚生分野の人材育成に対する見解
  - ・地域生活経済圏の振興方向を分かりやすい計画とすることに対する見解
- 2 次期教育長期計画について
- ・生涯学習体制と教育についての考え
  - ・総合学科のあり方についての考え

- ・総合学科における工業や水産分野の専門科目履修の困難性
- ・水産高校における小型実習船の整備
- ・単位制高校の位置付け
- ・情報化、国際化に対応する教員研修の充実
- ・次期教育計画における北海道産業教育審議会からの答申の反映

等について質問があり、知事及び教育長から答弁。同議員から再質問、知事及び教育長から答弁。

**瀬能 晃議員（新道政）** から、

#### 1 本道経済の活性化について

- ・経済動向調査の目的と分析結果の活用
- ・道の公共事業投資が景気浮揚へ与える効果についての認識並びに予算執行時期についての見解及びその分析
- ・地域特産品の販路の拡大と定着のための方策
- ・日配食品製造業についての認識とその育成等の取組み
- ・食品加工研究センターのこれまでの取組みとその成果
- ・地域の中小食品製造業の振興についての考え
- ・道内信用組合の業務状況や収益状況
- ・道内信用組合に対する指導及び監督の状況
- ・金融機関経営の破綻による金融三法に基づく早期是正措置の対応

#### 2 農業問題について

- ・農林水産省が今回決定した米価と減反政策に対する基本的な認識
- ・政府在庫米への対応
- ・北海道米の販売に対する知事の考え
- ・21世紀高生産基盤整備促進特別対策事業の推進方法

#### 3 福祉のまちづくりに関する条例について

- ・制定に向け検討している条例の目的、目標などの基本的理念
- ・意見を聴く会の参加者選定方法及び参加者からの意見内容
- ・条例の枠組みが決まった段階での道民への公表の必要性
- ・条例施行までの福祉環境の整備促進

等について質問があり、知事、生活福祉部長及び商工労働観光部長から答弁。議事進行の都合により午後3時21分休憩。

午後4時46分再開し、あらかじめ会議時間を延長の後、

**佐藤 英道議員（公明）** から、

#### 1 人権問題について

- ・知的障害者や痴呆性高齢者、精神障害者の方々に対する相談体制の現状と課題及び今後の取組み
- ・福祉施設や医療機関に対する人権擁護の観点からの指導内容に対する見解
- ・精神医療審査会を権利擁護機関として機能させるための検討状況
- ・企業の人事担当者が聞いてはいけない不適当な質問についての認識及び新規学校卒業者に対する面接時の不適当質問の実態についての把握状況

- ・基本的人権等に配慮した面接の完全実施に向けた指導、啓発の取組み

#### 2 情報公開条例について

- ・道民による行政監視と参加の充実につながる条例改正に対する見解
- ・開示請求権の根拠についての考え及び開示請求の要件に対する見解
- ・条例改正に当たっての不開示情報の範囲に対する基本的な認識及び公費を使った会食相手方氏名の全面公開に対する見解
- ・利用しやすい情報公開制度及び行政情報センターのあり方についての見解

#### 3 総合的な障害者対策の推進について

- ・総合リハビリテーションシステム構築に対する取組みの現時点における成果と課題及び今後の取組み
- ・北海道障害者プランと新北海道行動計画との関連及び北海道障害者プラン策定に向けての基本方針と今後のスケジュール
- ・就学指導委員会の指導充実
- ・学校と職業安定所の連携状況及び職業安定所による障害のある生徒の社会自立を促進するための取組み
- ・地域におけるコーディネート機能の現状及び今後の取組み
- ・障害者の雇用促進についての認識並びにこれまでの取組みと課題及び今後の取組み
- ・知的障害者、精神障害者の雇用の実態とその実態に対する認識及び今後の取組み
- ・障害者雇用支援センター設置に向けた検討状況及び今後の設置に向けたスケジュール

等について質問があり、知事、生活福祉部長、商工労働観光部長及び教育長から答弁。

**大橋 晃議員（共産）** から、

## 1 知事の政治姿勢について

- ・政官財の癒着問題に対する見解
- ・企業、団体献金を禁止することに対する見解
- ・日本共産党が提案した消費税増税なしの財政再建10か年計画に対する知事の考え
- ・平成7年の4月から10月までの東京事務所における会場借上げ料の事実及び会食目的を会場借上げ料で処理されている状況並びに東京事務所監査時における監査、改善指導の内容及び確認監査における監査対象
- ・土現における土木建設会社、測量会社等社員の第3種賃金臨時職員としての雇用の事実及び平成4年度から7年度の各土現の二重在籍者の実態
- ・全庁調査に着手する考えの有無

## 2 産業・開発問題について

- ・ナキウサギ裁判における大石武一元環境庁長官の発言の受止め及び士幌高原道路の建設を引き続き推進することとした理由
- ・ナキウサギ生息地の再調査を行う考えの有無

## 3 道民生活問題について

- ・医療制度の改悪に対する見解
- ・これまでの未熟児医療対策及び現在のNICUの整備とシステム化に対する認識
- ・未熟児医療に関する検討委員会設置の考えの有無
- ・国に対する老人保健施設に関する要請についての考え
- ・ダイエーの元旦営業自粛要請の拒否についての考え及び知事による直接要請を行うことに対する見解

## 4 教育問題について

- ・私学助成拡大に対する見解
- ・道単独での適応指導教室拡大の指導と援助
- ・フリースクールへの公的助成の検討

等について質問があり、知事、代表監査委員及び教育長から答弁。同議員から再質問、知事から答弁。萩原信宏議員（共産）から議事進行発言があり、暫時休憩。すぐに再開し、そのまま議事を続行。大橋議員から再々質問、知事から答弁。議長から会議規則第57条ただし書の規定による発言許可の後、同議員から発言があつて、質疑及び一般質問を終結。

議長から、予算に関する案件について、本議会に31人の委員をもって構成する予算特別委員会を設置し、これに付託の上審議する旨を諮り、異議なく決定。次に委員を議長指名により選任。

## ○予算特別委員（31人）

|              |              |
|--------------|--------------|
| 岡田 俊之（社民）    | 佐藤 英道（公明）    |
| 大碓 和則（21'道民） | 伊東 良孝（自民）    |
| 原田 裕（自民）     | 船橋 利実（自民）    |
| 丸岩 公充（自民）    | 鎌田 公浩（21'道民） |
| 政氏 雅（公明）     | 前田 康吉（新道政）   |
| 西田 昭紘（社民）    | 星野 高志（社民）    |
| 萩原 信宏（共産）    | 伊藤 政信（社民）    |
| 小原 葉子（社民）    | 高橋由紀雄（社民）    |
| 伊藤 条一（自民）    | 清水 誠一（自民）    |
| 釣部 勲（自民）     | 山崎 正隆（自民）    |
| 高橋 文明（自民）    | 永井 利幸（自民）    |
| 和田 敬友（自民）    | 小野寺 勇（自民）    |
| 井野 厚（社民）     | 佐々木隆博（社民）    |
| 大平 盛雄（社民）    | 輪島 幸雄（社民）    |
| 石川十四夫（新道政）   | 畠山 博（自民）     |
| 久田 恭弘（自民）    |              |

残余の案件については、議案付託一覧のとおりそれぞれ所管の常任委員会に付託。

**追加日程 会期延長の件**を議題とし、議事進行の都合により会期を12月9日まで3日間延長することに決定。その後、各委員会付託議案審査のため12月6日は休会することに決定し、午後6時19分散会。

○12月9日（月） 午後4時47分開議、諸般の報告の後、

**日程第1 意見案第1号及び第2号**を議題とし、提案説明及び委員会付託を省略の上採決に入り、簡易採決の結果、いずれも異議なく原案のとおり可決。

**日程第2 会期延長の件**を議題とし、議事進行の都合により会期を12月11日まで2日間延長することに決定。その後、各委員会付託議案審査のため12月10日は休会することに決定し、午後4時49分散会。

○12月11日（水） 午後4時16分開議、議事進行の都合によりあらかじめ会議時間を延長し、午後4時17分休憩。午後10時36分再開し、諸般の報告の後、

**日程第1 会期延長の件**を議題とし、議事進行の都合により会期を12月12日まで1日間延長することに決定して、午後10時37分散会。

○12月12日（木） 午後3時59分開議、議事進行の都合によりあらかじめ会議時間を延長し、午後4時休憩。午後11時27分再開し、諸般の報告の後、  
**日程第1 会期延長の件**を議題とし、議事進行の都合により会期を12月13日まで1日間延長することに決定して、午後11時28分散会。

○12月13日（金） 午後4時32分開議、議事進行の都合によりあらかじめ会議時間を延長し、午後4時33分休憩。午後6時12分再開し、諸般の報告の後、

**日程第1 議案第1号ないし第21号**を議題とし、予算特別、総務、建設、文教、農政及び水産林務の各委員長から、それぞれ各委員会における付託議案審査の経過と結果について報告。討論に入り、萩原信宏議員（共産）から、議案第7号、第18号、第20号及び第21号に関する反対討論並びに議案第1号、第8号、第10号及び第14号に関する賛成討論があって討論終結。採決に入り、まず議案第7号、第18号、第20号及び第21号を問題とし、起立採決の結果、起立多数をもって委員長報告のとおり可決（共産反対）。次に議案第1号ないし第6号、第8号ないし第17号及び第19号を問題とし、簡易採決の結果、いずれも異議なく委員長報告のとおり可決。

**日程第2 議案第23号**を議題とし、知事から追加提出議案について説明の後、委員会付託を省略の上採決に入り、起立採決の結果、起立多数により原案のとおり同意議決（共産反対）。

**日程第3 選挙管理委員及び同補充員の選挙**に入り、指名推選の方法をもって、議長指名により、選挙管理委員及び同補充員の当選人を決定。次に補充員の委員補充順位を指名の順位のとおりと決定。

**日程第4 決議案第1号**を議題とし、山口幸太郎議員（自民）から提案説明。委員会付託を省略の上討論に入り、小池 昌議員（社民）から反対討論並びに清水誠一議員（自民）及び大橋 晃議員（共産）から賛成討論があって討論終結。採決に入り、起立採決の結果、起立少数により否決（社民、21'道民、公明、新道政、改革及び新社反対）。

**日程第5 請願審査の件（採択1件）**を議題とし、委員長報告を省略の上採決に入り、簡易採決の結果、異議なく請願審査報告書（採択）のとお

り決定。

閉会申請願・陳情継続審査及び事務調査の件について、各常任委員長及び議会運営委員長から申出のとおり閉会中継続審査及び調査に付することを決定。

今期定例会に付議された案件はすべて議了。

議長から閉会のあいさつがあって、午後7時閉会。

## 予算特別委員長報告

私は、予算特別委員会に付託されました議案審査の経過と結果について御報告申し上げます。

御承知のとおり、本委員会は12月5日に設置され、平成8年度各会計補正予算案6件及びこれに関連する議案4件が付託されたのでありますが、本委員会といたしましては、同日、直ちに正・副委員長の互選を行うとともに、2分科会を設置し、それぞれの案件を付託した次第であります。

各分科会におきましては、同日、正・副委員長の互選を行い、12月6日から各部所管の審査に入り、12月11日をもって総括質疑に保留された事項を除き、各分科会の質疑を終了し、続いて、各分科委員長より分科会における審査経過の報告書が提出された次第であります。

なお、各分科会における質疑の概要につきましては、別紙お手元に配付の報告書により御承知願いたいと存じます。

分科会において質疑保留となった事項、

- 1、医大附属病院の医療材料の過剰購入に係る実態調査について
- 1、再調査及び確認のための全庁的な事故報告書について
- 1、保健所における平成7年11月以降の臨時職員のカラ雇用について
- 1、公営企業管理者の責務と適格性について
- 1、組織的な処分方針と返還方針について
- 1、行政機関の独立性と責任について
- 1、職員の配偶者に係る全庁調査について
- 1、自己申告方式による全庁調査について
- 1、返還方法と処分の見直しについて
- 1、実態解明委員会について
- 1、不正経理問題の責任について
- 1、土木部における第三種臨時職員の雇用に関する配偶者名義を含めた全庁調査の実施に

ついて

1、行政管理室のあり方について

1、道政執行について

1、大型店の元旦営業の自粛要請について

1、土木現業所の臨時職員の雇用問題について  
などに関し、引き続き本委員会において総括質疑を行い、本日、付託案件に対する一切の質疑を終結した次第であります。

なお、総括質疑の中で、釣部 勲委員から、不正経理の全庁調査の実施を求める決議案を提出すべきとの動議が出され、採決の結果、可否同数となり、委員長の裁決権行使により否決したところであります。

その後、直ちに各案件について意見の調整を図りました結果、議案第1号ないし第6号、第8号、第12号、第13号及び第16号は、いずれも全会一致、原案可決と決定した次第であります。

なお、審査の経緯にかんがみ、次の意見、すなわち、

- 1、不正経理に関する全庁調査以降、賃金などに係る多額な不正隠しの事実がすべての保健所などで明らかになったほか、改善プログラムを推進している時期にもかかわらず、土木現業所で新たな疑惑が生じていることはまことに遺憾である。

したがって、平成7年11月以降の全庁調査に当たっては、報告漏れが判明した場合には厳罰に処するなどの方針を定めて厳正に実施し、次期定例会までにその結果を議会に報告すべきである。

- 1、札幌医科大学医学部附属病院における医薬材料の過剰購入問題については、その管理実態を解明するため、学内において調査を行っているが、徹底した究明を行うとともに、早急に管理適正化に向けた改善方策を策定すべきである。

との意見を付されたい旨の動議が提出され、全会一致、これを決定した次第であります。

以上、本委員会に付託されました議案審査の経過と結果を申し上げ、私の報告を終わります。

## 第4回定例会において知事から提出のあった案件

### 議 案

| 提出月日   | 番号 | 件 名                                        | 付託委員会 | 議決月日   | 議事結果 |
|--------|----|--------------------------------------------|-------|--------|------|
| 11. 27 | 1  | 平成8年度北海道一般会計補正予算（第4号）                      | 予算特別  | 12. 13 | 原案可決 |
| 同      | 2  | 平成8年度北海道札幌医科大学医学部附属病院特別会計補正予算（第2号）         | 同     | 同      | 同    |
| 同      | 3  | 平成8年度北海道小児総合保健センター事業特別会計補正予算（第1号）          | 同     | 同      | 同    |
| 同      | 4  | 平成8年度北海道公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）               | 同     | 同      | 同    |
| 同      | 5  | 平成8年度北海道流域下水道事業特別会計補正予算（第2号）               | 同     | 同      | 同    |
| 同      | 6  | 平成8年度北海道病院事業会計補正予算（第1号）                    | 同     | 同      | 同    |
| 同      | 7  | 札幌医科大学条例の一部を改正する条例案                        | 総 務   | 同      | 同    |
| 同      | 8  | 北海道職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案                  | 予算特別  | 同      | 同    |
| 同      | 9  | 北海道職員等の旅費に関する条例等の一部を改正する条例案                | 総 務   | 同      | 同    |
| 同      | 10 | 北海道職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例案              | 同     | 同      | 同    |
| 同      | 11 | 北海道流域下水道条例の一部を改正する条例案                      | 建 設   | 同      | 同    |
| 同      | 12 | 北海道学校職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案                | 予算特別  | 同      | 同    |
| 同      | 13 | 市町村立学校職員給与負担法に規定する学校職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案 | 同     | 同      | 同    |
| 同      | 14 | 北海道学校職員等の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例案           | 文 教   | 同      | 同    |
| 同      | 15 | 北海道立学校条例の一部を改正する条例案                        | 同     | 同      | 同    |
| 同      | 16 | 北海道地方警察職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案              | 予算特別  | 同      | 同    |
| 同      | 17 | 北海道地方警察職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例案          | 総 務   | 同      | 同    |
| 同      | 18 | 農用地整備公団営事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件               | 農 政   | 同      | 同    |
| 同      | 19 | 公共下水道事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件                  | 建 設   | 同      | 同    |
| 同      | 20 | 流域下水道事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件                  | 同     | 同      | 同    |
| 同      | 21 | 漁港改修事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件                   | 水産林務  | 同      | 同    |
| 12. 4  | 22 | 北海道監査委員の選任につき同意を求める件                       |       | 12. 4  | 同意議決 |
| 12. 13 | 23 | 北海道函館方面公安委員会委員の選任につき同意を求める件                |       | 12. 13 | 同    |

### 報 告

| 提出月日   | 番号 | 件 名                                                        | 付託委員会 | 議決月日 | 議事結果 |
|--------|----|------------------------------------------------------------|-------|------|------|
| 11. 27 | 1  | 専決処分報告の件（損害賠償の額の決定、平成8年10月29日1件、平成8年11月11日1件、平成8年11月14日2件） |       |      | 報告のみ |

## 前 会 か ら 継 続 審 査 中 の 案 件

### 報 告

| 提出月日     | 番号 | 件 名                    | 付託委員会 | 議決月日      | 議事結果  |
|----------|----|------------------------|-------|-----------|-------|
| 8. 9. 25 | 4  | 平成7年度北海道各会計歳入歳出決算に関する件 | 決算特別  | 8. 11. 27 | 認定しない |

## 第4回定例会において議員から提出のあった案件

### 決 議 案

| 提出月日   | 番号 | 件 名                     | 提 出 者       | 議決月日   | 議事結果 |
|--------|----|-------------------------|-------------|--------|------|
| 12. 13 | 1  | 道庁公金不正問題調査特別委員会設置に関する決議 | 酒井 芳秀議員ほか7人 | 12. 13 | 否 決  |

### 意 見 案

| 提出月日  | 番号 | 件 名                              | 提 出 者        | 議決月日  | 議事結果 |
|-------|----|----------------------------------|--------------|-------|------|
| 12. 5 | 1  | 私学助成制度の充実強化に関する意見書               | 山口幸太郎議員ほか8人  | 12. 9 | 原案可決 |
| 同     | 2  | アイヌの人たちに係る新たな施策の早期確立と立法措置を求める意見書 | 風早 俊男議員ほか13人 | 同     | 同    |

## 意見書

### 意見案第1号 私学助成制度の充実強化に関する意見書

平成8年4定  
山口幸太郎議員ほか8人提出  
平成8年12月5日 原案可決

私立学校は、建学の精神と独自の教育理念のもとに、公教育の一翼を担うものとして、新しい時代に対応する特色ある教育を目指して教育の振興発展に大きな役割を果たしてきているが、その経営基盤は依然として脆弱である。

加えて、長期的な生徒・園児の減少期に入り、私立学校の経営基盤は更に厳しいものとなっている。

このようなことから、教育条件の維持向上と保護者の経済的負担の軽減を図るとともに、40人学級の早期実現など教育内容の充実と私立学校の経営の健全性を高めていくことが強く求められている。

しかしながら、国においては、平成6年度以降、私立高等学校等経常費補助金を削減し、削減分は地方交付税で措置することとしているが、こうした一般財源化により私学助成の後退を招きかねないことが懸念される。

よって、政府におかれては、私学教育の重要性や私学を取り巻く厳しい状況を認識され、私学助成の国庫補助制度を堅持し、一層の充実強化に努められるよう強く要望する。

右地方自治法第99条第2項の規定により提出する。

平成 年 月 日

北海道議会議長 中 川 義 雄

内閣総理大臣  
大 蔵 大 臣  
文 部 大 臣  
自 治 大 臣

各通

### 意見案第2号 アイヌの人たちに係る新たな施策の早期確立と立法措置を求める意見書

平成8年4定  
風早 俊男議員ほか13人提出  
平成8年12月5日 原案可決

北海道は、これまで国、市町村とともに、アイヌの人たちの社会的・経済的地位の向上のため、さまざまな施策を推進しているところであるが、今日なお、アイヌの人たちの人権、教育、生活などについて、多くの課題が残されている。

さらに、アイヌの民族文化の継承、保存、発展についても、一層の促進が必要となっている。

このため、北海道においては、昭和63年「ウタリ問題懇話会」の審議を経て、「アイヌ民族に関する法律」の制定を国に求めているところである。

国においては、平成8年4月に提出された「ウタリ対策のあり方に関する有識者懇談会報告書」を踏まえ、アイヌの人たちの民族的な誇りを尊重するという観点から実施する新たな施策等について、新たにアイヌ関連施策関係省庁連絡会議を設置し、検討が進められているところ

である。

アイヌの人たちが民族的な誇りをもって暮らしていくためには、教育支援対策や生活基盤の安定に関する対策の充実を図るとともに、前記懇談会報告書に述べられているアイヌ語やアイヌ伝統文化の保存振興及びアイヌの人たちに対する理解の促進に関する新たな施策が求められている。

よって、政府においては、左記の事項を早期に実施するよう強く要望する。

記

- 1 アイヌの人たちに係る新たな施策の早期確立とアイヌ民族に関する新たな法律を早期に制定すること。
- 2 アイヌ民族に関する新たな法律の制定にともない、「北海道旧土人保護法」及び「旭川市旧土人保護地処分法」を廃止すること。

右地方自治法第99条第2項の規定により提出する。

平成 年 月 日

北海道議会議長 中 川 義 雄

内閣総理大臣、法務大臣、外務大臣、大蔵大臣  
文部大臣、厚生大臣、農林水産大臣、通商産業大臣  
労働大臣、建設大臣、自治大臣、内閣官房長官  
総務庁長官、北海道開発庁長官、環境庁長官

各通

## 請 願・陳 情

① 第4回定例会において各常任・特別委員会に付託されたもの。

### 請 願

| 文書表<br>番 号 | 件 名                                             | 請 願 者                                               | 付託委員会 | 審査の結果 |
|------------|-------------------------------------------------|-----------------------------------------------------|-------|-------|
| 65         | 「当別ダム上流におけるゴルフ場建設計画」反対に関する件                     | 生活クラブ生活協同組合 北準備<br>支部<br>委員長 高 恵子 外2人               | 総 務   | 継続審査  |
| 66         | 同                                               | 同                                                   | 水産林務  | 同     |
| 67         | 「当別ダム上流部におけるゴルフ場建設計画」反対に関する件                    | 当別くらしと水を考える会<br>代表 山田 明美 外1人                        | 総 務   | 同     |
| 68         | 同                                               | 同                                                   | 水産林務  | 同     |
| 69         | 「当別ダム上流部におけるゴルフ場建設計画」及び「保安林伐採計画」の反対に関する件        | 当別ダム上流部のゴルフ場建設計<br>画に反対する市民連絡会<br>代表 安藤 加代子 外1人     | 総 務   | 同     |
| 70         | 同                                               | 同                                                   | 水産林務  | 同     |
| 71         | 入院給食費への助成を求める件                                  | 北海道民主医療機関連合会<br>会長 森谷 尚行                            | 保健環境  | 同     |
| 72         | 義務教育費国庫負担制度・教科書無償措置制度の堅持及び私学助成の拡充を求める意見書採択に関する件 | 北海道私学助成をすすめる会<br>会長 松田 平太郎 外1人                      | 文 教   | 同     |
| 73         | 米海兵隊砲撃演習場の矢臼別への移転反対に関する件                        | 自衛隊の海外派兵反対・憲法の平<br>和原則を守る北海道女性連絡会<br>事務局長 平岡 恵子 外6人 | 総 務   | 同     |
| 74         | 消費税5%の中止を求める意見書の採択を求める件                         | 消費税廃止北海道各界連絡会<br>代表 星 三男                            | 同     | 同     |
| 75         | 道営住宅に関する件                                       | 北海道公営住宅協議会<br>代表者 竹内 栄次郎                            | 建 設   | 同     |
| 76         | ゆたかな私学教育の実現を求める私学助成に関する件                        | 連合北海道<br>会長 渡辺 健一 外3人                               | 文 教   | 同     |
| 77         | 公立高校の学級削減に反対し、小中高30人以下学級の早期実現と私学助成の抜本的拡充を求める件   | 北海道私学助成をすすめる会<br>会長 松田 平太郎 外1人                      | 同     | 同     |
| 78         | 公営住宅条例「改正」などに関する件                               | 東区住みよい公営住宅をめざす会<br>代表 米沢 嘉七                         | 建 設   | 同     |

### 陳 情

| 文書表<br>番 号 | 件 名                  | 陳 情 者                    | 付託委員会 | 審査の結果 |
|------------|----------------------|--------------------------|-------|-------|
| 22         | 消費税率の引き上げ中止の決議を要望する件 | 北海道中小企業家同友会<br>代表理事 千葉 一 | 総 務   | 継続審査  |

② 継続審査中のものであって、第4回定例会において採否の決定があったもの。

請 願

| 文書表<br>番 号 | 件 名                     | 請 願 者                               | 付託委員会       | 審査の結果 |
|------------|-------------------------|-------------------------------------|-------------|-------|
| 52         | 砂利採取事業による跡地の原状復元を求める件   | 白老郡白老町字北吉原<br>清水 孝司 外6人             | 商工労働<br>観 光 | 採 択   |
| 55         | 寒冷地手当の削減に反対する意見書提出に関する件 | 寒冷地手当改悪阻止北海道労働組<br>合連絡会<br>代表 山口 康夫 | 総 務         | 議決不要  |
| 62         | 小売業の元日営業自粛に関する件         | 日本商業労働組合連合会北海道地<br>区会議議長<br>三戸部 博   | 商工労働<br>観 光 | 採 択   |

陳 情

| 文書表<br>番 号 | 件 名                                       | 陳 情 者                   | 付託委員会 | 審査の結果 |
|------------|-------------------------------------------|-------------------------|-------|-------|
| 17         | 道道697号天神南小樽線の南小樽地区部分のロードヒー<br>ティング敷設を求める件 | 小樽市住吉町会<br>会長 若林 喜次 外1人 | 建 設   | 議決不要  |

# 委員会の動き

## 議 会 運 営 委 員 会

○11月20日（水） 開議 午後零時55分  
散会 午後零時58分  
議会運営委員会室  
委員長事故のため  
副委員長 西本 美嗣（社民）

- 1 元議員の逝去について
  - ・堀野豊夫氏の逝去（胆振支庁選出 第15期～第16期、11月9日逝去）について報告。
- 2 第4回定例会について
  - ・招集日を11月27日とする。
  - ・会期は10日間とする。
  - ・総務部長から提出予定案件について説明。
  - ・日程については、12月3日に東京で予定されている北海道新幹線の早期実現に向けての要請活動のため、知事はほか関係部長の上京について要請があり、新幹線についての今回の取組みは北海道にとって大変重要なものであることから、12月3日は休会とし、次のとおり進める。

### ▽ 第4回定例会

|        |                     |
|--------|---------------------|
| 11月27日 | 本会議                 |
| 28日    | 休 会                 |
| 29日    | 本会議（一般質問）           |
| 30日    |                     |
| ～12月1日 | 休 会                 |
| 12月2日  | 本会議（一般質問）           |
| 3日     | 休 会                 |
| 4日     | 本会議（一般質問、予算特別委員会設置） |
| 5日     | 休 会                 |
| 6日     | 本会議                 |

- 3 請願の審査について
  - ・商工労働観光委員会から審査結果報告のあった請願については、第4回定例会招集日の本会議において議決する。

○11月26日（火） 開議 午後零時35分  
散会 午後零時38分  
議会運営委員会室  
委員長 高橋 一史（自民）

- 1 会派役員の異動について
  - ・社民の会長に柏倉勝雄議員、副会長に小池昌議員が就いた旨及び社民会派内での議会運営委員長を議会対策委員長に名称変更した旨報告。
- 2 第4回定例会提出議案について
  - ・総務部長から説明。
- 3 決算特別委員会の審議状況について
  - ・前会より継続審査中の報告第4号平成7年度北海道各会計歳入歳出決算については、11月25日の委員会において認定しないことに決定し、審議を終了した旨報告。
  - ・本件は明日の本会議において委員長報告を行い議決する。
- 4 一般質問について
  - ・順位は従来の例（十分比方式）による。
  - ・10番目については公明と新道政が同率のため、両会派間で調整し、結果を後日報告する。
  - ・諸派の順位について、所属議員数が同数で2派以上の通告がある場合は、輪番制とする。
  - ・通告は11月27日（水）正午までとする。
- 5 予算特別委員会について
  - ・委員会構成及び正副委員長の配分は、配付資料の協議事項記載のとおりとする。
  - ・委員名簿は12月2日（月）正午までに提出する。
- 6 休会について
  - ・議案調査のため11月28日は休会とし、11月29日再開する。
- 7 11月27日の本会議議事順序について  
明日の委員会において協議する。
- 8 北海道選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙について
  - ・11月1日、北海道選挙管理委員会委員長から議長に対し、北海道選挙管理委員及び同補充員の任期が12月27日をもって満了するため道議会において選挙願いたい旨の申出があり、現在本件の取扱いについて各会派会長会議において協議中であると、議長から報告があった旨報告。
  - ・本件に関する選挙の方法等、議事運営上の取扱いについては後日協議する。

○11月27日（水） 開議 午前9時48分  
散会 午前9時51分

議会運営委員会室

委員長 高橋 一史（自民）

1 保健所の不祥事について

- ・知事の提出案件の説明に先立ち、保健所の不祥事について、知事から発言をする旨了承。

2 本日の本会議議事順序について

- ・事務局長説明のとおりとする。

○11月29日（金） 開議 午前9時43分

散会 午前9時46分

議会運営委員会室

委員長 高橋 一史（自民）

1 一般質問について

- ・通告（15名）について報告。
- ・通告内容等の変更について了承。
- ・順位の10番目は公明となった旨了承。
- ・個人別順位は配付資料の通告一覧のとおり決定。
- ・本日6名、12月2日3名、4日6名行う。

2 建設委員長の本会議欠席について

- ・建設委員長は、道路整備促進全国総決起大会出席のため、本日の本会議を欠席する旨了承。

3 本日の本会議議事順序について

- ・事務局長説明のとおりとする。

○12月2日（月） 開議 午後零時44分

散会 午後2時27分

議会運営委員会室

委員長 高橋 一史（自民）

1 11月29日の伊東良孝議員（自民）の再質問に対する知事の答弁準備の状況について

- ・総務部長から、なお時間を要する旨発言。
- ・本日の本会議は一旦開会し、議事進行の都合により休憩する。

（午後零時45分休憩、午後2時26分再開。）

2 伊東良孝議員の再質問に対する知事の答弁準備の状況について

- ・総務部長から、答弁準備ができた旨発言。
- ・本会議は、伊東良孝議員の再質問に対する知事の答弁から入る。

3 一般質問について

- ・通告内容等の変更について了承。
- ・本日2名行う。

4 休会について

- ・議案調査のため12月3日は休会し、12月4日

再開する。

5 本日の本会議議事順序について

- ・事務局長説明のとおりとする。

○12月4日（水） 開議 午前9時48分

散会 午前9時53分

議会運営委員会室

委員長 高橋 一史（自民）

1 追加提出議案について

- ・総務部長から説明。
- ・急施を要する案件と認め先議することとし、本日の本会議冒頭において議決する。

2 一般質問について

- ・通告内容等の変更について了承。
- ・12月5日まで行うこととし、本日6名、明日5名行う。

3 本日の本会議議事順序について

- ・事務局長説明のとおりとする。

○12月5日（木） 開議 午前9時58分

散会 午前10時1分

議会運営委員会室

委員長 高橋 一史（自民）

1 一般質問について

- ・通告内容等の変更について了承。
- ・本日6名行う。

2 予算特別委員会について

- ・本日一般質問終了後設置する。
- ・各会派別委員数は、配付別紙の協議事項記載のとおり決定した旨報告。
- ・配付の名簿のとおり、委員を選任する。

3 議案の各委員会付託について

- ・事務局長説明のとおりとする。

4 今期定例会の会期について

- ・12月9日まで3日間延長する。
- ・日程については以下のように取り進める。

12月5日 本会議（一般質問、予算特別委員会設置）

6日～8日 休会

9日 本会議

- ・本日一般質問終了後、追加日程として会期延長の件を議決する。

5 休会について

- ・各委員会付託議案審査のため12月6日は休会し、12月9日（月）再開する。

- 6 本日の本会議議事順序について  
・事務局長説明のとおりとする。

○12月9日（月） 開議 午前9時43分  
散会 午後4時36分  
議会運営委員会室  
委員長 高橋 一史（自民）

- 1 各委員会付託議案の審議状況について  
・予算特別委員会及び各常任委員会付託議案はいずれも議了していない旨報告。  
（午前9時44分休憩、午後4時34分再開。）
- 2 各委員会付託議案の審議状況について  
・予算特別委員会及び各常任委員会付託議案はいずれも議了していない旨報告。
- 3 今期定例会の会期について  
・12月11日まで2日間延長する。
- 4 休会について  
・各委員会付託議案審査のため12月10日は休会し、12月11日再開する。
- 5 意見案の取扱いについて  
・意見案第1号及び第2号の提出があった旨報告。  
・本日の本会議において議決する。
- 6 本日の本会議について  
・事務局長説明のとおりとする。

○12月11日（水） 開議 午前9時42分  
散会 午後10時24分  
議会運営委員会室  
委員長 高橋 一史（自民）

- 1 各委員会付託議案の審議状況について  
・予算特別委員会及び各常任委員会付託議案はいずれも議了していない旨報告。  
（午前9時43分休憩、午後4時6分再開。）
- 2 本日の本会議について  
・取りあえず会議時間を延長する。  
（午後4時7分休憩、午後10時23分再開。）
- 3 各委員会付託議案の審議状況について  
・予算特別委員会及び各常任委員会付託議案はいずれも議了していない旨報告。
- 4 今期定例会の会期について  
・12月12日まで1日間延長する。
- 5 本日の本会議について  
・日程第1会期延長の件を議決し散会する。

○12月12日（木） 開議 午前10時16分  
散会 午後11時11分  
議会運営委員会室  
委員長 高橋 一史（自民）

- 1 各委員会付託議案の審議状況について  
・予算特別委員会及び各常任委員会付託議案はいずれも議了していない旨報告。  
（午前10時17分休憩、午後3時45分再開。）
- 2 本日の本会議について  
・取りあえず会議時間を延長する。  
（午後3時46分休憩、午後11時10分再開。）
- 3 各委員会付託議案の審議状況について  
・予算特別委員会及び各常任委員会付託議案はいずれも議了していない旨報告。
- 4 今期定例会の会期について  
・12月13日まで1日間延長する。
- 5 本日の本会議について  
・日程第1会期延長の件を議決し散会する。

○12月13日（金） 開議 午前9時58分  
散会 午後5時42分  
議会運営委員会室  
委員長 高橋 一史（自民）

- 1 各委員会付託議案の審議状況について  
・予算特別委員会及び各常任委員会付託議案はいずれも議了していない旨報告。
- 2 林副知事及び企画振興部長の本会議欠席について  
・林副知事及び企画振興部長は、明年度の国費予算に関する中央要請のため、本日の本会議を欠席する旨了承。  
（午前9時59分休憩、午後4時25分再開。）
- 3 本日の本会議について  
・取りあえず会議時間を延長する。  
（午後4時26分休憩、午後5時38分再開。）
- 4 各委員会付託議案の審議状況について  
・予算10件、総務4件、建設3件、文教2件、農政1件、水産林務1件、以上21件については、すべて議了した旨報告。
- 5 追加提出議案について  
・総務部長から説明。  
・本日の本会議において議決する。
- 6 北海道選挙管理委員及び同補充員の選挙について  
・本日の本会議において行う。

- ・選挙の方法は指名推選により、指名の方法は議長において指名する。
- ・配付の名簿のとおり指名する。
- ・補充員の委員補充の順位は、配付名簿の指名の順位による。

7 決議案の取扱いについて

- ・決議案第1号の提出があった旨報告。
- ・本日の本会議において議決する。

8 請願の審査について

- ・商工労働観光委員会から審査結果報告のあった請願は、本日の本会議において議決する。

9 閉会中継続調査申出の件について

- ・会議規則第80条の規定により、閉会中継続調査を申し出る。

10 本日の本会議議事順序について

- ・事務局長説明のとおりとする。

## 常任委員会

### 総務委員会

○11月5日(火) 開議 午後2時42分

散会 午後3時48分

第10委員会室

委員長 永井 利幸(自民)

#### 請願・陳情の審査

請願第55号

寒冷地手当の削減に反対する意見書提出に関する件 (議決不要)

#### 一般議事

① 監査委員事務局長から、保健所に係る随時監査の結果について説明。

② 行政管理室長から、保健所臨時職員の雇用実態確認調査について説明。

石井孝一委員(自民)から質疑及び意見  
(関連して、鈴木泰行委員(社民)、清水誠一委員(自民)及び西村慎一委員(21'道民)から質疑及び意見)

○11月26日(火) 開議 午前10時41分

散会 午前10時50分

第10委員会室

委員長 永井 利幸(自民)

#### 一般議事

① 総務部長及び企画振興部長から、平成8年第4回定例会提出予定案件について説明。

○12月13日(金) 開議 午後3時20分

散会 午後3時27分

第10委員会室

委員長 永井 利幸(自民)

#### 付託案件の審査

議案第7号

札幌医科大学条例の一部を改正する条例案  
(原案可決)

議案第9号

北海道職員等の旅費に関する条例等の一部を  
改正する条例案 (原案可決)

議案第10号

北海道職員の特殊勤務手当に関する条例の一  
部を改正する条例案 (原案可決)

## 議案第17号

北海道地方警察職員の特殊勤務手当に関する  
条例の一部を改正する条例案（原案可決）

### 一 般 議 事

- ① 平成9年度北海道関係国費予算に関する中央折衝の実施を決定。
- ② 歳末取締視察の実施を決定。
- ③ 請願・陳情について閉会中継続審査の申出をすることを決定。
- ④ 所管事務について閉会中継続調査の申出をすることを決定。

## 生 活 福 祉 委 員 会

○11月5日（火） 開議 午後1時48分  
散会 午後2時50分  
第7委員会室  
委員長 風早 俊男（21'道民）

### 請願・陳情の審査

請願第57号

「アイヌ新法」の具体化について求める件  
（継続審査）

大橋 晃委員（共産）から質疑

### 一 般 議 事

- ① 生活福祉部長から、有料老人ホームにおける事故について報告。  
石川十四夫委員（新道政）から意見
- ② 生活福祉部長から、釧路市内の保育園における「腸管出血性大腸菌O-157」感染者の発生について報告。
- ③ 佐藤英道委員（公明）から質疑  
家庭用灯油の需給及び価格動向並びに特別生活資金（冬期生活資金）について  
大橋 晃委員（共産）から質疑  
苫小牧市における保育園廃止問題について

○11月26日（火） 開議 午前11時10分  
散会 午後零時  
第7委員会室  
委員長 風早 俊男（21'道民）

### 一 般 議 事

- ① 意見案（アイヌの人たちに係る新たな施策の早期確立と立法措置を求める件）発議に関し、社団法人北海道ウタリ協会理事長から参考意見聴取。

- ② 生活福祉事情に関する道外調査の実施概要及び北霊碑改修竣工除幕式参列等の実施概要の報告を了承。

- ③ 生活福祉部長から、平成8年第4回定例会提出予定案件について説明。

- ④ 石川十四夫委員（新道政）から質疑  
特別養護老人ホームの夜間職員配置体制について  
佐藤英道委員（公明）から質疑  
社会福祉施設の整備について  
大橋 晃委員（共産）から質疑  
彩福祉グループについて

○12月13日（金） 開議 午後3時20分  
散会 午後4時  
第7委員会室  
委員長 風早 俊男（21'道民）

### 一 般 議 事

- ① 生活福祉部長から、旭川市内の保育園における「腸管出血性大腸菌O-26」感染者について報告。
- ② 平成9年度北海道関係国費予算に関する中央折衝の実施を決定。
- ③ 「新しい総合計画」等に係る委員会協議会の開催を決定。
- ④ 請願・陳情について、閉会中継続審査の申出をすることを決定。
- ⑤ 所管事務について、閉会中継続調査の申出をすることを決定。
- ⑥ 大橋 晃委員（共産）から質疑  
事務事業の総点検について

## 保 健 環 境 委 員 会

○11月5日（火） 開議 午後2時37分  
散会 午後4時31分  
第3委員会室  
委員長 大内 良一（社民）

### 一 般 議 事

- ① 保健環境部長から、保健所臨時職員の雇用実態確認調査について報告。  
山口幸太郎委員（自民）、伊東良孝委員（自民）、伊藤政信委員（社民）及び萩原信宏委員（共産）から質疑
- ② 保健環境部長から、病原性大腸菌O-157対

策について報告。

喜多龍一委員（無所属）から意見

- ③ 保健環境部長から、屈斜路湖で発見された砲弾状の物体について報告。

- ④ 見延順章委員（自民）から質疑

（株）玄米酵素が製造販売しているハイ・ゲンキのホルモン剤混入に係る薬事法違反の事件について

萩原信宏委員（共産）から質疑

医薬品等適正広告指針について

○11月26日（火） 開議 午前10時41分

散会 午前10時59分

第3委員会室

委員長 大内 良一（社民）

#### 一 般 議 事

- ① 北海道環境審議会委員に、大内良一委員長（社民）、山口幸太郎委員（自民）を推薦。
- ② 保健環境部長から、平成8年第4回定例会提出予定案件について説明。
- ③ 萩原信宏委員（共産）から質疑  
院内保育所運営費補助金について

○12月13日（金） 開議 午後3時17分

散会 午後3時36分

第3委員会室

委員長 大内 良一（社民）

#### 一 般 議 事

- ① 平成9年度北海道関係国費予算に関する中央折衝の実施を決定。
- ② 保健環境部長から、腸管出血性大腸菌O-26対策について報告。
- ③ 保健環境部長から、苫小牧東部地域に係る環境影響評価書の答申について報告。
- ④ 保健環境部長から、北海道分別収集促進計画の策定について報告。  
喜多龍一委員（無所属）から質疑、意見及び要望
- ⑤ 請願・陳情について、閉会中継続審査の申出をすることを決定。
- ⑥ 所管事務について、閉会中継続調査の申出をすることを決定。

## 商工労働観光委員会

○11月5日（火） 開議 午後1時43分

散会 午後1時59分

第8委員会室

委員長 大平 盛雄（社民）

#### 請願・陳情の審査

請願第52号

砂利採取事業による跡地の原状復元を求める件  
（継続審査）

沢岡信広委員（社民）及び平出陽子委員（社民）から質疑及び意見

請願第62号

小売業の元日営業自粛に関する件（採択）

#### 一 般 議 事

- ① 商工労働観光事情に関する道外調査の実施概要の報告を了承。

○11月26日（火） 開議 午前10時36分

散会 午前11時18分

第8委員会室

委員長 大平 盛雄（社民）

#### 一 般 議 事

- ① 商工労働観光部長から、平成8年第4回定例会提出予定案件について説明。
- ② 「'96北海道フェスティバル」の出席について報告。
- ③ 商工労働観光部長から、「'96北海道フェスティバル」の実施結果の概要について説明。
- ④ 沢岡信広委員（社民）から質疑及び要望  
「ごみ発電」に対する道の考え方について  
前田康吉委員（新道政）から質疑及び要望  
卸売市場の整備計画について

○12月13日（金） 開議 午後3時16分

散会 午後3時25分

第8委員会室

委員長 大平 盛雄（社民）

#### 請願・陳情の審査

請願第52号

砂利採取事業による跡地の原状復元を求める件  
（採択）

#### 一 般 議 事

- ① 商工労働観光部長から、苫小牧東部地域に係

る環境影響評価書の答申について報告。

- ② 商工労働観光部長から、北海道職業能力開発計画の概要について説明。
- ③ 平成9年度国費予算に関する中央折衝の実施を決定。
- ④ 所管事務について、閉会中継続調査の申出をすることを決定。

## 農 政 委 員 会

○11月5日（火） 開議 午後1時55分  
散会 午後2時26分  
第6委員会室  
委員長 佐藤 時雄（自民）

### 一 般 議 事

- ① 稲作経営の安定に関する中央折衝の実施を決定。
- ② 農政部長から、低温及び日照不足等による農業被害について報告。  
土田 弘委員（社民）から質疑
- ③ 明田辰義委員（自民）から質疑
  - （1）米の生産調整について
  - （2）試験研究機関の体制整備について

○11月26日（火） 開議 午前10時36分  
散会 午前10時54分  
第6委員会室  
委員長 佐藤 時雄（自民）

### 一 般 議 事

- ① 農政事情に関する道外調査の実施概要の報告を了承。
- ② 稲作経営の安定に関する中央折衝の実施概要の報告を了承。
- ③ 農政部長から、平成8年第4回定例会提出予定案件について説明。
- ④ 農政部長から、北海道酪農・肉用牛生産近代化計画の概要について説明。
- ⑤ 農政部長から、平成8年度道営ホッカイドウ競馬終了に伴う発売成績について報告。

○12月13日（金） 開議 午後3時16分  
散会 午後3時42分  
第6委員会室  
委員長 佐藤 時雄（自民）

### 付託案件の審査

### 議案第18号

農用地整備公団営事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件（原案可決）

### 一 般 議 事

- ① 平成9年度北海道関係国費予算に関する中央折衝の実施を決定。
- ② 農政部長から、平成9年産米穀の政府買入価格決定について説明。  
吉野之雄委員（社民）及び村井宣夫委員（21'道民）から質疑
- ③ 所管事務について、閉会中継続調査の申出をすることを決定。

## 建 設 委 員 会

○11月5日（火） 開議 午後1時38分  
散会 午後1時43分  
第4委員会室  
委員長 伊達 忠一（自民）

### 一 般 議 事

- ① 建設事情に関する道外調査の実施概要の報告を了承。
- ② 土木部長から、平成8年度除雪事業計画の概要について説明。

○11月26日（火） 開議 午前10時45分  
散会 午前10時56分  
第4委員会室  
委員長 伊達 忠一（自民）

### 一 般 議 事

- ① 道路財源堅持に関する中央折衝の実施概要の報告を了承。
- ② 土木部長及び住宅都市部長から、平成8年第4回定例会提出予定案件について説明。

○12月13日（金） 開議 午後3時21分  
散会 午後3時37分  
第4委員会室  
委員長 伊達 忠一（自民）

### 付託案件の審査

#### 議案第11号

北海道流域下水道条例の一部を改正する条例案（原案可決）

#### 議案第19号

公共下水道に伴う地方公共団体の負担金に関

する件 (原案可決)  
議案第20号

流域下水道に伴う地方公共団体の負担金に関  
する件 (原案可決)

#### 請願・陳情の審査

陳情第17号

道道697号天神南小樽線の南小樽地区部分の  
ロードヒーティング敷設を求める件  
(議決不要)

#### 一 般 議 事

- ① 平成9年度北海道関係国費予算に関する中央折衝の実施を決定。
- ② 土木部長から、土木現業所の臨時職員に係る緊急調査の結果について報告。
- ③ 請願・陳情について、閉会中継続審査の申出をすることを決定。
- ④ 所管事務について、閉会中継続調査の申出をすることを決定。
- ⑤ 板谷 實委員 (21'道民) から質疑  
長野県砂防ダム事故関連について

### 水 産 林 務 委 員 会

○11月5日 (火) 開議 午後1時38分  
散会 午後2時15分  
第5委員会室  
委員長 大島 一郎 (社民)

#### 一 般 議 事

- ① 水産林務事情に関する道外調査の実施概要の報告を了承。
- ② 水産部長から、「間宮海峡海域におけるだ捕事件」について説明。
- ③ 水産部長から、漁獲可能量制度の概要と道計画 (案) について説明。  
山口真人委員 (自民) から質疑

○11月26日 (火) 開議 午前10時40分  
散会 午前11時16分  
第5委員会室  
委員長 大島 一郎 (社民)

#### 一 般 議 事

- ① 水産部長及び林務部長から、平成8年第4回定例会提出予定案件について説明。
- ② 水産部長から、水難救難所員の身分保障に関する水産部の検討結果の概要について説明。

山口真人委員 (自民)、神戸典臣委員 (自民)  
及び西田昭紘委員 (社民) から質疑

- ③ 山口真人委員 (自民) から質疑、意見及び要望  
機構改革について

○12月13日 (金) 開議 午後3時27分  
散会 午後3時50分  
第5委員会室  
委員長 大島 一郎 (社民)

#### 付託案件の審査

議案第21号

漁港修築事業等に伴う地方公共団体の負担金  
に関する件 (原案可決)

#### 一 般 議 事

- ① 水産部長及び林務部長から、平成9年度水産林務関係国費予算重点要望について説明。  
山口真人委員 (自民) から質疑
- ② 平成9年度北海道関係国費予算に関する中央折衝の実施を決定。
- ③ 2百海里体制完全実施要求北海道漁民集會に出席することを決定。
- ④ 請願・陳情について、閉会中継続審査の申出をすることを決定。
- ⑤ 所管事務について、閉会中継続調査の申出をすることを決定。

### 文 教 委 員 会

○11月5日 (火) 開議 午後2時  
散会 午後2時52分  
第9委員会室  
委員長 野呂 善市 (自民)

#### 一 般 議 事

- ① 教育長、企画管理部長及び生涯学習部長から、平成9年度公立高等学校適正配置計画及び平成9年度公立特殊教育諸学校配置計画について説明。  
中川義雄委員 (自民) 及び蝦名清悦委員 (社民) から質疑、意見及び要望
- ② 教育長及び生涯学習部長から、北海道産業教育審議会答申について報告。
- ③ 教育長及び企画管理部長から、道立学校運営費等における予算執行等の改善に関する提言について報告。

- ④ 学事課長から、幼稚園における〇－157の集団感染に関する報告。

## 特 別 委 員 会

○11月26日（火） 開議 午前10時56分  
散会 午前11時1分  
第9委員会室  
委員長 野呂 善市（自民）

### 一 般 議 事

- ① 教育長から、平成8年第4回定例会提出予定案件について説明。  
② 文教事情に関する道外調査の実施概要の報告を了承。

○12月13日（金） 開議 午後3時22分  
散会 午後3時34分  
第9委員会室  
委員長 野呂 善市（自民）

### 付託案件の審査

#### 議案第14号

北海道学校職員等の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例案 （原案可決）

#### 議案第15号

北海道立学校条例の一部を改正する条例案 （原案可決）

### 一 般 議 事

- ① 平成9年度北海道関係国費予算に関する中央折衝の実施を決定。  
② 請願・陳情について、閉会中継続審査の申出をすることを決定。  
③ 所管事務について、閉会中継続調査の申出をすることを決定。  
④ 森 成之委員（公明）から質疑  
学校給食について

## 総合開発調査特別委員会

### 学校給食について

○11月6日（水） 開議 午前10時37分  
散会 午前11時7分  
第1委員会室  
委員長 小野寺 勇（自民）

- ① 参事監から、KLMオランダ航空による「名古屋・新千歳・アムステルダム」線の開設について説明。

大橋 晃委員（共産）から、質疑及び意見（関連して、本間 勲委員（自民）から質疑及び意見）

## 産炭地域振興対策特別委員会

○11月6日（水） 開議 午前11時10分  
散会 午前11時25分  
第10委員会室  
委員長 鈴木 泰行（社民）

- ① 商工労働観光部長から、公共職業安定所の整理統合問題について説明。  
② 北海道石炭対策連絡会議による中央折衝の実施を決定。  
③ 産炭地域六団体連絡協議会による代表者大会及び中央折衝への委員派遣を決定。  
④ 石川十四夫委員（新道政）から質疑及び意見  
産炭地域振興臨時措置法について

○11月26日（火） 開議 午後1時28分  
散会 午後1時32分  
第10委員会室  
委員長 鈴木 泰行（社民）  
① 北海道石炭対策連絡会議による石炭鉱業の安定等に関する中央折衝の実施概要の報告を了承。  
② 産炭地域六団体連絡協議会による中央折衝の実施概要の報告を了承。

## 北方領土対策特別委員会

○11月6日（水） 開議 午後10時40分  
散会 午後10時48分

### 第3委員会室

委員長 神戸 典臣（自民）

- ① 平成8年度北方領土相互理解促進対話交流使節団実施報告を了承。
- ② 領対本部長から、北方四島交流推進事業の実施結果について報告。
- ③ 領対本部長から、道立北方四島交流施設における「展示基本設計に係る企画提案」及び「構想設計競技」の審査結果について報告。

○11月26日（火） 開議 午後1時31分

散会 午後1時38分

第3委員会室

委員長 神戸 典臣（自民）

- ① 領対本部長から、平成8年第4回定例会提出予定案件について説明。

### エネルギー問題調査特別委員会

○11月6日（水） 開議 午前10時42分

散会 午後10時48分

第10委員会室

委員長事故のため

副委員長 上田 茂（新道政）

- ① 商工労働観光部長から、北海道電力株式会社による環境影響調査実施の申入れについて報告。

○11月26日（火） 開議 午後1時50分

散会 午後1時55分

第10委員会室

委員長 勝木 省三（自民）

- ① 商工労働観光部長から、平成8年第4回定例会提出予定案件について説明。

### 交通安全対策特別委員会

○11月6日（水） 開議 午前10時45分

散会 午前11時45分

第2委員会室

委員長 佐々木 隆博（社民）

- ① 交通安全対策事情に関する道内外調査の実施概要の報告を了承。
- ② 交通安全対策に関する関連団体との懇談会の実施を決定。
- ③ 警察本部交通部長から、平成8年10月末の交

通事故概要について説明。

- ④ 桜井外治委員（自民）から質疑

交通安全対策に係る事故原因分析、予算のあり方、今後の取組み等について

○11月26日（火） 開議 午後2時46分

散会 午後3時13分

第2委員会室

委員長 佐々木 隆博（社民）

- ① 生活福祉部長から、冬道の事故防止対策について説明。
- ② 道警交通部長から、交通死亡事故抑止緊急対策の実施について説明。
- ③ 青木延男委員（社民）から質疑  
工事現場の交通誘導員について  
（関連して、高橋一史委員（自民）から質疑）

### 地方分権・行政改革問題調査特別委員会

○11月6日（水） 開議 午後零時28分

散会 午後1時25分

第1委員会室

委員長 西村 慎一（21'道民）

- ① 地方分権の推進に関する中央折衝の実施概要の報告を了承。
- ② 久田恭弘委員（自民）から質疑、意見及び要望  
(1) 事務事業総点検の基本的な考え方について  
(2) 地方分権への対応について  
(3) 横断的な行政ニーズへの対応について  
(4) 移出入等の統計データの把握状況について
- ③ 佐藤英道委員（公明）から質疑、意見及び要望  
(1) 道の報告書「北海道・分権型社会の実現に向けて」における道の独自性について  
(2) 小規模市町村に対する支援措置等について  
(3) 政策形成への具体的な取組みについて  
(4) 政策検討プロジェクトについて  
(5) 道民世論の喚起について
- ④ 萩原信宏委員（共産）から質疑、意見及び要望  
(1) 地方分権推進委員会の中間報告の留意事項に関する認識  
(2) 大店法の規制について  
(3) 大型店の元日営業について

- (4) 条例制定権の拡大について
- (5) 国保補助金、交付税の廃止について
- (6) 特別立法について

○11月26日（火） 開議 午後1時47分  
散会 午後3時3分  
第1委員会室  
委員長 西村 慎一（21'道民）

- ① 中崎昭一委員（自民）から質疑及び意見  
昇任試験制度について
- ② 萩原信宏委員（共産）から質疑及び意見
  - (1) 行政改革について
  - (2) 情報公開について

## 予算特別委員会

○12月5日（木） 開議 午後6時22分  
散会 午後6時27分  
第1委員会室  
委員長 大平 盛雄（社民）

### 正副委員長の互選

- ① 委員長に大平盛雄委員（社民）、副委員長に永井利幸（自民）を選出。
- ② 付託案件に対する審査方法について、2分科会を設置し質疑を行うこととし、第1分科会は委員15人、所管は総務部、企画振興部、生活福祉部、保健環境部、人事委員会、公安委員会、出納局、監査委員及び企業局、第2分科会は委員15人、所管は商工労働観光局、農政部、土木部、住宅都市部、水産部、林務部及び教育委員会とすること、各分科会に付託する案件は配付の付託議案一覧のとおりとすること、各分科会における質疑保留事項に対する総括質疑は、本委員会において行うことを決定。
- ③ 各分科会の委員については、配付の委員名簿のとおり選出。

### ○第1分科会委員（15人）

岡田 俊之（社民） 佐藤 英道（公明）  
伊東 良孝（自民） 船橋 利実（自民）  
鎌田 公浩（21'道民） 前田 康吉（新道政）  
星野 高志（社民） 高橋由紀雄（社民）  
清水 誠一（自民） 釣部 勲（自民）  
和田 敬友（自民） 小野寺 勇（自民）  
佐々木隆博（社民） 輪島 幸雄（社民）  
久田 恭弘（自民）

### ○第2分科会委員（15人）

大裕 和則（21'道民） 原田 裕（自民）  
丸岩 公充（自民） 政氏 雅（公明）  
西田 昭紘（社民） 萩原 信宏（共産）  
伊藤 政信（社民） 小原 葉子（社民）  
伊藤 条一（自民） 山崎 正隆（自民）  
高橋 文明（自民） 永井 利幸（自民）  
井野 厚（社民） 石川十四夫（新道政）  
畠山 博（自民）

- ④ 各分科会に分科委員長のほか分科副委員長を置くこと、分科委員の辞任及び補充選任並びに所属決定については本委員長において行うことに決定。

- ⑤ 付託案件の審査日程について、配付の日程表のとおりとすることを決定。
- ⑥ 質疑の方法等について、通告の形式により一括して行うこと、一問一答形式により行う場合は委員長に申し出ること、発言の順位は本会議の一般質問に準ずることに決定。
- ⑦ 議席について、配付の議席表のとおりとすることを決定。
- ⑧ 本委員会の運営に当たり正副委員長及び各分科会の正副委員長をもって構成する理事会を設置し、その協議により運営すること、正副委員長の配分のない会派及び諸派についても出席願うことを決定。
- ⑨ 委員外議員の発言の取扱いについて、議員から発言の申出があった場合、その都度、委員会に諮り決定することとし、発言を許可した場合は、委員の質疑終了後に発言することを決定。

## 第 1 分 科 会

○12月 5 日（木） 開議 午後 6 時30分  
散会 午後 6 時35分  
第 1 委員会室  
第 1 分科委員長  
高橋 由紀雄（社民）

### 正副委員長の互選

- ① 分科委員長に高橋由紀雄委員（社民）、分科副委員長に釣部 勲委員（自民）を選出。
- ② 付託案件の審査日程、質疑の方法、理事会の設置、分科委員の異動、分科委員外委員及び委員外議員の発言の取扱い、議席について決定。
- ③ 理事に清水誠一委員（自民）、佐々木隆博委員（社民）、鎌田公浩委員（21'道民）、佐藤英道委員（公明）、前田康吉委員（新道政）を選出。

○12月 6 日（金） 開議 午前10時30分  
散会 午後 5 時47分  
第 1 委員会室  
第 1 分科委員長  
高橋 由紀雄（社民）

- ① 企画振興部所管に対する質疑に入り、  
久田 恭弘委員（自民）から、  
1 平成 9 年度北海道開発関係予算要望について  
・要望にあたっての基本的な考え方及び重点要

### 望事項

- ・ K L Mオランダ航空のアムステルダム線就航に対する住民対応の経過及び合意の見通し
- ・ 国土開発幹線自動車道の整備促進に対する要望の内容及び見通し

### 2 北海道新幹線について

- ・ 国の基本スキーム策定にあたっての検討内容及び現在の検討状況
- ・ 北海道新幹線の実現に向けて、道の対応状況
- ・ ルート公表の見通し
- ・ J R 北海道の基本的な考え方に対する認識
- ・ 実現に向けた今後の取組み

等について質疑、意見及び要望があり、企画振興部長及び参事監から答弁があって、企画振興部及び選挙管理委員会所管に対する質疑を終結。

### ② 生活福祉部所管に対する質疑に入り、

水城 義幸委員（自民）から、  
高齢者保健福祉行政について

- ・ 北海道高齢者保健福祉計画におけるホームヘルパー等の目標数
- ・ 数値目標の根拠
- ・ 高齢者保健福祉医療圏域の設定
- ・ 北海道高齢者保健福祉計画のサービスの進捗状況
- ・ 在宅と施設サービスの負担割合
- ・ 在宅サービスが低い理由とその推進策
- ・ 特別養護老人ホームの施設整備の現状と今後の計画
- ・ 特別養護老人ホームの整備目標数の見直し
- ・ 特別養護老人ホームにおける入所者の状況
- ・ 特別養護老人ホームの入所待機者とその生活状況
- ・ 特別養護老人ホームの設置者に対する監査
- ・ 特別養護老人ホームの改築
- ・ 道内における特別養護老人ホーム基準面積の確保とその考え方
- ・ 施設整備に伴う道の支援策
- ・ 新ゴールドプラン推進にあたっての道の施策
- ・ 介護保険制度導入に対する見解と早急に対応しなければならない問題点

等について

前田 康吉委員（新道政）から、  
社会福祉法人の監査などについて

- ・ 社会福祉法人の不祥事に対する受けとめ方
- ・ 道においての防止策

- ・平成7年度の施設整備数と法人認可件数
- ・社会福祉法人認可申請の手続方法
- ・社会福祉法人設立認可の審査基準
- ・社会福祉法人役員等の資格審査
- ・工事契約方法の指導
- ・平成7年度の工事契約の内容
- ・工事契約や高額物品購入契約の確認
- ・社会福祉法人や施設の運営指導
- ・運営指導の体制
- ・工事施行段階における指導
- ・運営指導の今後の取組み

等について質疑、意見及び要望があり、生活福祉部長、高齢化・地域福祉対策室高齢福祉課長及び高齢化・地域福祉対策室参事から答弁があつて、生活福祉部所管に対する質疑を終結。

### ③ 保健環境部所管に対する質疑に入り、

船橋 利実委員（自民）から、

不正経理問題について

- ・保健所側の不正経理をするに至った理由の正当性に対する認識
- ・新しく出てきた不正経理の申告漏れに対する認識
- ・不正問題調査に対する取り組み方と結果の確認と報告及び調査責任者の所在
- ・不正経理金を管理していた者と今回の調査を担当していた者の同一性、手元保管金は申告漏れが判明する前の2月に返還していたということの認識

等について、質疑、意見及び要望があり、保健環境部長から答弁。

なお、一部質問については、答弁準備に時間を要するため保留し、散会。

○12月9日（月） 開議 午後1時32分

散会 午後7時2分

第1委員会室

第1分科委員長

高橋 由紀雄（社民）

- ① 保健環境部所管に対する質疑の続行。前段に保健環境部長から、12月6日（金）の委員会に保留された船橋利実委員（自民）の質問に対する補足答弁があつて、引き続き、

船橋 利実委員（自民）から、

不正経理問題について

- ・平成8年2月の返還金の各保健所の内訳

- ・裏金の管理者と調査責任者が同一である事の認識時期
- ・保健所次長からの相談の有無
- ・賃金の不正経理の認識の時期
- ・全庁調査の信頼性に対する見解
- ・カラ雇用が多く行われていた時期
- ・カラ雇用の独自調査の必要性
- ・不正経理の責任に対する認識

等について質疑、意見及び要望があり、保健環境部長から答弁があつて、保健環境部所管に対する質疑は、総括質疑に保留された事項を除き終結。

### ② 企業局所管に対する質疑に入り、

小野寺 勇委員（自民）から、

不正経理に関する事について

- ・不正経理がないと報告した事務処理の経過と調査をしないと決めた局内合意の実態
- ・全庁報告の際、すでに不正経理の存在を認識していたかどうかの確認
- ・報告時における企業管理者の承知の有無
- ・企業管理者に対する説明内容と報告を受けた際の企業管理者の認識
- ・企業管理者に虚偽報告がされたとすれば詐欺的行為で、知事部局の不祥事と質が異なると思うが、この所見
- ・今回の自主調査を平成6・7年度に限定し、平成4・5年度を対象としていない理由
- ・平成4・5年度の不正金額の実態
- ・現段階における確認監査の状況
- ・監査委員の調査に対応する窓口
- ・早急に自主調査を行うことの見解
- ・不正経理に係る返還と処分を速やかに行わない理由
- ・不正経理の全容が明らかになる時期と返還及び処分を行う期限についての見解

等について質疑、意見及び要望があり、公営企業管理者、次長及び総務課長から答弁があつて、企業局所管に対する質疑は、総括質疑に保留された事項を除き終結。

○12月10日（火） 開議 午前10時42分

散会 午後7時8分

第1委員会室

第1分科委員長

高橋 由紀雄（社民）

- ① 人事委員会所管に対する質疑に入り、

小野寺 勇委員（自民）から、

1 給与条例の運用措置について

- ・ これまでは是正された措置の内容
- ・ 現在行われている運用措置の内容
- ・ 教育職員に係る昇給期間短縮措置の状況
- ・ 教員に係る昇給期間短縮措置について平成4年以後の是正に向けた指導内容
- ・ 給与条例改正により平成4年度の承認措置が無効となるとの考えに対する所見
- ・ 平成9年度以降の新たな承認措置の内容
- ・ 昇給期間短縮措置の廃止の見通し

等について質疑、意見及び要望があり、人事委員会委員長、人事委員会事務局長及び給与課長から答弁があって、人事委員会所管に対する質疑を終結。

② 監査委員所管に対する質疑に入り、

本間 勲委員（自民）から、

1 確認監査の実態について

- ・ 随時監査と要求監査の相違点
- ・ 確認監査の対象部局数、そのうち実地監査の対象部局数及び実施割合並びに旅費、食糧費、賃金、借上料の監査対象の総件数、抽出監査の実施件数及び抽出率
- ・ 確認監査の目的及び性格
- ・ 実地監査及び関係人調査を終了した部局数
- ・ 監査終了部局における新たな不正の有無
- ・ 実地監査を終了した土木現業所数、うち第3種臨時職員の雇用総数、抽出監査の実施件数及び不正件数
- ・ 土木現業所問題について、土木部の調査結果を確認監査に反映させるという知事の要請に対する対処方針
- ・ 知事からの変更要請があった場合の随時監査の基本方針
- ・ 保健所の随時監査における不誠実な対応の例
- ・ 食糧費の相手側氏名の確認の有無
- ・ 食糧費の不正の判断方法
- ・ 不誠実な対応による監査結果への影響
- ・ 抽出監査結果についての判断方法
- ・ 抽出監査の対象外となったものへの対処
- ・ 確認監査結果による不正の全容解明についての見解
- ・ 確認監査の方法について

等について質疑、意見及び要望があり、代表監査委員及び監査委員事務局長から答弁があって、出納局及び監査委員所管に対する質疑を終結。

③ 総務部所管に対する質疑に入り、

伊東 良孝委員（自民）から、

1 不正経理の判明に伴う返還と処分方法について

- ・ 新たな不正に対する認識
- ・ 新たな不正経理の判別のあり方と実際の対応
- ・ 新たな不正経理発覚に対する対処方針及び処分方針の変更の有無
- ・ 組織及び管理職としての責任の取り方
- ・ 返還時における新たな不正判明の想定の有無
- ・ 個別厳正対処の意味及び返還方法
- ・ 返還の方針及び責任並びに課題に対する所見
- ・ 行政機関の独立性と責任についての所見

2 職員の配偶者に係る全庁調査について

- ・ 調査目的及びデータの活用方法
- ・ 調査項目の選定の判断方法とその根拠
- ・ 調査に対する認識
- ・ 調査結果の報告先と報告を受けた幹部の受けとめ方
- ・ 土木現業所における任用実態及び公表しないことに対する監査委員のかかわり方
- ・ 調査結果を公表することについての所見

3 札幌医科大学における医療機器購入について

- ・ 会計課における納品時の手順
- ・ シリアルナンバーの確認方法と物品の流れ
- ・ 人工弁等の製造メーカー等の数及び入札・見積合せの方法
- ・ 人工弁等のメーカー別・商社別取扱いの実績
- ・ 入札・見積り結果の公正さに対する所見
- ・ 医療材料等の採用決定の手順
- ・ 不良品・欠陥品などに対するアフターサービスの取決め
- ・ 破損や紛失の処理の方法
- ・ 人工弁等の購入状況と手術件数のかかわりに対する認識
- ・ 高額医療材料の在庫管理の方法
- ・ ペースメーカーの基準在庫数及び使用の状況
- ・ シリアルナンバーの保存状況
- ・ 医療材料の管理についての認識
- ・ 実態調査の進め方と公表時期

等について

本間 勲委員（自民）から、

不正経理問題について

1 監査について

- ・ 確認監査の受けとめ方
- ・ 保健所随時監査における不誠実な対応について

ての調査とその結果

- ・土木現業所架空雇用対処の考え方
- ・適切な対処の具体的事例

## 2 事故発生報告書について

- ・今回の不祥事における事故報告書及び始末書徴取の有無
- ・網走保健所における事故報告書及び始末書の徴取の有無
- ・事故報告書を徴取せず懲戒処分を行ったことの認識と新たな不正に対する事故報告書徴取の考え方

## 3 全庁調査について

- ・前回調査における本庁からの指示事項及び調査内容の詳細
- ・前回調査に対する認識の確認
- ・土木現業所第3種臨時職員の賃金に対する調査の有無
- ・抽出監査結果の受けとめ方
- ・自己申告方式による全庁調査についての所見
- ・返還方法と処分見直しの見解
- ・適切な返還方法
- ・返還方法及び処分等の認識
- ・実態解明委員会設置についての所見

## 4 不正経理問題の責任について

- ・組織的構造的に行われたことの責任の所在

等について質疑、意見及び要望があり、総務部長、行政管理室長及び札幌医科大学事務局長から答弁。

なお、一部質問については、総括質疑に保留されたほか、答弁準備に時間を要するため保留し散会。

○12月11日（水） 開議 午前10時41分

閉会 午後零時59分

第1委員会室

第1分科委員長

高橋 由紀雄（社民）

### ① 総務部所管に対する質疑を続行し、

清水 誠一委員（自民）から、

道政改革について

- ・勤務評定についての人事委員会勧告の内容
- ・勧告の趣旨と勤務評定の整合性
- ・人事評価のあり方についての調査・検討の推進方針
- ・勤務実績に応じて支給される手当の内容
- ・勤勉手当の取扱い
- ・所属長からの職員個々の勤務実態報告の内容

- ・正当な勤務実績を客観的に評価し手当で支給することへの見解

- ・道外・海外視察等の実態

- ・視察旅費の区別の有無

- ・視察旅費の区分についての見解

- ・網走支庁からの旅費改訂請求の提言内容との見解

- ・改善プログラムについての職員組合等からの提言内容及び対応の状況

- ・不正問題に関する職員組合との協議の有無

- ・連合北海道年次大会への出席依頼の有無

- ・連合北海道年次大会での知事発言への見解

等について

山口 真人委員（自民）から、

道政改革について

- ・土木現業所及び支庁における機構改革の経緯

- ・行政管理室設置の理由と業務内容

- ・新たな問題が発生した場合の今後の対応方向と行政管理室設置による効果

- ・行政管理室への調査権付与の有無と実態

- ・行政管理室のあり方の改善についての見解

- ・道政改革実施方針に基づく機構改革の検討スケジュール等が議会提案前に報道された理由と情報管理のあり方

- ・行政執行における各種課題解決に向けた総合的視野に立った取組み姿勢についての見解

等について

### ② 措置要求にかかわる質疑に入り、

伊東 良孝委員（自民）から、

職員の配偶者に係る全庁調査について

- ・提出のあった資料で判明する事項

- ・提出資料によりわかった不正疑惑に対する方針

- ・監査委員事務局に報告した内容を議会に報告できない理由

等について

関連して、

清水 誠一委員（自民）から、

企業局における臨時職員の雇用調査の有無と考え方

等について質疑、意見及び要望があり、総務部長、行政管理室長及び人事課長から答弁があつて、総務部所管に対する質疑は、総括質疑に保留された事項を除き終結。

## 第 2 分 科 会

○12月 5 日 (木) 開議 午後 6 時31分

散会 午後 6 時37分

第 2 委員会室

第 2 分科委員長

伊藤 条一 (自民)

### 正副委員長の互選

① 分科委員長に伊藤条一委員 (自民)、分科副委員長に小原葉子委員 (社民) を選出。

② 付託案件の審査日程、質疑の方法、理事会の設置、分科委員の異動、分科委員外委員及び委員外議員発言の取扱い、議席について決定。

③ 理事に山崎正隆委員 (自民)、伊藤政信委員 (社民)、大碓和則委員 (21'道民)、政氏 雅委員 (公明)、石川十四夫 (新道政) を選出。

○12月 6 日 (金) 開議 午前11時32分

散会 午後 6 時 8 分

第 2 委員会室

第 2 分科委員長

伊藤 条一 (自民)

① 住宅都市部所管に対する質疑に入り、大橋 晃委員 (共産) から、

1 小樽の区画整理事業について

- ・ 駅舎の管理者と管理する法的根拠
- ・ 駅舎を処分するに当たっての土地区画整理法上の根拠
- ・ マリンロードの建設計画策定に当たっての便益の試算方法
- ・ 小樽市の土地評価額の見直しについての見解

2 函館高架橋問題について

- ・ 文教通の高架橋計画の概要
- ・ 地元の意見に対する考え方
- ・ 景観ガイドラインに反することについての見解
- ・ 交通網の見直しについての見解

3 大店法と都市計画問題について

- ・ 大型店進出による商店街の空洞化についての認識
- ・ 都市計画法上の用途地域の指定を無視した大型店進出計画に対する見解
- ・ 大店法の審査が終了した大型店進出と都市計画の変更に対する見解

- ・ 工業地域や準工業地域への大型店の出店についての都市計画法上の見解

- ・ 都市計画法などによる規制の強化

4 公営住宅問題について

- ・ 道営住宅の入居率の現状
- ・ 高齢者や障害者などの入居の促進
- ・ 条例改正に当たり法の上限まで適用させることについての見解
- ・ 収入基準超過者の家賃の見直し
- ・ 利便性係数の決定と市町村との調整
- ・ 収入申告の時期と高齢者などの取扱い
- ・ 現状における道の減免規定
- ・ 今後の減免制度と市町村の指導
- ・ 市町村の条例改正に当たり入居者の意見徴取をするよう指導することについての見解

等について質疑、意見及び要望があり、住宅都市部長、都市整備課長、住宅課長及び都市計画課長から答弁があって、住宅都市部所管に対する質疑を終結。

② 農政部所管に対する質疑に入り、萩原 信宏委員 (共産) から、

1 畜産試験場の再編整備について

- ・ 再編計画案の概要
- ・ 再編整備の考え方
- ・ 滝川畜産試験場の廃止問題
- ・ 道及び東北 6 県の試験研究体制の比較
- ・ 研究体制の充実強化
- ・ 豚の研究の充実強化
- ・ 中小家畜の生産振興
- ・ 将来を見通した試験場の整備

2 野菜対策について

- ・ 本道野菜生産の全国における位置付け
- ・ O-157の影響などによる野菜価格の下落状況
- ・ 価格安定制度の問題と課題
- ・ 指定産地の状況
- ・ 指定産地の拡大
- ・ 交付予約数量の拡大
- ・ 日本共産党の野菜の生産と流通を改善する緊急政策についての感想
- ・ 市町村議会におけるセーフガード発動に関する決議の状況
- ・ 野菜農家の減収の実態及び資金需要への対応

3 農道問題について

- ・ 西十勝フライト公社の経営状況
- ・ 赤字の理由
- ・ 経営の見通し

- ・道の責任
- ・今後供用予定の農道空港の基本計画と将来見通し
- ・フライト事業の見直し

等について質疑、意見及び要望があり、農政部長、農業改良課長、農村整備課長、畑作園芸課長及び酪農畜産課長から答弁があって、農政部所管に対する質疑を終結。

### ③ 林務部所管に対する質疑に入り、

大橋 晃委員（共産）から、

- 1 森林保全と国有林問題について
  - ・保安林解除と土砂の採掘の状況
  - ・白老町の91林班及び92林班の実態
  - ・代替保安林の指定状況
  - ・岩見沢営林署幾春別の道立自然公園内における土石の採掘の状況
  - ・国に対する林地保全のための働きかけ
- 2 「道民の森」とゴルフ場問題について
  - ・ゴルフ場計画の経緯
  - ・ダム上流のゴルフ場の水質や環境への影響
  - ・住民団体などの反対意見に対する認識
  - ・ゴルフ場計画の再検討の必要性

等について質疑、意見及び要望があり、林務部長、治山課長及び森林整備課長から答弁があって、林務部所管に対する質疑を終結。

### ④ 水産部所管に対する質疑に入り、

萩原 信宏委員（共産）から、

- 1 サケ対策について
  - ・別海町及び標津町における秋サケ消流対策事業の概要
  - ・本年の秋サケ価格
  - ・消費流通対策事業の補正の必要性
  - ・サケ・マスの輸入急増の状況
  - ・今年のサケ・マス輸入量の見通し
  - ・輸入規制、抑制対策の現状
  - ・東北各県と協力した農水大臣に対する要望
  - ・輸入急増による価格下落の状況
  - ・来年度予算編成に向けた方向とビジョン
- 2 水難救難所問題について
  - ・水難救難所の活動状況
  - ・市町村における条例化の意義と評価
  - ・水難救難所運営経費に対する道の助成の状況
  - ・水難救助員の処遇の改善
  - ・条例化のガイドラインづくりへの取組み状況
  - ・今後の取組みに対する所見

等について質疑、意見及び要望があり、水産部長、漁政課長

及び水産経営課長から答弁があって、水産部、海区漁業調整委員会、連合海区漁業調整委員会及び内水面漁場管理委員会所管に対する質疑を終結。

### ⑤ 商工労働観光部所管に対する質疑に入り、

加藤 礼一委員（自民）から、

北海道シンガポール事務所（仮称）設置費について

- ・当初予算計上時と事業名を変更した理由
- ・東アジアに含まれる国々
- ・設置場所をシンガポールと決定した経過と検討の手順
- ・事務所の設置候補地を当初から5地域に限定した理由
- ・検討委員会における候補地選考手順が不十分であったと思うが、この見解
- ・検討が十分でないまま開設を急いだ理由及び拓銀支店の跡地とした理由
- ・候補地を5か所に選定した経過及び検討委員会の運営方法に対する見解
- ・事務所開設後の機能についての見解
- ・道内企業の海外展開支援に対する考え方
- ・道事務所を直営とする理由と想定されるメリット
- ・事務所機能、設置形態等についてさらに検討を加えるべきと思うが、この見解
- ・今回予算計上した事業費の内訳
- ・事務所設置場所を含め、事業費全体を再検討すべきと思うが、この見解
- ・今後検討の場を確保することの見解

等について質疑、意見及び要望があり、商工労働観光部長及び貿易経済交流課長から答弁があって散会。

○12月9日（月） 開議 午前10時23分

散会 午後5時44分

第2委員会室

第2分科委員長

伊藤 条一（自民）

### ① 商工労働観光部所管に対する質疑を続行し、

原田 裕委員（自民）から、

テクノポリスの建設促進について

- ・道央テクノポリスに関する施策の取組み経過と地域企業による新製品、新技術開発の成果
- ・企業誘致に関する施策の取組み経過と成果
- ・地元企業に対する高度技術開発に関する施策の取組み経過と成果
- ・研究開発の拠点である恵庭リサーチ・ビジネス

- ・ スパークの位置づけ、成果及び今後の方針
- ・ 主な工業団地の計画期間における分譲状況
- ・ 工業開発目標値に対する工業出荷額と従業員数の実績及びこれに対する評価
- ・ 加工組立て型及び技術先端型の工業出荷額の実績及びこれに対する評価
- ・ 道央テクノポリス地域に占める苫小牧東部地域の位置づけと開発計画遅延が及ぼす影響
- ・ 道央テクノポリスの課題とその解決方法
- ・ 苫小牧東部地域開発の取組みについての見解
- ・ 道央テクノポリスの次期開発計画が策定されていない理由
- ・ 道の新計画と道央テクノポリス開発計画との関連
- ・ 新計画策定に向けた今後の取組みに対する見解

等について

萩原 信宏委員（共産）から、

- 1 大型店の元旦営業について
  - ・ 大型店の元旦営業についての認識
  - ・ 大型店の元旦営業に対する道の取組み状況
  - ・ 道内商工業者等の動向
  - ・ 特定大型店の元旦営業計画の把握状況
  - ・ 大企業の社会的責任に対する見解
  - ・ 元旦営業の地域商慣習への影響に対する見解
  - ・ 元旦営業と「ゆとりある社会」の両立についての見解
  - ・ 特定大型店の対し元旦営業の自粛を求めることの見解
  - ・ 元旦営業の自粛に関する具体的な対応策
- 2 商店街対策について
  - ・ 商店街の空洞化の進展についての認識
  - ・ 小樽ベイシティの地元商店街に対する影響についての認識
  - ・ 小樽ベイシティ出店の影響に関し、経済アセスメントを実施すべきと思うが、この見解
  - ・ 大型店の店舗面積占有率の現状と見解
  - ・ 総務庁報告についての認識
  - ・ 道内における大型店撤退・廃止の状況
  - ・ フランスの「ロワイエ法」の内容の把握状況
  - ・ 街並み形成と関連で大型店の規制をすべきと思うが、この見解
  - ・ 旭川市の小売商業活性化計画の進捗状況
  - ・ 商店街の後継者対策の現状と支援・助成策を拡充することの見解

- ・ 高齢者や障害者と商店街とのネットワーク事業を創設することの見解
  - ・ 商店街活性化モデル事業の活用と道単独事業を創設することの見解
- 3 中小企業退職金共済制度について
    - ・ 道内における中小企業退職金共済制度の加入状況
    - ・ 中小企業退職金共済制度のパートタイム労働者の加入状況と企業に対する加入促進の指導状況
    - ・ 中小企業退職金共済制度加入促進事業の拡充に係る見解
    - ・ 道内各自治体における中小企業退職金共済制度の掛金助成の状況
    - ・ 道独自で掛金助成制度を検討すべきと思うがこの見解

等について質疑、意見及び要望があり、商工労働観光部長、新技術産業課長、労政福祉課長及び商業流通課長から答弁があつて、総括質疑に保留された事項を除き、商工労働観光部及び地方労働委員会所管に対する質疑を終結。

## ② 土木部所管に対する質疑に入り、

原田 裕委員（自民）から、

航空行政について

- ・ 北海道国際航空株式会社の設立目的、事業内容
- ・ これまでの航空運賃に対する道の取組み
- ・ 新航空会社に対する認識
- ・ 航空運賃が半額になった場合の本道経済などに対する効果
- ・ これまでの航空会社に対する支援
- ・ 新航空会社に対する支援

等について

清水 誠一委員（自民）から、

- 1 航空行政について
  - ・ 帯広空港を新千歳空港の代替空港として活用することの知事発言についての見解
  - ・ 帯広空港の施設整備の必要性
- 2 不正経理問題について
  - ・ 平成7年度における第三種臨時職員の任用状況
  - ・ 職員の配偶者の雇用実態
  - ・ 出先機関における職員の配偶者の任用状況
  - ・ 職員の配偶者にかかわる雇用実態の調査結果
  - ・ 調査結果に対する不適切又は不正の判断
  - ・ 調査結果の公表

- ・ 4出張所における職員の配偶者の第3種臨時職員の雇用状況
- ・ 職員の配偶者に係る11月以降の調査状況
- ・ 11月以降分の調査の実施
- ・ 全土木現業所における職員の配偶者の任用状況調査の実施
- ・ 前回調査における賃金の不正経理の件数及び金額

等について

萩原 信宏委員（共産）から、

1 臨時職員の雇用問題について

- ・ 職員の配偶者に係る臨時職員の任用の実態
- ・ 遠別出張所の臨時職員の雇用実態
- ・ 架空雇用の不正又は不適切の判断

等について質疑、意見及び要望があり、土木部長、総務部長及び空港港湾課長から答弁。

なお、一部質問については、総括質疑に保留し散会。

○12月10日（火） 開議 午後11時38分  
閉会 午後3時48分  
第2委員会室  
第2分科委員長

伊藤 条一（自民）

① 土木部所管に対する質疑を続行。前段に土木部長から前日の委員会で保留された事項について答弁があって、引き続き、

萩原 信宏委員（共産）から、

1 臨時職員の雇用問題について

- ・ 知事答弁との整合性の問題
- ・ 遠別出張所の任用と就労の実態の違い
- ・ 一連の不正経理における賃金不正受給に対する所見
- ・ 浦河出張所における道庁退職者の雇用実態
- ・ 補足測量の業務内容
- ・ 浦河出張所における補足測量の雇用実態
- ・ 他のお出張所等における補足測量の状況
- ・ 全出張所における補足測量の実態調査の実施
- ・ 補足測量で企業正社員が雇用されていることについての見解
- ・ 企業正社員の任用件数
- ・ 二重在籍者の雇用についての認識
- ・ 二重雇用の問題が監査委員への報告事項とされているのかの所見
- ・ 任用に当たって取扱要領等に違反することについての認識

- ・ 任用に当たって企業に業務を依頼した事実確認と事務処理の内容
- ・ 全土木現業所において賃金を会社に支払っていることについての事実関係
- ・ 賃金が本人に支払われていないことについての見解
- ・ 会社の経理状況に対する見解
- ・ 会社との関連を調査することについての所見
- ・ コンサルタント会社の社員の雇用の事実確認
- ・ 就労の事実を否定していることについての所見
- ・ 前室蘭土木現業所長の再就職先
- ・ 土木部における全面的な調査実施についての見解

2 ダム問題について

- ・ トマムダムの必要性についての見解
- ・ 平成7年度における給水人口と年間給水量実績
- ・ 中止を含めた検討についての見解
- ・ 松倉ダム計画の経過と概要
- ・ 「松倉川を考える会」などの住民の声についての見解
- ・ 洪水対策をダム建設以外の手法で進めることについての所見
- ・ 松倉ダム建設の費用効果分析
- ・ 河川行政の転換を求める声に対する見解
- ・ 北海道の河川行政の転換を図るための検討委員会等の設置についての見解

等について

喜多 龍一委員（無所属）から、

北海道横断自動車道と国土開発幹線自動車道建設審議会について

- ・ 夕張～清水間が18年間整備計画区間に昇格されない理由
- ・ 道道夕張新得線の整備についての認識
- ・ 審議会の年内開催の見通しとこれまでの取り組み経過
- ・ 夕張～清水間に対する国の対応状況
- ・ 夕張～清水間の整備計画組み入れへの認識
- ・ 審議会に向けての新たな運動構築についての所見と決意

等について質疑、意見及び要望があり、土木部長、道路計画課長及び河川課長から答弁があって、土木部所管及び収用委員会所管に対する質疑は、総括質疑に保留された事項を除き終結。

② 教育委員会所管に対する質疑に入り、

萩原 信宏委員（共産）から、

- 1 障害児教育について
  - ・文部省における高等部の訪問教育の検討状況
  - ・高等部の訪問教育の認識
  - ・来年4月からの訪問教育モデル事業の実施
  - ・障害児学校におけるプールの設置状況
  - ・障害児にとってのプールの役割
  - ・プール形状の設計改訂の検討
  - ・プール、水浴訓練室の整備促進
- 2 文化財保護について
  - ・埋蔵文化財センターの調査員体制
  - ・調査員増員の検討
  - ・文化財の発掘及び保全体制の確立
  - ・遺跡の公園としての活用
  - ・埋蔵文化財センター立地場所の決定経緯
  - ・埋蔵文化財センターの導入路の検討
  - ・埋蔵文化財センターの防護フェンスの設置
- 3 スポーツ施設対策について
  - ・ニュースポーツに配慮した施設のあり方
  - ・市町村の体育施設の新改築時にフリークライミング用人口壁設置の指導
  - ・道立体育センターにおけるフリークライミング用人口壁設置の有無と利用者の利便を考慮した利用形態

等について質疑、意見及び要望があり、教育長、企画管理部長、生涯学習部長、施設課長、学校教育課長、スポーツ保健課長、文化課長及び学校管理課参事から答弁があって、教育委員会所管に対する質疑を終結。

〇12月11日（水） 開議 午後6時56分

散会 午後11時11分

第1委員会室

委員長 大平 盛雄（社民）

- ① 各分科委員長から、それぞれ分科会における審査の経過について報告。

② 知事に対する総括質疑に入り、

伊東 良孝委員（自民）から、

札幌医科大学における医療機器購入について

- ・医療材料の過剰購入報道に対する認識と対処方針
- ・新聞報道後の札幌医科大学への具体的な調査指示内容
- ・医局と事務局のあり方についての考え方

等について

山口 真人委員（自民）から、

- 1 行政管理室のあり方などについて
  - ・機能のあり方、今後の進め方、責任、権限などについての考え方
- 2 道政運営の全体的な計画について
  - ・予算編成、道政改革実施方針の推進など道政上重要な課題について、総合的観点からの取り組み

等について質疑があり、知事から答弁。議事進行の都合により、散会。

〇12月12日（木） 開議 午前10時46分

散会 午後11時37分

第1委員会室

委員長 大平 盛雄（社民）

① 知事に対する総括質疑の続行、

本間 勲委員（自民）から、

- 1 企業局の不正問題について
  - ・処分と返還に対する考え方
  - ・不正に対する責任
  - ・事件の早期解明に対する考え方
- 2 土木現業所4か所の調査結果について
  - ・調査結果と土木現業所全体における平成4年度から平成6年度の妻名義の第3種臨時職員雇用の状況
- 3 妻名義の雇用実態についての全庁調査について
- 4 出先機関全体における第3種臨時職員の調査の実施について
- 5 処分・返還に対する考え方について
- 6 職員の納得出来る処分・返還の方針転換と知事の責任について
- 7 3%程度の抽出で行う確認監査で全容解明ができると考える根拠
- 8 全庁調査の取組みについての知事の決意について

等について質疑、意見及び要望があり、関連して、

酒井 芳秀委員（自民）から、

不正経理問題について

- ・この問題の区切りをつけたいと思ってる時期
- ・全庁再調査の取組み

等について質疑、意見及び要望があり、知事及び土木部長から答弁。

鈞部 勲委員（自民）から、「不正経理の全庁再調査の実施を求める決議案」を提出すべきとの

動議があり、これを諮って動議成立。  
議事進行の都合により、散会。

○12月13日（金） 開議 午前11時47分  
閉会 午後2時47分  
第1委員会室  
委員長 大平 盛雄（社民）

① 「不正経理の全庁再調査の実施を求める決議案」を提出すべきとの動議を議題とし、釣部 勲委員（自民）から提案説明。高橋由紀雄委員（社民）から反対討論、萩原信宏委員（共産）から賛成討論の後、採決に入り、起立採決の結果、可否同数となり委員長裁決で否決することを決定。

② 知事に対する総括質疑の続行、  
萩原 信宏委員（共産）から、

- 1 大型店の元旦営業の自粛要請について
  - ・ダイエーが元旦営業方針を変えないことに対する見解
  - ・ダイエーに対し知事みずから直接要請すべきと考えるがその見解
- 2 土木現業所の臨時職員の雇用問題について
  - ・現在の架空雇用の認識
  - ・留萌土木現業所遠別出張所、室蘭土木現業所浦河出張所、札幌土木現業所石狩当別ダム建設事務所、函館土木現業所江差出張所の4か所での臨時職員の架空雇用件数と金額
  - ・11月以降の架空雇用の状況
  - ・企業に依頼したものについての臨時職員取扱要綱との抵触
  - ・任用と就労の実態が異なるものの地方公務員法第22条との抵触
  - ・会社が債権者となり得るのかどうかの見解
  - ・個人に対する賃金が会社に支払われることの地方自治法第232条の5との抵触
  - ・浦河出張所だけの特殊な例かどうかの見解
  - ・会社に委託し賃金で支払ったものの委託契約の有無
  - ・不適切な事務処理に対しての具体的な改善方法
  - ・節流用による不正支出の改善が進まなかった理由
  - ・こういう実態についての認識をもった時期
  - ・改善プログラムを修正する考え
  - ・全土木現業所での調査を行うべきと思うが、

その見解

等について質疑、意見及び要望があり、知事及び土木部長から答弁があつて、総括質疑を終結。

③ 付託案件に対する意見の調整は、理事会において行うことを決定。

④ 議案第1号ないし第6号、第8号、第12号、第13号及び第16号を一括議題とし、原案のとおり可決することを決定。

⑤ 釣部 勲委員（自民）から、別紙の附帯意見を委員長報告に挿入されたい旨の動議があり、これを諮って動議成立。本動議を諮って異議なく可決することを決定。

⑥ 付託案件に対する委員長報告については、委員長に一任することを決定。

⑦ 委員長から、付託案件の審査終了に当たり、あいさつがあつて散会。

## 決 算 特 別 委 員 会

○10月3日(木) 開議 午後6時26分  
散会 午後6時36分  
第1委員会室  
委員長 湯佐 利夫(自民)

### 正副委員長の互選

- ① 委員長に湯佐利夫(自民)、副委員長に森敏捷委員(社民)を選出。
- ② 付託案件に対する審査方法について、2分科会を設置し質疑を行うこととし、第1分科会は委員15人、所管は総務部、企画振興部、生活福祉部、保健環境部、人事委員会、公安委員会、出納局及び監査委員、第2分科会は委員15人、所管は商工労働観光部、農政部、土木部、住宅都市部、水産部、林務部及び教育委員会とすること、各分科会に付託する案件は、配付の付託議案一覧のとおりとすること、各分科会における質疑保留事項に対する総括質疑は、本委員会において行うことを決定。
- ③ 各分科会の委員については、配付の委員名簿のとおり選出。

### ○第1分科会委員(15人)

|              |           |
|--------------|-----------|
| 岡田 俊之(社民)    | 清水 誠一(自民) |
| 大裕 和則(21'道民) | 佐藤 時雄(自民) |
| 工藤 敏郎(自民)    | 和田 敬友(自民) |
| 野村 義次(自民)    | 佐々木隆博(社民) |
| 山田驎太郎(新道政)   | 大島 一郎(社民) |
| 萩原 信宏(共産)    | 神本 三也(社民) |
| 伊藤 政信(社民)    | 伊藤 武一(公明) |
| 明田 辰義(自民)    |           |

### ○第2分科会委員(15人)

|           |              |
|-----------|--------------|
| 原田 裕(自民)  | 水野 重男(21'道民) |
| 林 大記(社民)  | 吉田 栄(社民)     |
| 上田 茂(新道政) | 鰐谷 忠(社民)     |
| 森 成之(公明)  | 森 敏捷(社民)     |
| 米沢 一喜(自民) | 大内 良一(社民)    |
| 山口幸太郎(自民) | 山口 真人(自民)    |
| 山崎 正隆(自民) | 吉田 政一(自民)    |
| 野呂 善市(自民) |              |

- ④ 各分科会に、分科委員長のほか分科副委員長を置くこと、分科委員の所属変更については、委員長においてその都度指名することを決定。
- ⑤ 質疑の方法については、通告の形式により一

括して行うこと、一問一答形式により行う場合は委員長に申し出ること、発言の順位は本会議の一般質問に準じることを決定。

- ⑥ 本委員会の運営に当たり、正副委員長及び各分科会の正副委員長をもって構成する理事会を設置し、その協議により運営すること、正副委員長の配分のない会派及び諸派についても出席願うことを決定。
- ⑦ 委員外議員の発言の取扱いについて、議員から発言の申出があった場合、その都度委員会に諮り決定することとし、発言を許可した場合は委員の質疑終了後に発言を許可することを決定。
- ⑧ 資料要求については、理事会において検討し、委員会の決定によって行うことを決定。

○10月7日(月) 開議 午後零時30分  
散会 午後零時44分  
第1委員会室  
委員長 湯佐 利夫(自民)

- ① 議席を決定
- ② 報告第4号(平成7年度北海道各会計歳入歳出決算に関する件)を議題とし、総務部長から決算の概要について、代表監査委員から決算及び基金の運用状況に関する審査意見について説明。
- ③ 決算審査のため必要な資料について、配付の項目により要求することを決定。
- ④ 要求資料について、10月28日までに提出することを決定。
- ⑤ 審査日程について決定。
- ⑥ 書面審査会の運営方法について決定。
  - (1) 書面審査室は第10委員会室に設置し、使用時間は午前10時から午後5時までとすること。
  - (2) 書面審査の方法は、従来の例により、決算法定書類、証拠書類及び委員会要求に係る提出資料の閲覧並びに関係部局からの説明聴取により行うこと。
  - (3) 書面審査室備え付け資料の室外への持ち出しは禁止すること。
- ⑦ 報告第4号の閉会中継続審査の申出を行うことを決定。
- ⑧ 実質審議を行わない場合の出席説明員の範囲について、総務部長、出納局長及び監査委員事務局長とすることを決定。

## 第 1 分 科 会

○10月3日(木) 開議 午後6時37分  
散会 午後6時45分  
第1委員会室  
第1分科委員長  
明田 辰義(自民)

### 正副委員長の互選

- ① 分科委員長に明田辰義委員(自民)、副委員長に伊藤政信委員(社民)を選出。
- ② 付託案件に対する審査方法及び質疑方法について決定。
- ③ 本分科会の運営について、自民、社民、21'道民、公明及び新道政各1名、計5名の理事を選出し、その協議により運営すること。共産については、オブザーバーとして出席願うことを決定。  
理事に、清水誠一委員(自民)、佐々木隆博委員(社民)、大裕和則委員(21'道民)、伊藤武一委員(公明)、山田隣太郎委員(新道政)を選出。
- ④ 委員外議員及び分科委員外委員の発言の取扱いについては、議員又は委員から発言の申出があった場合、その都度分科会に諮り決定することとし、発言を許可した場合は、委員の通告質疑終了後に発言を許可することを決定。
- ⑤ 本分科会の運営方法及び審査日程等については、理事会において協議することを決定。

○10月7日(月) 開議 午後1時  
散会 午後1時1分  
第1委員会室  
第1分科委員長  
明田 辰義(自民)

- ① 議席を決定
- ② 付託案件に対する審査日程を決定。

○11月18日(月) 開議 午前11時1分  
散会 午後4時  
第1委員会室  
第1分科委員長  
明田 辰義(自民)

- ① 保健環境部所管に対する質疑に入り、  
工藤 敏郎委員(自民)から、

- 1 北海道保健医療福祉情報システムについて
  - ・健康管理情報システムの目的と全体計画に対する整備状況
  - ・健康管理情報システムで現在稼動している6項目のデータベースの内容と今後提供を予定しているデータベースの項目と内容
  - ・健康管理情報システムの導入に当たっての市町村アンケート調査の結果
  - ・情報内容の充実についての考え方
  - ・端末機の全体配置計画と平成7年度末の配置状況
  - ・市町村・医療機関などへの普及促進のための支援策
  - ・利用機関からのアクセス回数と計画の目標値と比べた評価
  - ・アクセス回数が少ない理由
  - ・電子メールや電子掲示板の活用促進の方策
- 2 救急医療情報システムの整備について
  - ・救急医療情報システム導入の必要性
  - ・提供情報の内容
  - ・救急医療情報システムの利用状況
  - ・救急医療情報システムの問題点
  - ・他の情報通信ネットワークとの利用に関する見解
  - ・救急医療情報システムの維持運営経費
  - ・今後の充実方策
- 3 脱スパイクタイヤ対策について
  - ・脱スパイクタイヤ対策の基本的な考え方
  - ・道内の主要都市におけるスパイクタイヤの装着状況
  - ・地域指定の前後でのスパイクタイヤ粉じんの測定結果状況
  - ・スパイクタイヤ使用禁止に伴う交通事故状況と主要要因
  - ・平成7年度に実施した凍結路面に関する調査研究の活用方策
  - ・道道におけるロードヒーティングの整備実績と今後の整備状況
  - ・市町村道におけるロードヒーティング計画と整備状況
  - ・市町村道におけるロードヒーティング早期整備のため国へ働きかけをすべきと考えるが、これまでの対応と今後の取組み
  - ・道路環境整備や車両・タイヤ対策の推進のための道の対策

等について

萩原 信宏委員（共産）から

1 難病対策について

- ・特定疾患医療費事業の中で超過負担が対前年度比2.1倍と増加した理由
- ・超過負担率が15%から33%に急増し単価差が急増したのは、国庫補助の交付率の引き下げによるものと考えるがその見解
- ・国庫補助制度の抜本充実を図るよう国に要請すべきと思うがその見解

2 救命救急センターについて

- ・救命救急センターに対する補助金の国と道の負担状況
- ・救命救急センターの運営上の問題点
- ・救命救急センターに対する補助基準額
- ・補助金の増額及び国の負担増を求める考えの有無
- ・救命救急センターの看護労働に対する認識
- ・旭川赤十字病院の救命救急センターにおける平均在院日数と急患対応状況の年次推移
- ・旭川赤十字病院救命救急センターの実態に対する考え方
- ・救命救急センターの病床確保と医師会の協力
- ・一定の医療レベルの医療機関の協力を得る上で何らかの助成等を道単独で行うことの検討

3 成人保健について

- ・平成7年度の老人保健法に基づく健康審査の状況
- ・平成3年度から平成7年度までの健康審査の受診率の推移
- ・受診率を向上させるための今までの取組みと今後の対応

等について質疑、意見及び要望があり、保健環境部長、総務課長、地域医療課長、成人保健課長及び環境政策課参事から答弁があって、保健環境部所管に対する質疑を終結。

② 企画振興部所管に対する質疑に入り、

野村 義次委員（自民）から、

1 地方拠点都市地域の整備促進について

- ・各指定地域の基本計画の主なねらいと実施状況
- ・地方拠点法の目的
- ・市町村事業に対する支援状況
- ・生活経済圏と地方拠点都市地域との関連及び基本計画の第3次長期総合計画への反映方法
- ・札幌圏の一極集中に対する地方拠点都市的な

独自の新たな施策の必要性に対する所見

2 市町村行財政の運営指導について

- ・市町村財政構造の実態及び市町村財政の運営に対する指導内容
- ・財政健全化計画策定団体の平成7年度における具体的な取組み状況
- ・地方公営企業の赤字の要因及び経営健全化に向けての指導内容
- ・第3次経営健全化団体に指定された団体数及び計画期間中における改善状況
- ・第4次病院事業経営健全化指定団体の平成7年度における不良債権解消状況及び完遂時期

3 科学技術の振興について

- ・北海道科学・産業技術振興財団の活動状況に対する評価
- ・財団の21世紀産業フォーラムとのかかわりに対する考え方
- ・財団に配置した技術コーディネータの利用状況及び相談内容
- ・財団が実施した研究開発型企業の意向調査結果に対する所見
- ・道立試験研究機関相互の連携に対する所見
- ・科学技術研究振興費の目的及び平成7年度の研究委託内容
- ・科学技術研究振興費が事務事業総点検で廃止事業の扱いとなっている理由及び今後の方向
- ・理工系卒業者の道外流出への対応策及び今後の人材確保の施策
- ・科学技術振興策に取り組む決意

等について

萩原 信宏委員（共産）から、

1 食糧費について

- ・資金前渡で執行した会食の領収書が個人あてとなっている理由
- ・知事等が行った会食の基準額オーバーの理由が消されている理由
- ・開発庁との会食が7月に集中している理由
- ・不適切な処理は改めるとの決意

2 市町村行財政について

- ・平成7年度の国庫補助金と道補助金の実態
- ・国の補助制度に対する見解
- ・超過負担の原因
- ・高齢化対応への国の財源措置に対する所見
- ・教育・福祉の補助制度の超過負担に対する所見

- ・全道における超過負担額
- ・超過負担についての国への対応
- ・道内市町村の地方交付税の状況
- ・ロードヒーティング等の維持管理に対する交付税措置の状況
- ・除排雪経費に対する交付税措置の状況
- ・一般廃棄物処理施設に対する寒冷補正についての所見
- ・地方公営企業の繰出金へ交付税措置の改善を求める考え方
- ・地方生活バス路線運行事業への財政補てんを国に要望することについての所見

等について質疑、意見及び要望があり、企画振興部長、地域振興室長、地域調整課長、市町村課長及び調整課長から答弁があつて、企画振興部及び選挙管理委員会所管に対する質疑を終結。

○11月19日（火） 開議 午前10時50分  
散会 午後1時57分  
第1委員会室  
第1分科委員長  
明田 辰義（自民）

① 生活福祉部所管に対する質疑に入り、

工藤 敏郎委員（自民）から、

- 1 地域福祉の推進について
  - ・地域福祉の推進についての認識と平成7年度の取組み状況
  - ・本道の高齢化、少子化の実態と今後の見通し
- 2 総合リハビリテーションシステムについて
  - ・総合リハビリテーションシステムの概要
  - ・システムの現状と課題
  - ・総合リハビリテーションシステム推進事業の目的と平成7年度の取組み内容
  - ・普及啓発についての評価
  - ・総合相談窓口の設置状況と今後の見通し
  - ・諸課題解決のための平成7年度取組み状況と今後の取組み
- 3 北海道介護実習・普及センターについて
  - ・センターの設置目的、設置場所、運営方法、事業内容などの概要
  - ・平成7年度における事業の実施状況と成果
  - ・介護教室における一般参加者の人数
  - ・センターの職員体制、実習設備及び相談実績
  - ・平成7年度の取組み
  - ・今後の整備の考え方

- 4 北海道保健医療福祉情報システムについて
  - ・福祉情報案内システムの取組みと整備状況
  - ・端末機の整備状況
  - ・利用状況とその効果
  - ・福祉情報の項目選定の考え方
  - ・端末機の整備構想と地域関係機関の整備に対する支援策
  - ・今後の整備方策

等について質疑、意見及び要望があり、生活福祉部長、地域福祉課長及び高齢福祉課長から答弁があつて、生活福祉部及び出納局所管に対する質疑を終結。

② 監査委員所管に対する質疑に入り、

野村 義次委員（自民）から、

1 定期監査の結果について

- ・新たな不正経理が明らかになった中での監査結果の受止め方
- ・監査結果の分類の基準及び不適切な支出を返還させる基準並びに指摘事項に対する処理の方法
- ・指導事項を文書通知することに対する見解
- ・公報に掲載の食糧費の指導事項以外の指導事項
- ・行政監査の視点による監査の具体的な方法及び指導状況
- ・財務監査と行政監査の同時包括実施の研究結果
- ・外部講師による研修及び職員相互の研修の取組み状況
- ・すべての指摘・指導事項を公報掲載することについての所見
- ・監査白書を発行することについての所見
- ・監査結果の「おおむね適正」との表現を改めるとの発言の結果

2 決算審査意見について

- ・財政状況に対する認識及び改善方策への所見
- ・多額な不用額が生じた理由
- ・医療材料の管理に対する監査方法
- ・人工心臓弁など医薬材料の管理に対する所見
- ・確認監査による審査意見修正の可能性
- ・確認監査実施の状況及び新たな不正の可能性

3 平成8年度監査について

- ・前年度監査の反省を踏まえた基本方針
- ・会計検査院の具体的なノウハウの導入内容

等について質疑、意見及び要望があり、代表監査委員及び監査委員事務局長から答弁があつて、監査委員所管に対する質

疑を終結。

○11月20日（水） 開議 午前11時1分

閉会 午後4時25分

第1委員会室

第1分科委員長

明田 辰義（自民）

① 公安委員会所管に対する質疑に入り

萩原 信宏委員（共産）から、

警察本部庁舎の超過負担について

- ・事業費及び補助金の額
- ・目的外経費についての所見
- ・平成6年度及び平成7年度の超過負担状況
- ・実勢単価及び補助単価の状況と単価差が生ずる要因
- ・超過負担の額とその原因
- ・国の制度についての所見

等について質疑、意見及び要望があり、総務部長及び会計課長から答弁があって、人事委員会及び公安委員会所管に対する質疑を終結。

② 総務部所管に対する質疑に入り、

野村 義次委員（自民）から、

1 道財政について

- ・平成7年度における歳入状況
- ・平成7年度道税収入の前年度比及び歳入に占める税収割合と税収低迷の実態に対する認識
- ・道税不納欠損額に対する認識と他府県との比較
- ・不納欠損に対する徴収対策
- ・個人道民税の不納欠損の原因と市町村の徴収に対する協力
- ・平成7年度の個人道民税等の収入未済額の状況と認識
- ・税徴収嘱託員制度を導入することへの所見
- ・平成7年度の財政力指数
- ・一般財源比率を含む財政指標とこれに対する認識
- ・地方債残高と積立金残高及び基金取崩しの内訳並びに地方債活用方策
- ・歳出不用額や各種貸付金の回収未済額の改善方策
- ・道出資の各種団体の基金運用益減少への対処と今後の取組み

2 道の広報事業について

- ・広報に対する基本理念

- ・広報スタイルの転換についての検討及び道政モニター等からの意見聴取の有無
- ・道政テレビ広報番組の具体的効果
- ・テレビ広報番組の他府県の事例調査の有無
- ・NHKの道政広報の内容
- ・広報活動充実のための進め方

3 札幌医科大学附属病院の医療機器について

- ・人工心臓弁やペースメーカー購入の流れ及び保管払い出しの実態
- ・診療科における保管払い出しの状況
- ・人工心臓弁の年度別購入実績
- ・平成4年度以前の購入量が多い理由
- ・購入数量の実態把握方法
- ・年度別使用実績
- ・物品受払簿未作成の理由
- ・医療機器管理実態調査結果報告の時期及び調査の進捗状況
- ・今後の改善方策の具体的内容

等について

森 成之委員（公明）から、

1 札幌医科大学について

- ・役割とこれまでの成果についての認識
- ・地域医療対策を担う札幌医科大学の課題と成果に対する所見
- ・札幌医科大学出身者の医療従事の実態
- ・市町村の医師確保への対応
- ・地域医療対策を担う医師養成の取組み状況
- ・新たな講座の創設についての所見
- ・特別会計歳入歳出決算についての認識
- ・多額な収支不均衡に対する所見
- ・経営努力についての所見
- ・経営改善に向けた取組み方策及び健全化計画策定についての所見
- ・医療材料費比率についての認識
- ・50万円以上の医療機器の購入実績
- ・物品購入等の手続き方法
- ・物品購入の管理台帳作成の有無
- ・第2外科にかかわる報道についての見解
- ・物品の購入を適正処理するための対処方法
- ・使途不明金の調査期限
- ・帳簿等への記載省略の状況
- ・道の財務規則に照らしての対応
- ・医薬品の治験の実施状況
- ・治験を行うに当たっての手続き方法
- ・受託業務の実態についての認識と対応が遅れ

た理由

- ・ 治験に係る費用の受入先及び契約等の手続き方法
- ・ 医局における治験の実施状況
- ・ 治験の適否を決定する仕組みについての所見
- ・ 大学正常化への取組に対する決意

等について

萩原 信宏委員（共産）から、

1 東京事務所の食糧費について

- ・ 平成7年度に基準額を超えて執行したものの額及び要綱改正後の執行額
  - ・ 平成7年12月12日と平成7年12月27日執行分における総額及び単価並びに執行者の確認
  - ・ 執行者の認められた理由
  - ・ 要綱上の特例扱いについての所見
  - ・ 風俗営業法の店での飲食等の平成7年度執行額及び要綱に照らした見解
  - ・ 昨年11月以降の執行件数及び必要性についての所見
  - ・ 風俗営業法の店での昨年11月以降の執行件数
  - ・ 接待行為を伴うと思われる7件分の場所の確認
  - ・ 当該店舗の風俗営業法の許可の有無と出席者の明示
  - ・ 要綱改正以降の不適切な取扱いについての認識
  - ・ 北海道クラブの所在地及び道との関係
  - ・ 同クラブとの会食の適否
  - ・ 不自然な執行についての認識
  - ・ 婦女等の接待を伴う場所での会食に係る食糧費の返還についての所見
- 2 東京事務所の会場借上げについて
- ・ ホテルニューオータニでの平成7年度及び平成6年度における利用回数
  - ・ 平成7年度における会場借上げの不正経理内容
  - ・ 同ホテルの会場借上げが多い理由
  - ・ 不正経理額の使途
  - ・ 不正経理額の報告内容の確認
- 3 税務行政について
- ・ 軽油引取税の脱税等による更正決定の状況
  - ・ 米軍に対する免税制度
  - ・ 免税実績及び免税額が減少した理由
  - ・ 日米地位協定による非課税等についての所見
- 4 防災行政について

- ・ 平成7年度における消防施設等の整備に係る国庫補助採択状況
- ・ 全道における消防ポンプ自動車等の充足状況
- ・ 現有車両に対する消防職員の充足状況及び充実に向けた取組み方向
- ・ 市町村地域防災計画の見直し状況
- ・ 同計画における災害弱者対策の重大性についての所見
- ・ 災害弱者対策のマニュアル化の必要性についての認識及び今後の指導方策

等について質疑、意見及び要望があり、総務部長、札幌医科大学事務局長、財政課長、税務課長、広報課長、総務課長及び防災消防課長から答弁があって、総務部所管に対する質疑を終結。

## 第 2 分 科 会

○10月3日（木） 開議 午後6時39分

散会 午後6時47分

第2委員会室

第2分科委員長

吉田 栄（社民）

### 正副委員長の互選

- ① 分科委員長に吉田 栄委員（社民）、副委員長に山口幸太郎委員（自民）を選出。
- ② 付託案件に対する審査方法及び質疑方法について決定。
- ③ 本分科会の運営について、自民、社民、21'道民、公明及び新道政各1名、計5名の理事を選出し、その協議により運営することを決定。  
理事に、山崎正隆委員（自民）、大内良一委員（社民）、水野重男委員（21'道民）、森成之委員（公明）、上田 茂委員（新道政）を選出。
- ④ 委員外議員及び分科委員外委員の発言の取扱いについては、議員又は委員から発言の申出があった場合、その都度分科会に諮り決定することとし、発言を許可した場合は、委員の通告質疑終了後に発言を許可することを決定。
- ⑤ 本分科会の運営方法及び審査日程等については、理事会において協議することを決定。

○10月7日（月） 開議 午後零時58分

散会 午後零時59分  
第2委員会室  
第2分科委員長  
吉田 栄（社民）

- ① 議席を決定
- ② 付託案件に対する審査日程を決定。

○11月18日（月） 開議 午前11時9分  
散会 午後3時55分  
第2委員会室  
第2分科委員長  
吉田 栄（社民）

- ① 審査日程の変更を決定。
- ② 住宅都市部所管に対する質疑に入り、  
原田 裕委員（自民）から、

1 道営住宅の管理について

- ・道営住宅の滞納整理の取組み
- ・口座振替制度の活用状況
- ・生活保護世帯の家賃滞納の実態と対策
- ・家賃徴収業務の委託の成果
- ・委託方式の積極的な導入の検討
- ・札幌市内の道営住宅の入居状況
- ・札幌市内の応募倍率
- ・収入超過者の入居状況
- ・高額所得者に明渡し請求を行わない理由
- ・高額所得者への今後の対策

2 北方型住宅の推進について

- ・北方型住宅の建設推進の取組み
- ・北方型住宅の認定件数
- ・北方型住宅の普及啓発事業の取組み
- ・住宅建設業者に対する技術指導の取組みとその成果
- ・特別対策資金貸付制度の融資実績
- ・貸付実績が予定を下回っている理由
- ・住宅建設コスト低減の取組み
- ・北海道独自の北方型住宅資金制度の必要性
- ・今後の課題と普及推進

等について、質疑、意見及び要望があり、住宅都市部長、住宅課長及び建築指導課長から答弁があって、住宅都市部所管に対する質疑を終結。

- ③ 農政部所管に対する質疑に入り、  
原田 裕委員（自民）から、

1 認定農業者の育成について

- ・認定農業者制度に対する認識
- ・認定農業者制度の仕組み及び施策の概要

- ・認定農業者の認定状況
- ・認定促進のための取組み状況
- ・認定農業者が少ない理由
- ・基本構想を樹立しながら、認定のない市町村の状況及びその理由
- ・認定農業者拡大のための今後の対応
- ・L資金（設備資金）の利用状況
- ・S資金（運転資金）の利用状況
- ・利用の少ない理由
- ・農協単位で見た認定等の状況
- ・認定農業者制度等の拡大への取組み

2 道営競馬事業について

- ・7年度決算の状況及び8年度決算の見込み
- ・近年の経営状況及びその認識
- ・他の公営競馬及び中央競馬の発売状況
- ・道営競馬事業の経営の立て直し策
- ・7年度の発売計画額の算出方法
- ・7年度の取組み状況
- ・ナイトレース拡大の効果
- ・競馬場及び関連施設設備の見直し状況
- ・国及び中央競馬会に対する要望の状況
- ・道営競馬運営改善計画案の取組み状況
- ・来年度の取組み

等について

山口 真人委員（自民）から、

不用額について

- ・不用額の内容
- ・需用費及び旅費の不用額の原因
- ・平成6年度及び平成7年度の需用費及び旅費の不用額の状況
- ・積極的な行政推進に対する決意

等について

上田 茂委員（新道政）から、

農協合併について

- ・農政審議会報告の概要及びその評価
- ・農協法等の改正の状況
- ・道内農協の経営状況
- ・農協の合併の状況
- ・合併を阻害する要因
- ・本道及び全国の合併進捗率
- ・合併推進の基本的な考え方
- ・北農中央会の37農協構想の経緯と内容
- ・37農協構想の評価
- ・先進地調査の結果とその活用状況
- ・合併促進についての具体的な取組み

・合併促進に対する決意

等について質疑、意見及び要望があり、農政部長、農政課長、農地調整課長、農業経済課長及び競馬管理室参事から答弁があつて、農政部所管に対する質疑を終結。

○11月19日（火） 開議 午前10時31分

散会 午後6時19分

第2委員会室

第2分科委員長

吉田 栄（社民）

① 林務部所管に対する質疑に入り、

米沢 一喜委員（自民）から、

森林組合の体質強化対策について

- ・森林組合の現状
- ・森林組合の体質強化に対する認識
- ・森林組合広域合併への取組み状況
- ・平成7年度の森林組合広域合併事業の取組み内容及び事業効果
- ・近々、合併が予定されている地区
- ・合併が進まない要因
- ・森林組合の欠損金の状況
- ・「森林組合経営改善資金利子補給事業」の内容及び平成7年度の取組み状況
- ・利子補給事業の事業実績及び実施効果
- ・平成7年度「森林組合広域協業促進資金貸付事業」の事業実績及び効果
- ・合併推進のための指導体制及び指導内容
- ・合併推進のための指導体制の強化
- ・合併への支援策
- ・森林組合の経営安定対策の実績及び効果
- ・森林組合の系統事業の拡大策

等について

萩原 信宏委員（共産）から、

森林保全について

- ・白老町ポロト自然休養林の制定経過及び目的
- ・ポロト湖及び周辺の森林の保全の重要性
- ・北電が行った送電線下の林の伐採状況
- ・「白老ふるさと二千年ポロトの森」の整備状況
- ・北電の伐採行為と「みどりの環境づくり計画」との関係
- ・送電線による山火事の例
- ・北電に環境への配慮を求める申入れをする考えの有無

等について質疑、意見及び要望があり、林務部長、森林計画

課長、林業振興課長、林業振興課参事及びみどり対策室参事から答弁があつて、林務部所管に対する質疑を終結。

② 水産部所管に対する質疑に入り、

米沢 一喜委員（自民）から、

1 漁港の整備について

- ・第9次漁港整備長期計画の実績及び進捗状況
- ・漁港ごとの整備状況
- ・計画達成にむけた取組み状況

2 北海道栽培漁業基金について

- ・栽培漁業基金の設置目的
- ・基金の造成状況及び基金事業の内容
- ・基金運用益の計画及び実績
- ・栽培漁業センターの運営経費の状況
- ・平成8年度ヒラメの種苗生産事業の実施結果
- ・平成7年度の栽培漁業振興事業の実績
- ・採択できなかった事業への対処
- ・平成8年度の基金事業の状況
- ・超低金利政策と栽培漁業の推進

等について

萩原 信宏委員（共産）から、

1 イカの魚価対策について

- ・平成7年度の魚価安定対策事業の実施状況
- ・八戸のまき網漁業のイカ専獲によるイカ資源への影響
- ・イカ価格の下落による零細イカ釣り業者への影響
- ・イカ資源に対するTAC設定の必要性
- ・函館などのいか釣り協議会の要望の動向
- ・まき網漁業の規制に対する国への要請

2 漁港の管理について

- ・道の管理する漁港の問題点
- ・南茅部町木直漁港の漁船修理場に個人施設が建てられていた状況
- ・漁港の荷捌き用地の未利用の状況
- ・漁港の公共団体以外の占用状況及び漁協部会の占用を可能とする運用を変更することの見解
- ・漁船漁業の再編及び漁港の利用状況
- ・漁港の利用及び管理の適正化

等について質疑、意見及び要望があり、水産部長、水産経営課長、栽培漁業課長、漁港課長及び漁業管理課長から答弁があつて、水産部、海区漁業調整委員会、連合海区漁業調整委員会及び内水面漁場管理委員会所管に対する質疑を終結。

③ 土木部所管に対する質疑に入り、

原田 裕委員（自民）から、

- 1 河川行政について
  - ・河川行政の整備方針
  - ・河川の整備水準
  - ・第九次治水事業五箇年計画の重点とその整備水準の目標
  - ・北海道の川づくり基本計画策定の経緯と目的
  - ・北海道の川づくり基本計画と方策
  - ・国や市町村への働きかけ
  - ・地域住民の意見を反映させるシステムづくり
  - ・生きている川づくりの取組み
  - ・生きている川づくりの課題
  - ・川づくり基本計画の課題に対する取組み

- 2 「道の駅」について
  - ・「道の駅」の目的、整備主体及び施設の機能
  - ・「道の駅」登録の要件
  - ・地元市町村として「道の駅」ができたことの効果
  - ・「道の駅」の整備計画
  - ・「道の駅」に対する補助制度
  - ・補助制度の国への働きかけ
  - ・「道の駅」の広報活動の取組み
  - ・今後の道独自の広報活動の取組み

等について

林 大記委員（社民）から、

河川整備のあり方について

- ・河川の水質の悪化に対する対策
- ・環境に配慮した護岸整備の取組み
- ・覆土工法の考え方
- ・覆土の流出による生態系への影響
- ・環境に配慮した護岸整備の課題
- ・環境に配慮した護岸整備の今後の取組み

等について

萩原 信宏委員（共産）から、

- 1 不正経理問題について
  - ・平成7年度に賃金不正経理のあった土木現業所名
  - ・具体的な不正内容
  - ・不正経理における職員の配偶者の雇用実態
  - ・平成7年度の臨時職員の任用件数と賃金の支払額
  - ・第三種臨時職員の土木現業所ごとの任用数と賃金の支払額
  - ・職員の配偶者に係る臨時職員の任用状況
  - ・当別ダム建設事務所等の4か所の職場における職員の配偶者の任用状況

- ・第三種臨時職員の業務内容
- ・遠別出張所における道職員妻名義の雇用状況
- ・平成7年度の土木現業所等の全職場における調査実施の必要性に対する見解
- ・平成4年度から6年度にさかのぼり調査すべきと思うが、この見解
- ・すべての臨時職員にかかわる架空雇用の疑惑についての解明の必要性に対する見解
- ・第二種臨時職員の調査の実施に対する見解

- 2 国立公園内の道道新設について

- ・道道718号忠別清水線の整備状況
- ・路線認定を変更すべきと思うが、この見解
- ・国との協議を行うべきと思うが、この見解
- ・道道旭川大雪山層雲峡線の概要
- ・完成の時期、完成が遅れている理由
- ・計画の再考の必要性に対する見解
- ・旭川大雪山層雲峡線を適切な名称に変更すべきと思うが、この見解

- 3 随意契約について

- ・札幌土木現業所における平成7年度の公益法人等との随意契約の状況
- ・随意契約の法的制限
- ・北海道栽培漁業振興公社等との随意契約の理由
- ・「びばい湖ダムまつり フォートレポ」の印刷代
- ・随意契約のうち再委託の件数
- ・再委託の調査に対する見解
- ・随意契約の今後の運用

等について質疑、意見及び要望があり、土木部長、管理課長、道路計画課長、道路整備課長及び河川課長から答弁があって、土木部及び収用委員会所管に対する質疑は、総括質疑に保留された事項を除き終結。

○11月20日（水） 開議 午前11時7分  
閉会 午後2時53分

第2委員会室

第2分科委員長

吉田 栄（社民）

- ① 商工労働観光部所管に対する質疑に入り、  
米沢 一喜委員（自民）から、

- 1 中小企業対策について

- ・本道を取り巻く最近の経済情勢に関する認識
- ・道内中小企業の経営状況についての把握状況
- ・中小企業の組織化の現状、問題点及び今後の

対応方針

- ・任意団体の実態の把握状況と支援策
- ・平成7年度における中小企業に対する経営指導方法とその実績
- ・今後の経営指導体制の充実・強化の考え方
- ・中小企業者の官公需受注機会の拡大に対する取組み状況と実績
- ・地元中小企業の活用強化に向けた考え方
- ・中小企業の情報化への取組み状況と課題並びに道の情報化支援事業の内容と実績
- ・道地域産業情報センターの整備状況、事業内容及び実績
- ・道地域産業情報センターの整備方針と利用促進方策
- ・平成7年度における新分野進出及び起業化支援事業の実績と今後の施策の取組み方針
- ・北海道東京ビジネス支援センターの活用状況と効果
- ・北海道東京ビジネス支援センターの機能の強化方針
- ・中小企業振興の基本的な考え方

## 2 商店街対策について

- ・本道の小売業や商店街の現状に対する認識
- ・最近の道内商店街の整備事業の現状と道の支援実績
- ・商店街の振興に関する他部との連携状況及び市町村に対する支援状況
- ・商店街振興の基本的な考え方

等について質疑、意見及び要望があり、商工労働観光部長、商工労働企画課長、中小企業課長及び商業流通課長から答弁があって、商工労働観光部及び地方労働委員会所管に対する質疑を終結。

### ② 教育委員会所管に対する質疑に入り、

原田 裕委員（自民）から、

学校教育における情報教育について

- ・小・中・高等学校における情報教育に対する認識
- ・学校教育におけるコンピュータの利用状況
- ・教育用コンピュータに関する国の整備方針と助成制度
- ・小・中・高等学校における教育用コンピュータの整備状況
- ・整備が遅れている原因
- ・コンピュータ整備を促進するための取組み状況

- ・ソフトウェアの整備状況
- ・コンピュータで指導できる教員の現状
- ・教員研修の現状と今後の取組み
- ・情報処理教育センターと高校とのネットワーク化の整備状況
- ・情報化社会に対応する情報通信ネットワーク化への取組み方針

等について質疑、意見及び要望があり、教育長、生涯学習部長、学校管理課長及び学校教育課長から答弁があって、教育委員会所管に対する質疑を終結。

〇11月18日（月） 開議 午前10時27分

散会 午前10時41分

第1委員会室

委員長 湯佐 利夫（自民）

- ① 代表監査委員から、保健所に係る随時監査の結果について報告。
- ② 行政管理室長から、保健所の臨時職員に係る雇用実態調査の結果について報告。
- ③ 今後の審査日程について、配付資料のとおりとすることを決定。

〇11月21日（木） 開議 午前11時16分

散会 午後5時4分

第1委員会室

委員長 湯佐 利夫（自民）

- ① 報告第4号（平成7年度北海道各会計歳入歳出決算に関する件）を議題とし、保健所に係る随時監査の結果及び保健所臨時職員の雇用実態確認調査の報告に関する質疑に入り、  
原田 裕委員（自民）から、  
保健所に係る随時監査及び臨時職員の雇用実態確認調査について

- ・いわゆる西村委員会の調査結果に対する認識
- ・調査の確認方法
- ・前回調査で不正の事実が報告されなかった理由
- ・全保健所での組織的な隠ぺいを図ったのではないかとの疑いに対する見解
- ・架空雇用の名義人に迷惑がかかったと思うが、この見解
- ・架空雇用の名義人の内容
- ・架空雇用の名義人に対する対応経過と今後の方針
- ・不正経理を行った要因

- ・前回調査における架空雇用の実施時期等の詳細
- ・今回の調査結果以後に不正経理の報告漏れが出る可能性についての見解
- ・不正経理額の使途の内訳
- ・西村委員会の処分・返還に対する判断と処分済みの網走保健所との整合性についての見解
- ・不正額を速やかに返還しない理由

等について

吉田 栄委員（社民）から、  
保健所の不正経理問題について

- ・今回の事態に対する認識と責任
- ・全道保健所長会議等の開催内容
- ・会議における不祥事再発防止に関する指示内容及び臨時職員の雇用問題に係る議論の有無
- ・今回の不祥事にかかわった管理監督者の責任についての見解
- ・不正経理の事実を報告しなかったことの見解
- ・組織的と思える不正経理隠しの把握の有無
- ・各保健所の予算要求時における賃金積算、事業量との関係等の検討状況
- ・第二種臨時職員の補助を行う第三種臨時職員は不要と思うが、この見解
- ・狂犬病予防業務の遂行上、現行の臨時職員制度を廃止し、非常勤職員を配置すべきと思うが、この見解
- ・保健所における第三種臨時職員採用時の面接、書類点検等の状況
- ・保健所の人事配置についての見解
- ・欠員補充問題についての見解
- ・保健所の不正経理問題を個別・厳正に対処する考えであるかの見解

等について

清水 誠一委員（自民）から、  
保健所に係る随時監査及び臨時職員の雇用実態確認調査について

- ・今回報告されたもの以外の保健所の対応方針
- ・雇用状況に係る全保健所の調査内容
- ・7年度分について全保健所の報告がなかったことの見解
- ・確認監査のスケジュールと監査終了の見通し
- ・早期に監査を取りまとめることの見解
- ・調査結果が議会への報告前に新聞報道がされたことの経過
- ・適切な情報管理を行うことの見解

- ・前回調査で報告漏れとなった理由
- ・保健所の管理監督者に前回報告しなかった理由を確認した事実の有無及び確認しなかったのであれば、その理由
- ・保健所からの報告があった時点で小額すぎるとの疑問をもったかどうかの見解
- ・11月8日の緊急保健所長会議の開催目的と内容
- ・保健所に限り今後の不正がないことの確認
- ・西村委員会の今後の方針
- ・保健所不正経理問題に係る処分・返還方針
- ・部最高責任者としての責任の認識

等について質疑、意見及び要望があり、西村副知事、行政管理室長、保健環境部長、代表監査委員及び監査委員事務局長から答弁。

なお、一部質問については、総括質疑に保留し散会。

○11月22日（金） 開議 午前10時36分  
散会 午後5時3分  
第1委員会室  
委員長 湯佐 利夫（自民）

① 保健所に係る随時監査の結果及び保健所臨時職員の雇用実態確認調査の報告に関する質疑を続行し、

上田 茂委員（新道政）から、  
保健所問題について

- ・保健所の年度末における不正経理額の総額に占める割合
- ・このような事態に対する認識
- ・調査に際しあいまいな指示であったのは、保健環境部のみであるかどうかの見解
- ・本庁管理職及び保健所関係職員の責任に対する見解
- ・昇任試験制度導入の趣旨
- ・道庁再生に向けた改善方策と信頼回復についての見解
- ・勤勉手当の成績率の決め方
- ・懲戒処分の有無に関係なく全職員の成績率を検討すべきことの見解
- ・処分・返還を個別・厳正に行う方針が変わらないものであるかどうかの見解

萩原 信宏委員（共産）から、  
保健所問題について

- ・保健所の架空雇用の実態
- ・このうち元道職員の有無

- ・配偶者の雇用が多いことの認識
- ・第二種臨時職員の架空雇用実態と業務の内容
- ・第二種臨時雇用の確認調査方法と監査の考え方
- ・臨時職員への辞令交付の実態と今後改善プログラムに盛り込むことの見解
- ・出納局における検査方法及び架空雇用を確認できなかった理由
- ・出納局のチェック体制の改善方針
- ・各保健所の不正経理金の管理方法
- ・不正経理金の使途及び公費支出が可能なもの
- ・会食経費の内訳及び本庁接待分とその内容
- ・不正経理の動機
- ・不正経理に対する監査委員の認識
- ・不正経理が以前から続いていたことの認識
- ・他の出先機関でもあり得るかどうかの見解
- ・調査を指示した方法と指示文書の有無
- ・保健所における調査取りまとめの責任者
- ・総務部の調査指示方法の拙劣さに対する見解
- ・保健環境部以外の他部に対する指示方法
- ・西村委員会の調査指示方法
- ・不正のあった保健所名を公表した考え方
- ・保健所における不正経理が組織的・構造的なものと思うが、この見解

等について質疑、意見及び要望があり、総務部長、行政管理室長、保健環境部長、出納局長及び代表監査委員から答弁があつて、総括質疑に保留された事項を除き、保健所に係る随時監査の結果及び保健所臨時職員の雇用実態確認調査の報告に対する質疑を終結。

② 各分科委員長から、それぞれの分科会における審査経過について報告。

③ 第2分科会及び集中審議において保留された事項について、**知事に対する総括質疑**に入り、**萩原 信宏委員（共産）**から、

1 国立公園内の道道の路線認定について

- ・道道忠別清水線は、開発道路の指定を解除し認定変更すべきと思うが、この見解
- ・道道旭川大雪山層雲峡線の旭岳温泉から銀泉台までの未開削区間は、認定を廃止すべきと思うが、この見解

2 土木現業所の不正経理問題について

- ・平成8年1月から3月までの第三種臨時職員の雇用件数と金額
- ・平成8年1月における道職員関係者の臨時雇用件数と金額

- ・留萌土現遠別出張所における道職員関係者の臨時雇用実態
- ・函館土現江差出張所における道職員配偶者の臨時雇用実態
- ・改善プログラム策定後の架空雇用発生についての認識
- ・監査委員の確認監査対象期間後の調査点検を行う考えの有無
- ・第二種臨時職員の架空雇用の点検実施の有無
- ・第二種臨時職員賃金の配偶者名義の件数
- ・室蘭土現浦河出張所における元道職員の臨時雇用の事態
- ・知事の土木部次長時代における接待事実の有無と当時の架空雇用に対する認識
- ・知事のリーダーシップが不足していると思うが、この見解
- ・独立した調査委員会の設置に対する考え方等について

原田 裕委員（自民）から、

保健所の不正経理に係る処分・返還問題について

- ・不正経理が報告漏れとなったことの認識
- ・確認監査の結果を待つことなく、早急に処分返還を行うべきと思うが、この見解
- ・全保健所で不正が明らかになったことの認識及び道行政の最高責任者としての見解

等について質疑、意見及び要望があり、知事及び土木部長から答弁があつて、知事に対する総括質疑を終結。

④ 付託案件に対する意見調整は、理事会で行うことを決定。

○11月25日（月） 開議 午後2時23分

閉会 午後2時28分

第1委員会室

委員長 湯佐 利夫（自民）

① 理事会において、付託案件に対する意見調整の結果、各派不認定であった旨報告。

② 報告第4号平成7年度北海道各会計歳入歳出決算に関する件を議題とし、討論に入り、萩原信宏委員（共産）から、不認定とする立場で反対討論があつて、直ちに起立による採択に入り起立なしをもって認定しないことを決定。

③ 報告第4号に対する委員長報告については、委員長に一任することを決定。

④ 委員長から、付託案件の審査終了に当たり、あいさつがあつて閉会。

# 資 料

## 平成 8 年提出案件の議決状況

### 知事提出案件

| 定例<br>臨時<br>の別 | 提 出 件 数 |    |            |       |        | 議 決 状 況  |          |          |          |                   |            |          |          |        |
|----------------|---------|----|------------|-------|--------|----------|----------|----------|----------|-------------------|------------|----------|----------|--------|
|                | 条例案     | 予算 | その他<br>の議案 | 報 告   | 計      | 原案<br>可決 | 同意<br>議決 | 承認<br>議決 | 認定<br>議決 | 意見を<br>付し認<br>定議決 | 認 定<br>しない | 報告<br>のみ | 継続<br>審査 | 計      |
| 1 定            | 31      | 24 | 16         | 3     | 74     | 70       | 1        | —        | —        | —                 | —          | 3        | —        | 74     |
| 2 定            | 3       | 2  | 27         | 38    | 70     | 30       | 2        | 1        | —        | —                 | —          | 32       | 5        | 70     |
| 3 定            | 4       | 6  | 61         | 14(5) | 85(5)  | 69       | 2        | 3        | (1)      | (2)               | (2)        | 10       | 1        | 85(5)  |
| 4 定            | 11      | 6  | 6          | 1(1)  | 24(1)  | 21       | 2        | —        | —        | —                 | (1)        | 1        | —        | 24(1)  |
| 合 計            | 49      | 38 | 110        | 56(6) | 253(6) | 190      | 7        | 4        | (1)      | (2)               | (3)        | 46       | 6        | 253(6) |

注 ( ) 内は、継続審査に係る議決件数を示し、外数である。

### 議員提出案件

| 定例<br>臨時<br>の別 | 提 出 件 数 |     |    | 議 決 状 況 |     |    |
|----------------|---------|-----|----|---------|-----|----|
|                | 決議案     | 意見案 | 計  | 原案可決    | 否 決 | 計  |
| 1 定            | 2       | 12  | 14 | 13      | 1   | 14 |
| 2 定            | 2       | 7   | 9  | 9       | —   | 9  |
| 3 定            | 1       | 3   | 4  | 4       | —   | 4  |
| 4 定            | 1       | 2   | 3  | 2       | 1   | 3  |
| 合 計            | 6       | 24  | 30 | 28      | 2   | 30 |

## 平成 8 年請願・陳情の審査状況

| 定例<br>臨時<br>の別 | 請 願        |     |     |            |            |    |  | 陳 情        |     |     |            |            |    |  |
|----------------|------------|-----|-----|------------|------------|----|--|------------|-----|-----|------------|------------|----|--|
|                | 受 理<br>件 数 | 採 択 | 不採択 | 議 決<br>不 要 | 継 続<br>審 査 | 計  |  | 受 理<br>件 数 | 採 択 | 不採択 | 議 決<br>不 要 | 継 続<br>審 査 | 計  |  |
| 1 定            | 3          | 1   | 1   | 1          | 38         | 41 |  | 6          | 2   | —   | 1          | 13         | 16 |  |
| 2 定            | 11         | —   | —   | 2          | 47         | 49 |  | 2          | 2   | —   | —          | 13         | 15 |  |
| 3 定            | 8          | —   | 3   | 1          | 51         | 55 |  | 3          | —   | 1   | —          | 15         | 16 |  |
| 4 定            | 14         | 2   | —   | 1          | 62         | 65 |  | 1          | —   | —   | 1          | 15         | 16 |  |
| 合 計            | 36         | 3   | 4   | 5          |            |    |  | 12         | 4   | 1   | 2          |            |    |  |

注 継続審査の件数は、前会から継続審査中のものであって更に継続審査の決定のあったものを含む。  
議決不要の件数のうち閉会中処理したものは直近の定例会に含めた。

## 平成 8 年議員提出案件の件名及び議決結果一覧

### 決 議 案

| 定例<br>臨時<br>の別 | 提出月日    | 番号 | 件 名                               | 提 出 者       | 議決月日    | 議事結果 |
|----------------|---------|----|-----------------------------------|-------------|---------|------|
| 1 定            | 8.3.7   | 1  | 北海道に係る航空運賃の改訂に関する決議               | 酒井 芳秀議員ほか7人 | 8.3.7   | 原案可決 |
|                | 8.3.28  | 2  | 前知事横路孝弘君の退職金返還を求める決議              | 酒井 芳秀議員ほか7人 | 8.3.29  | 否 決  |
| 2 定            | 8.7.5   | 1  | 銃器犯罪の根絶に関する決議                     | 山口幸太郎議員ほか8人 | 8.7.5   | 原案可決 |
|                |         | 2  | 中国の核実験に強く抗議し核実験中止を求める決議           | 山口幸太郎議員ほか8人 | 8.7.5   | 原案可決 |
| 3 定            | 8.10.2  | 1  | KLMオランダ航空による北海道・ヨーロッパ定期路線開設に関する決議 | 小野寺 勇議員ほか9人 | 8.10.2  | 原案可決 |
| 4 定            | 8.12.13 | 1  | 道庁公金不正問題調査特別委員会設置に関する決議           | 酒井 芳秀議員ほか7人 | 8.12.13 | 否 決  |

### 意 見 案

| 定例<br>臨時<br>の別 | 提出月日   | 番号 | 件 名                                 | 提 出 者        | 議決月日   | 議事結果 |
|----------------|--------|----|-------------------------------------|--------------|--------|------|
| 1 定            | 8.2.27 | 1  | 「住専」問題の早期解決と徹底究明を求める意見書             | 山口幸太郎議員ほか6人  | 8.2.27 | 原案可決 |
|                |        | 2  | 酪農・畜産振興施策に関する意見書                    | 佐藤 時雄議員ほか13人 | 8.2.27 | 原案可決 |
|                |        | 3  | 国連海洋法条約の批准に関する意見書                   | 大島 一郎議員ほか12人 | 8.2.27 | 原案可決 |
|                |        | 4  | 地方分権の推進に関する意見書                      | 山口幸太郎議員ほか7人  | 8.2.27 | 原案可決 |
|                |        | 5  | 日本電信電話株式会社「NTT」の分離・分割に反対する意見書       | 山口幸太郎議員ほか7人  | 8.2.27 | 原案可決 |
|                | 8.3.19 | 6  | 寒冷地手当の現行支給水準維持を求める意見書               | 永井 利幸議員ほか13人 | 8.3.19 | 原案可決 |
|                |        | 7  | HIV薬害被害者の救済措置、薬害根絶とエイズ対策の充実にに関する意見書 | 大内 良一議員ほか12人 | 8.3.19 | 原案可決 |
|                | 8.3.28 | 8  | 日本鉄道共済年金の格差是正に関する意見書                | 山口幸太郎議員ほか7人  | 8.3.29 | 原案可決 |
|                | 8.3.29 | 9  | 障害者小規模作業所に対する国庫補助制度の改善と拡充に関する意見書    | 風早 俊男議員ほか26人 | 8.3.29 | 原案可決 |
|                |        | 10 | 産業廃棄物処理施設の設置などに係る基準の制度化に関する意見書      | 大内 良一議員ほか12人 | 8.3.29 | 原案可決 |
|                |        | 11 | 医薬品の販売規制の堅持に関する意見書                  | 大内 良一議員ほか12人 | 8.3.29 | 原案可決 |
|                |        | 12 | 新しい農業・農村基本法制定促進に関する意見書              | 佐藤 時雄議員ほか12人 | 8.3.29 | 原案可決 |
| 2 定            | 8.7.5  | 1  | 「介護保険法」の制定を求める意見書                   | 山口幸太郎議員ほか7人  | 8.7.5  | 原案可決 |
|                |        | 2  | 高齢者等に対する寒冷地福祉手当制度の創設に関する意見書         | 風早 俊男議員ほか13人 | 8.7.5  | 原案可決 |
|                |        | 3  | 第九次治水事業五箇年計画における大幅な事業費の確保に関する意見書    | 伊達 忠一議員ほか13人 | 8.7.5  | 原案可決 |
|                |        | 4  | 林野公共事業の促進に関する意見書                    | 大島 一郎議員ほか12人 | 8.7.5  | 原案可決 |
|                |        | 5  | 義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書               | 野呂 善市議員ほか12人 | 8.7.5  | 原案可決 |

| 定例<br>臨時<br>の別 | 提出月日     | 番号 | 件 名                                         | 提 出 者         | 議決月日     | 議事結果 |
|----------------|----------|----|---------------------------------------------|---------------|----------|------|
| 2 定            | 8. 7. 5  | 6  | 北海道新幹線の早期建設に関する意見書                          | 小野寺 勇議員ほか22人  | 8. 7. 5  | 原案可決 |
|                |          | 7  | 石炭鉱業の安定並びに産炭地域の振興に関する意見書                    | 鈴木 泰行議員ほか12人  | 8. 7. 5  | 原案可決 |
| 3 定            | 8. 10. 7 | 1  | 社会保険に関する事務とこれに従事する職員の身分を地方自治体に移管することに関する意見書 | 永井 利幸議員ほか13人  | 8. 10. 7 | 原案可決 |
|                |          | 2  | 道路特定財源堅持等に関する意見書                            | 伊達 忠一議員ほか13人  | 8. 10. 7 | 原案可決 |
|                |          | 3  | 地方分権の推進に関する意見書                              | 西村 慎一議員ほか17人  | 8. 10. 7 | 原案可決 |
| 4 定            | 8. 12. 5 | 1  | 私学助成制度の充実強化に関する意見書                          | 山口幸太郎議員ほか 8 人 | 8. 12. 9 | 原案可決 |
|                |          | 2  | アイヌの人たちに係る新たな施策の早期確立と立法措置を求める意見書            | 風早 俊男議員ほか13人  | 8. 12. 9 | 原案可決 |

# 平成8年請願・陳情の件名及び審査経過一覧

請 願

(継審＝継続審査、不採＝不採択、議不＝議決不要)

| 文書表<br>番 号 | 件 名                                                       | 請 願 者                                 | 受 理<br>年月日 | 付 託<br>年月日 | 付 託<br>委員会 | 審 査<br>経 過                       |
|------------|-----------------------------------------------------------|---------------------------------------|------------|------------|------------|----------------------------------|
| 1          | 学級削減反対、35人以下学級の実現を<br>求める件                                | ゆきとどいた教育をすすめる北海道<br>連絡会<br>代表 渡辺 昌子   | 7.6.27     | 7.6.29     | 文 教        | 1 定継審<br>2 定継審<br>3 定継審<br>4 定継審 |
| 4          | 丘珠空港の一方的な滑走路延長・ジェ<br>ット化に反対し、自衛隊ヘリコプター<br>基地の撤去を求める件      | 丘珠空港騒音をなくす会<br>会長 宮田 寿郎               | 7.7.5      | 7.7.7      | 建 設        | 同                                |
| 5          | 同                                                         | 同                                     | 7.7.5      | 7.7.7      | 総 務        | 同                                |
| 7          | 自衛隊の任務改正に関する意見書の議<br>決を求める件                               | 札幌市東区 発起人代表世話人<br>油谷 良夫               | 7.8.15     | 7.9.21     | 同          | 同                                |
| 8          | 平成8年度公立高等学校適正配置計画<br>原案に係る北見市内公立高等学校の間<br>口削減の撤回を求める件     | 北見市PTA連合会<br>会長 村井 雄剛                 | 7.10.3     | 7.10.4     | 文 教        | 1 定継審<br>2 定議不                   |
| 9          | 小樽工業高等学校工業化学科廃科案の<br>撤回を求める件                              | 北海道小樽工業高等学校PTA<br>会長 小原 雅広 外1人        | 7.10.3     | 7.10.4     | 同          | 1 定継審<br>2 定継審<br>3 定継審<br>4 定継審 |
| 10         | 無免許療術行為取り締まりに関する件                                         | 社団法人北海道鍼灸マッサージ師会<br>会長 佐藤 俊雄          | 7.10.4     | 7.10.11    | 保健環境       | 同                                |
| 11         | 苫小牧南高校の間口削減反対、私立高<br>校生への直接助成の増額を要求する件                    | 苫小牧公立高校新設をすすめる会<br>代表 佐藤 弘毅 外1人       | 7.10.4     | 7.10.11    | 文 教        | 同                                |
| 12         | 苫小牧南高校の間口削減案撤回を要<br>求する件                                  | 苫小牧市立啓明中学校PTA<br>会長 斉野 伊知郎            | 7.10.4     | 7.10.11    | 同          | 1 定継審<br>2 定議不                   |
| 14         | 非核の北海道宣言を求める件                                             | 原水爆禁止北海道協議会<br>筆頭代表理事 山辺 富也 外2人       | 7.10.9     | 7.10.11    | 総 務        | 1 定継審<br>2 定継審<br>3 定継審<br>4 定継審 |
| 15         | 子供たちの健やかな発達を願い、学校<br>給食に安全でおいしい国産米100%の<br>お米を供給することを求める件 | 新日本婦人の会北海道本部<br>会長 渡辺 昌子              | 7.10.9     | 7.10.11    | 生活福祉       | 1 定継審<br>2 定継審<br>3 定継審<br>4 定継審 |
| 16         | 同                                                         | 同                                     | 7.10.9     | 7.10.11    | 保健環境       | 同                                |
| 17         | 同                                                         | 同                                     | 7.10.9     | 7.10.11    | 農 政        | 1 定議不                            |
| 18         | 同                                                         | 同                                     | 7.10.9     | 7.10.11    | 文 教        | 1 定継審<br>2 定継審<br>3 定継審<br>4 定継審 |
| 19         | 小樽潮陵高校を初めとする高等学校の学<br>級削減案・学科廃止案の撤回を求める件                  | 北海道小樽潮陵高等学校間口対策会<br>議事務局<br>代表 久保田 弘  | 7.10.9     | 7.10.11    | 同          | 同                                |
| 20         | 登別南高校の学級削減に反対する件                                          | 北海道高等学校教職員組合登別南高<br>校分会<br>代表 山本 弘久   | 7.10.9     | 7.10.11    | 同          | 同                                |
| 21         | 室蘭工業高校の学級削減に反対する件                                         | 北海道高等学校教職員組合室蘭工業<br>高等学校分会<br>代表 佐藤 弘 | 7.10.9     | 7.10.11    | 同          | 同                                |
| 22         | 室蘭東高校の学級削減に反対する件                                          | 高教組室蘭東高校分会<br>代表 遠藤 昌史                | 7.10.9     | 7.10.11    | 同          | 同                                |

| 文書表<br>番 号 | 件 名                                             | 請 願 書                                  | 受 理<br>年月日 | 付 託<br>年月日 | 付 託<br>委員会 | 審 査<br>経 過                       |
|------------|-------------------------------------------------|----------------------------------------|------------|------------|------------|----------------------------------|
| 23         | 上川第一・第二学区の学級削減に反対する件                            | 北海道高等学校教職員組合連合旭川支部<br>支部長 中 宏征         | 7.10.9     | 7.10.11    | 文 教        | 1 定継審<br>2 定継審<br>3 定継審<br>4 定継審 |
| 24         | 名寄農業高校の学級削減に反対する件                               | 北海道高等学校教職員組合名寄農業高校分会<br>分会長 藤田 省吾      | 7.10.9     | 7.10.11    | 同          | 同                                |
| 25         | 富川高校商業科の学級削減に反対する件                              | 北海道高等学校教職員組合富川高校分会<br>代表 山口 泰弘         | 7.10.9     | 7.10.11    | 同          | 同                                |
| 26         | 遠軽高校商業科の募集停止に反対する件                              | 北海道高等学校教職員組合遠軽支部<br>代表 山田 行秀           | 7.10.9     | 7.10.11    | 同          | 同                                |
| 27         | 江差南高校の学級削減に反対する件                                | 北海道高等学校教職員組合江差南高校分会<br>代表 木村 恒雄        | 7.10.9     | 7.10.11    | 同          | 同                                |
| 28         | 稚内高校の学級削減及び中頓別農業高校の条件付学級削減に反対する件                | 北海道高等学校教職員組合宗谷支部<br>支部長 小泉 安司 外1人      | 7.10.9     | 7.10.11    | 同          | 同                                |
| 29         | 紋別南高校の学級削減に反対する件                                | ゆきとどいた教育をすすめる紋別連絡会<br>代表 川埜 幸二         | 7.10.9     | 7.10.11    | 同          | 同                                |
| 30         | 北見北斗高校の学級削減に反対する件                               | 北海道高等学校教職員組合北斗高校分会<br>代表 森田 克己         | 7.10.9     | 7.10.11    | 同          | 同                                |
| 31         | 小清水・常呂・女満別高校の学級削減に反対する件                         | 斜里郡小清水町<br>佐々木 光明                      | 7.10.9     | 7.10.11    | 同          | 同                                |
| 32         | 官官接待の全廃、全容の徹底糾明を求める件                            | 北海道労働組合総連合<br>議長 山口 康夫                 | 7.10.9     | 7.10.11    | 総 務        | 同                                |
| 33         | 最低保障年金制度の創設等を求める国への意見書提出に関する件                   | 全日本年金者組合北海道本部<br>執行委員長 森 昭             | 7.10.31    | 7.11.29    | 生活福祉       | 同                                |
| 34         | 介護手当の増額と入院給食費の補助を求める件                           | 北海道生活と健康を守る会連合会<br>会長 三浦 誠一            | 7.10.31    | 7.11.29    | 同          | 同                                |
| 35         | 同                                               | 同                                      | 7.10.31    | 7.11.29    | 保健環境       | 同                                |
| 36         | 旭川に重度・重複の肢体不自由児高等養護学校設置を求める件                    | 旭川に重度・重複の肢体不自由児高等養護学校新設期成会<br>会長 七戸 幸夫 | 7.11.28    | 7.12.6     | 文 教        | 同                                |
| 37         | ゆたかな私学教育の実現を求める私学助成に関する件                        | 連合北海道<br>会長 渡辺 健一 外3人                  | 7.12.4     | 7.12.6     | 同          | 同                                |
| 38         | 官官接待全廃、「カラ出張」など疑惑の全容徹底糾明を求める件                   | 新日本婦人の会北海道本部<br>会長 渡辺 昌子               | 7.12.5     | 7.12.7     | 総 務        | 同                                |
| 39         | コンビニエンスストア等における薬剤師等の専門家によらない医薬品販売に反対する件         | 社団法人北海道薬剤師会<br>会長 高島 申治 外2人            | 7.12.5     | 7.12.7     | 保健環境       | 1 定採択                            |
| 40         | 義務教育費国庫負担制度・教科書無償措置制度の堅持及び私学助成の拡充を求める意見書提出に関する件 | 北海道私学助成をすすめる会<br>会長 松田 平太郎 外1人         | 7.12.5     | 7.12.7     | 文 教        | 1 定継審<br>2 定継審<br>3 定継審<br>4 定継審 |
| 41         | 学級削減に反対し、小中高35人以下学級と私学助成の抜本的拡充を求める件             | ゆきとどいた教育をすすめる北海道連絡会<br>代表 渡辺 昌子 外1人    | 7.12.5     | 7.12.7     | 同          | 同                                |
| 42         | 「官官接待」廃止、「カラ出張」などの徹底解明を求める件                     | 明るい革新道政をつくる会<br>代表世話人 事務局 斎藤 敏夫        | 7.12.18    | 7.12.26    | 総 務        | 同                                |

| 文書表<br>番 号 | 件 名                                      | 請 願 書                               | 受 理<br>年月日 | 付 託<br>年月日 | 付 託<br>委員会  | 審 査<br>経 過                       |
|------------|------------------------------------------|-------------------------------------|------------|------------|-------------|----------------------------------|
| 43         | すべての定時制・通信制高校生に対する教科書無償・夜食費の国庫補助の堅持を求める件 | 北海道高等学校教職員組合<br>中央執行委員長 八木 靖彦外1人    | 8.2.28     | 8.3.5      | 文 教         | 1 定継審<br>2 定継審<br>3 定継審<br>4 定継審 |
| 44         | 違法無効な「小樽築港再開発」事業認可の取り消しを求める件             | 築港再開発差し止め・春を呼ぶ会<br>代表 棟 徹夫          | 8.3.21     | 8.3.26     | 建 設         | 同                                |
| 45         | 疑惑の新年度交際費・食糧費予算を見直し、「官官接待」等の予算削減を求める件    | 北海道労働組合総連合<br>議長 山口 康夫 外1人          | 8.3.22     | 8.3.26     | 総 務         | 1 定不採                            |
| 46         | 丘珠空港滑走路延長計画の白紙撤回を求める件                    | 丘珠空港滑走路延長反対連絡会<br>代表世話人 宮田 寿郎       | 8.6.18     | 8.6.24     | 建 設         | 2 定継審<br>3 定継審<br>4 定継審          |
| 47         | 北海道支庁制度に関する件                             | 小樽市新光5丁目34番15号<br>船津 秀樹             | 8.6.18     | 8.6.24     | 総 務         | 同                                |
| 48         | 乳児保育等の充実を求める件                            | 北海道保育団体連絡会<br>会長 鈴木 令子              | 8.6.24     | 8.6.27     | 生活福祉        | 同                                |
| 49         | 精神障害者回復クラブに対する援助充実に関する件                  | 北海道精神障害者回復クラブ連合会<br>代表 横式 多美子       | 8.6.25     | 8.6.27     | 保健環境        | 同                                |
| 50         | 精進川河畔林保全に関する件                            | 豊平・自然と暮らしを見つめる市民の会<br>代表者 川路 仁子     | 8.6.25     | 8.6.27     | 建 設         | 2 定継審<br>3 定不採                   |
| 51         | 精進川河畔林保全を求める件                            | 平岸1条7丁目に隣接する精進川を見つめる会<br>代表者 山内 洋子  | 8.6.25     | 8.6.27     | 建 設         | 2 定継審<br>3 定不採                   |
| 52         | 砂利採取事業による跡地の原状復元を求める件                    | 白老郡白老町字北吉原345番地<br>清水 孝司 外6人        | 8.6.25     | 8.6.27     | 商工労働<br>観 光 | 2 定継審<br>3 定継審<br>4 定採択          |
| 53         | 義務教育諸学校事務職員・栄養職員給与費の国庫負担法堅持に関する件         | 北海道教職員組合<br>中央執行委員長 小岸 照彦           | 8.6.25     | 8.6.27     | 文 教         | 2 定継審<br>3 定議不                   |
| 54         | 精進川河畔林を含む河川敷地の買い戻し・保全を求める件               | 北海道の森と川を語る会<br>代表 小野 有五             | 8.6.27     | 8.6.28     | 建 設         | 2 定継審<br>3 定不採                   |
| 55         | 寒冷地手当の削減に反対する意見書提出に関する件                  | 寒冷地手当改悪阻止北海道労働組合連絡会<br>代表 山口 康夫     | 8.6.27     | 8.6.28     | 総 務         | 2 定継審<br>3 定継審<br>4 定議不          |
| 56         | 道民の願いにこたえ、「いつでも」「だれでも」利用できる福祉施策の充実を求める件  | 全国福祉保育労働組合北海道地方本部<br>執行委員長 古沢 関子    | 8.7.3      | 8.7.4      | 生活福祉        | 2 定継審<br>3 定継審<br>4 定継審          |
| 57         | 「アイヌ新法」の具体化について求める件                      | アイヌ問題を考える懇話会<br>常任代表理事・事務局長<br>田中 了 | 8.7.4      | 8.9.25     | 同           | 3 定継審<br>4 定継審                   |
| 58         | 道立保健所の削減に反対し、一層の機能強化を求める件                | 北海道労働組合総連合<br>議長 山口 康夫 外4人          | 8.9.24     | 8.9.30     | 保健環境        | 同                                |
| 59         | 巨額の道費投入による道議会新庁舎の建設中止を求める件               | 北海道労働組合総連合<br>議長 山口 康夫              | 8.9.25     | 8.9.30     | 総 務         | 同                                |
| 60         | 透析患者の入院時食事療養費への重度心身障害者医療給付事業の適用を要望する件    | 北海道腎臓病患者連絡協議会<br>会長 岩崎 薫            | 8.10.1     | 8.10.3     | 保健環境        | 同                                |
| 61         | 養護学校の訪問教育に高等部を早急に設置することを求める件             | 北海道訪問教育親の会<br>代表 小泉 饒               | 8.10.2     | 8.10.7     | 文 教         | 同                                |
| 62         | 小売業の元日営業自粛に関する件                          | 日本商業労働組合連合会北海道地区会議<br>議長 三戸部 博      | 8.10.3     | 8.10.7     | 商工労働<br>観 光 | 3 定継審<br>4 定採択                   |

| 文書表<br>番 号 | 件 名                                                     | 請 願 書                                               | 受 理<br>年月日 | 付 託<br>年月日 | 付 託<br>委員会 | 審 査<br>経 過   |
|------------|---------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------|------------|------------|------------|--------------|
| 63         | 道費巨額不正問題の徹底糾明を求める件                                      | 明るい革新道政をつくる会<br>代表世話人 廣谷 陸男 外14人                    | 8.10.3     | 8.10.7     | 総 務        | 3定継審<br>4定継審 |
| 64         | 苫小牧東・苫小牧工業高校の間口削減<br>反対、私立高校生への直接助成の増額<br>を要求する件        | 苫小牧公立高校新設をすすめる会<br>代表 佐藤 弘毅                         | 8.10.3     | 8.10.7     | 文 教        | 3定継審<br>4定継審 |
| 65         | 「当別ダム上流におけるゴルフ場建設計画」反対に関する件                             | 生活クラブ生活協同組合 北準備支部<br>委員長 高 憲子 外2人                   | 8.11.21    | 8.11.27    | 総 務        | 4定継審         |
| 66         | 同                                                       | 同                                                   | 8.11.21    | 8.11.27    | 水産林務       | 同            |
| 67         | 「当別ダム上流部におけるゴルフ場建設計画」反対に関する件                            | 当別くらしと水を考える会<br>代表 山田 明美 外1人                        | 8.11.21    | 8.11.27    | 総 務        | 同            |
| 68         | 同                                                       | 同                                                   | 8.11.21    | 8.11.27    | 水産林務       | 同            |
| 69         | 「当別ダム上流部におけるゴルフ場建設計画」及び「保安林伐採計画」の反対に関する件                | 当別ダム上流部のゴルフ場建設計画<br>に反対する市民連絡会<br>代表 安藤 加代子 外1人     | 8.11.21    | 8.11.27    | 総 務        | 同            |
| 70         | 同                                                       | 同                                                   | 8.11.21    | 8.11.27    | 水産林務       | 同            |
| 71         | 入院給食費への助成を求める件                                          | 北海道民主医療機関連合会<br>会長 森谷 尚行                            | 8.11.26    | 8.11.29    | 保健環境       | 同            |
| 72         | 義務教育費国庫負担制度・教科書無償<br>措置制度の堅持及び私学助成の拡充を<br>求める意見書採択に関する件 | 北海道私学助成をすすめる会<br>会長 松田 平太郎 外1人                      | 8.11.27    | 8.11.29    | 文 教        | 同            |
| 73         | 米海兵隊砲撃演習場の矢臼別への移転<br>反対に関する件                            | 自衛隊の海外派兵反対・憲法の平和<br>原則を守る北海道女性連絡会<br>事務局長 平岡 恵子 外6人 | 8.11.27    | 8.11.29    | 総 務        | 同            |
| 74         | 消費税5%の中止を求める意見書の採<br>択を求める件                             | 消費税廃止北海道各界連絡会<br>代表 星 三男                            | 8.11.27    | 8.11.29    | 同          | 同            |
| 75         | 道営住宅に関する件                                               | 北海道公営住宅協議会<br>代表者 竹内 栄次郎                            | 8.12.2     | 8.12.5     | 建 設        | 同            |
| 76         | ゆたかな私学教育の実現を求める私学<br>助成に関する件                            | 連合北海道<br>会長 渡辺 健一 外3人                               | 8.12.2     | 8.12.5     | 文 教        | 同            |
| 77         | 公立高校の学級削減に反対し、小中高<br>30人以下学級の早期実現と私学助成の<br>抜本的拡充を求める件   | 北海道私学助成をすすめる会<br>会長 松田 平太郎 外1人                      | 8.12.3     | 8.12.5     | 同          | 同            |
| 78         | 公営住宅条例「改正」などに関する件                                       | 東区住みよい公営住宅をめざす会<br>代表 米澤 嘉七                         | 8.12.4     | 8.12.5     | 建 設        | 同            |

| 文書表<br>番 号 | 件 名                                                          | 陳 情 者                        | 受 理<br>年月日 | 付 託<br>年月日 | 付 託<br>委員会 | 審 査<br>経 過                       |
|------------|--------------------------------------------------------------|------------------------------|------------|------------|------------|----------------------------------|
| 1          | 生活保護の受給者を差別し、医療を受ける権利を侵害する医療券方式を健康保険証のような医療証に改善する意見書の提出に関する件 | 北海道生活と健康を守る会連合会<br>会長 三浦 誠一  | 7.6.27     | 7.6.29     | 生活福祉       | 1 定議不                            |
| 2          | 丘珠空港滑走路拡張に反対する件                                              | 東区の街づくりを考える会<br>世話人 山田 澄子    | 7.7.24     | 7.9.21     | 総 務        | 1 定継審<br>2 定継審<br>3 定継審<br>4 定継審 |
| 3          | 同                                                            | 同                            | 7.7.24     | 7.9.21     | 建 設        | 同                                |
| 4          | 同                                                            | 丘珠空港問題を考える会<br>代表 網舘 温子      | 7.7.24     | 7.9.21     | 総 務        | 同                                |
| 5          | 同                                                            | 同                            | 7.7.24     | 7.9.21     | 建 設        | 同                                |
| 6          | 食品・農産物の安全を求める件                                               | 社団法人北海道消費者協会<br>会長 三宅 嘉子     | 7.9.29     | 7.10.4     | 保健環境       | 同                                |
| 7          | 静内町に高等養護学校(精薄)の新設を求める件                                       | 静内町手をつなぐ親の会<br>代表 持田 博子      | 7.11.30    | 7.12.6     | 文 教        | 同                                |
| 8          | 平取養護学校静内ベテカリの園分校移転新築場所見直しに関する件                               | 静内郡静内町<br>岡田 隆志 外1人          | 7.12.1     | 7.12.6     | 同          | 同                                |
| 9          | 「北海道公文書の開示等に関する条例」の改正に関する件                                   | 「平成維新北海道」<br>代表 楠 勝栄 外1人     | 7.12.5     | 7.12.7     | 総 務        | 同                                |
| 10         | 「外部監査制度」の新設に関する件                                             | 同                            | 7.12.5     | 7.12.7     | 同          | 同                                |
| 11         | 広島町を北広島市とすることについての件                                          | 広島町長 本禄 哲英 外1人               | 8.2.27     | 8.3.5      | 総 務        | 1 定継審<br>2 定採択                   |
| 12         | 石狩町を石狩市とすることについての件                                           | 石狩町長 斎藤 英二 外1人               | 8.2.27     | 8.3.5      | 同          | 同                                |
| 13         | 障害者小規模作業所に対する国庫補助制度の改善と拡充を求める意見書の提出に関する件                     | 共同作業所全国連絡会北海道支部<br>支部長 中村 正人 | 8.3.11     | 8.3.13     | 生活福祉       | 1 定採択                            |
| 14         | 同                                                            | 同                            | 8.3.11     | 8.3.13     | 保健環境       | 同                                |
| 15         | 障害者地域共同作業所に対する運営費補助に関する件                                     | 同                            | 8.3.11     | 8.3.13     | 生活福祉       | 1 定継審<br>2 定継審<br>3 定継審<br>4 定継審 |
| 16         | 同                                                            | 同                            | 8.3.11     | 8.3.13     | 保健環境       | 同                                |
| 17         | 道道697号天神南小樽線の南小樽地区部分のロードヒーティング敷設を求める件                        | 小樽市 住吉町会<br>会長 若林 喜次 外1人     | 8.6.11     | 8.6.18     | 建 設        | 2 定継審<br>3 定継審<br>4 定議不          |
| 18         | 精進川段丘崖河畔林買い戻しと保全に関する件                                        | 精進川を楽しむ会<br>世話人代表 柴田 昭司 外2人  | 8.6.19     | 8.6.24     | 同          | 2 定継審<br>3 定不採                   |
| 19         | 北海道知事が加えた損害に対する補償に関する件                                       | 札幌市北区<br>内村 敏正               | 8.7.4      | 8.9.25     | 保健環境       | 3 定継審<br>4 定継審                   |
| 20         | 阪神・淡路大震災被災者への公的助成災害補償の実現と激甚災害対策確立についての意見書の提出を求める件            | 北海道労働組合総連合<br>議長 山口 康夫       | 8.7.8      | 8.9.25     | 総 務        | 同                                |
| 21         | 住居地域に隣接するゴルフ練習場開発に反対し、森林環境の保全を求める件                           | 真駒内南町7丁目町内会<br>会長 小野寺 繁      | 8.9.11     | 8.9.25     | 水産林務       | 同                                |
| 22         | 消費税率の引き上げ中止の決議を要望する件                                         | 北海道中小企業家同友会<br>代表理事 千葉 一     | 8.12.5     | 8.12.9     | 総 務        | 4 定継審                            |

## 11 月 の メ モ

- 1 日 ○K L M就航問題先送り 日ロ航空交渉は、K L Mオランダ航空の新千歳乗り入れの交換条件であるロシア機の新千歳乗り入れについて合意に達しないまま終了した。次回協議も未定で、これにより来春のK L M新千歳就航がずれ込む可能性が出てきた。
- 5 日 ○クリントン大統領が再選 米国大統領選挙で、民主党現職のクリントン氏が選挙人538人中379人を獲得、共和党のドール氏を大差で破って再選された。上下両院選挙は共和党が過半数を維持した。
- 7 日 ○第2次橋本内閣が発足 第138特別国会が召集され、橋本龍太郎自民党総裁が社民、さきがけ両党の支持も受けて第83代首相に再選。社さ両党は閣外協力で、行政改革を最重点課題とする第2次橋本内閣は、3年3か月ぶりの自民党単独政権として発足した。
- 12日 ○インドで航空機空中衝突 ニューデリー近くでサウジアラビア航空のジャンボ機とカザフスタン航空機が空中衝突し双方の乗客と乗員合わせて約350人全員が死亡したとみられる。デリー航空の管制レーダーは旧式で管制ミスなどを招く可能性があるという。
- 15日 ○北海道国際航空が設立 道民出資の航空会社をつくり、新千歳ー羽田間の定期航空路への新規参入を目指す道内経済人らのグループが、航空会社の母体となる企画会社「北海道国際航空」の設立総会を札幌市内で開き、運賃半額化に向けた調査・研究業務を開始した。
- 18日 ○汚職発覚、厚生次官辞任 埼玉県の社会福祉法人グループの認可や補助金をめぐる汚職事件で警視庁は、収賄の疑いで厚生省の元課長補佐茶谷滋容疑者（39）、贈賄の疑いで同法人グループの代表（51）をそれぞれ逮捕した。岡光序治同省事務次官（57）が代表側から高級車などの利益供与を受けたことが判明し19日未明、辞表を提出、受理された。
- 22日 ○道、本庁10部を7部に再編へ素案 道は

本庁組織を1997年度から現行の10部から7部に再編する機構改革素案をまとめた。知事のトップマネジメントを補佐する総合企画部の新設をはじめ、福祉・医療・保険部門の統合、一次産業部門の一本化などが柱。

- 25日 ○秋田県知事が辞意表明 秋田県の佐々木喜久治知事は議会で食糧費など9億円に上る公費乱用問題の責任を取り辞任する意向を明らかにした。知事が食糧費問題で辞任するのは全国初。時期は来年3月が有力。同県では虚偽文書作成も発覚、リコール運動も起きていた。

### 27日 ◎第4回定例道議会開会

○健保改革で建議書 医療保険審議会（塩野谷祐一会長、厚相の諮問機関）は、健康保険組合など被用者保険本人の負担を現行の1割から最低2割に引き上げることなどの改革案を盛り込んだ建議書を、小泉純一郎厚相に提出した。

- 29日 ○首相が所信表明演説 第139臨時国会が召集され、橋本首相は再選後初の所信表明演説で、行政、経済構造、金融システム、社会保障構造、財政構造の5つの改革を内閣の最重要課題と位置付けた。相次ぐ官僚の不祥事で「慚愧に堪えない」と遺憾の意を表明、綱紀粛正を訴えた。

○ファンタジードーム閉鎖 苫小牧市内の全天候型屋内レジャー施設「ファンタジードーム」について、長崎屋は運営子会社を解散し、ドームを来年1月16日に閉鎖することを決めた。閉鎖後のドームには隣接の長崎屋苫小牧店を移転、1998年3月のオープンを目指す。

## 12月のメモ

- 3日 ○**林泰男容疑者を逮捕** 沖縄県警は石垣島で、特別手配の元オウム真理教幹部林泰男容疑者（38）と、犯人隠匿容疑で指名手配の大洞英子容疑者（27）を逮捕した。警視庁は警察庁長官銃撃事件でも追及する。
- 4日 ○**前厚生事務次官を逮捕** 警視庁捜査二課は、国が交付する特別養護老人ホーム建設補助金の配分などで便宜を図った謝礼として現金6000万円や乗用車の提供を受けたとして収賄容疑で前厚生事務次官の岡光序治容疑者（57）を逮捕した。
- 13日 ◎**第4回定例道議会閉会**  
○**4月からの消費税率5%確定** 衆院本会議で、新進党提出の「消費税率据え置き法案」が否決され、消費税の税率は平成9年4月から5%に引き上げられることが決まった。
- 16日 ○**羽田氏、新党結成へ** 羽田孜元首相が、新進党を離党して新党を26日に旗揚げすることを表明、新進党は結成2年で事実上の分裂が確定した。党運営をめぐる小沢一郎党首との確執が強まり、3回の会談も物別れに終わった。
- 17日 ○**在ペルー日本大使館を占拠** 南米ペルーの首都リマの日本大使公邸に反政府極左ゲリラ「トゥパク・アマル革命運動」（MRTA）の約20人が武力襲撃、占拠した。公邸では天皇誕生日祝賀パーティーが開催中で、各国大使や日系企業トップら約500人の招待客が人質になった。ゲリラは婦人や高齢者らを順次解放しながら、獄中の仲間の釈放をペルー政府に求めている。
- 22日 ○**人質225人を解放** ペルーの日本大使公邸人質事件でトゥパク・アマル革命運動（MRTA）は、北海道出身者3人を含む225人を解放。24日以降はウルグアイ大使、日本大使館平田健治一等書記官、グアテマラ大使を解放した。
- 25日 ○**97年度予算政府案決定** 政府は97年度一般会計予算の総額を本年度当初比3.0%増の77兆3900億円、うち政策経費である

一般歳出は1.5%増の43兆8067億円とした。国債発行額は96年度に比べ約4兆3000億円減額。一方で消費税引き上げや所得税・住民税の特別減税打ち切り、医療費の自己負担増などで来年度の国民負担は約9兆円増える見通しとなった。

- W杯サッカー札幌開催決定** 日本サッカー協会の理事会は2002年ワールドカップ（W杯）の国内開催地に札幌市をはじめ茨城県、静岡県など10自治体を決定した。

- 岡光前次官ら3人起訴** 厚生省汚職事件で東京地検は、老人福祉事業に便宜を図った謝礼として6000万円を受け取ったなどとして収賄罪で前厚生事務次官岡光序治容疑者（57）を起訴。1000万円の収賄罪で元厚生省課長補佐茶谷滋容疑者（39）を、贈賄罪で「彩（あや）福祉グループ」代表小山博史容疑者（51）を追起訴した。

- 26日 ○**羽田氏らが太陽党結成** 羽田孜元首相ら衆参国会議員13人は新進党を離党し、改革勢力の結集を目指す新党「太陽党」を結成した。党首に羽田氏、幹事長に畑英次郎氏が就任。

- 27日 ○**道、職員168人を処分** 道立保健所の臨時職員のカラ雇用と企業局のカラ出張問題で27日、道は職員168人を処分した。傳法公磨保健環境部長を減給10%3か月、特別職の武田善行公営企業管理者を減給30%6か月とし、全庁調査で不正事実を報告しなかったトップ責任を重くした。

- 31日 ○**友部議員ら強制捜査へ** 友部達夫参議院議員（68）の政治団体「年金会」が運営する「オレンジ共済組合」の出資法違反事件で、警視庁など捜査当局は、返済のめどもなく高金利の「オレンジスーパー定期」で約50億円もの金を集めた疑いが強まったとして、詐欺容疑で議員本人らに対し強制捜査に踏み切る方針を固めた。

北海道議会時報 第48巻第4号  
平成9年3月10日

編集 北海道議会事務局調査課  
発行 北海道議会事務局